第三種郵便物認可
十一月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

戰爭防止手段として武力、經濟力を用ひず
米大統領フ氏重大言明

【ソールトレーキシテイ七日發】フーヴァ大統領は八日の投票日を控へ本日最後の演説中當地で

余は戰爭防止のため軍事力若しくは經濟力を使用せんと提議する如何なる運動にも組しない決心だ

と言明した、之は滿洲問題を中心とする日米の見解の相違點につきフーヴァ氏が **武力は勿論對日經濟封鎖等の手段に出づる意なき事を明かにした**ものとして大いに注目されてゐる

……吉田大使をも加へて聯盟會議に臨むべき我態度について綜合的打合せをなす豫定

罷業案否決
ランカシア靜穩

【マンチエスター七日發】ランカシア紡織工ストライキは一昨日の紡織工大會で罷業案否決され本日から紡織工は就業した

理事會米露招請説を事務總長ド氏は否認
露は招請されても一蹴

【東京八日發】國際聯盟側では來る聯盟理事會に **米露兩國代表をオブザーバーの資格で招請**すべしと主張しつつある旨傳へられ成行注目されてゐる折柄、七日外務省に到達したジュネーヴ代表部よりの公電によれば事務總長ドラモンド氏は **長岡代表に對し右の噂さを非公式に否認**した、我政府としては米露代表を理事會に招請する意圖には絶對反對を唱へてゐる、なほモスクワよりの情報によればソウエート政府は **ソウエートは聯盟の尻馬に乗らず**とて萬一理事會より招請に接するも一蹴する意向を示してゐると

【東京八日發】來るべき理事會で聯盟側が非加入國たるアメリカ、ソウエート兩國にオブザーバーとして代表の出席を招請するか否かは一般に注目してゐるが、日本としては前回同樣非加入國の代表參加には飽迄不同意だが、七日ジュネーヴ代表部より外務省に達した報告によれば事務總長ドラモンド氏は澤田事務局長に對し現在の所オブザーバー招請は全然聯盟の問題となつてゐない旨を言明した

松岡代表、ラ氏に日本訪問を勸誘
對日誤解一掃を懇望

【モスクワ七日發】松岡代表は昨一日スヴエスチヤ紙主筆カール・ラデック氏を日本大使館に招待し午後五時から六時五十五分に至る殆ど二時間に亘つて懇談しソウエート言論界の代表者としてラデック氏の日本訪問を勸誘し以てソウエート・ロシアの對日誤解一掃に努力されんことを懇望し種々打ち解けた話にラデック氏も大いに松岡代表の意見に同情共鳴するところがあつた模樣である

松岡代表七日ワルソーへ

【モスクワ七日發】三日當地着以來リトヴイノフ、カラハン兩氏と極東平和問題につき隔意無き意見交換をなし勞々各方面を視察した松岡代表は七日午前十時革命記念日に參列後夜行列車でモスクワ發ワルソーへ向つた、同地で一日滯在、ポーランド當局とも意見を交換し、ベルリンを經てパリへ行き同地で長岡、松平、佐藤各大使と落ち合ひ日本の意見書を携行中の

八千萬圓復活強調
陸相より藏相に

【東京八日發】荒木陸相は七日豫算閣議終了後小野寺經理局長を官邸に招致し豫算復活要求額につき種々協議を爲したが、結局兵備改善費削減額一億六千餘萬圓中約八千餘萬圓の要求を非常時の故を以て強調するも我財政上萬已むを得ぬ場合は六千萬圓程度で折合ふも已むを得ぬとの方針を決定した、よつて八日高橋藏相を訪問、九日の閣議に先だち懇談する豫定である

首相藏相協議

【東京八日發】首相は今夜八時四十分藏相を訪ひ豫算問題主として軍部關係復活要求折衝に關し重要協議を遂げ會見一時間に亙り辭去した

一般會計公債財源遂に八億突破
海軍の復活要求承認

【東京八日發】七日の豫算閣議で軍部の強硬なる復活要求で、軍部大臣と高橋藏相との間に爭論起り殊に岡田海相は國際政局より海軍が從來隱忍して來た事實を擧げ、この復活はわが國防上絶對といふべきものだと強硬に主張し相當緊張した場面を呈したが、高橋藏相も海軍の復活要求はこの豫算と切り離して附加豫算とする旨を言明し、次の閣議で決定すべく、これで一般會計の公債財源は八億圓を突破する譯である

水運法規制定
打合せ

滿洲國の水運法規の完成により近くこれを實施する事となつたが、これが最後的打合せの爲一兩日中に岡本海務局長、江原港務課長は新京へ向ふ事となつた、かくて新京において滿洲國政府並に軍部關東廳その他直接關係者參集の上審議に移り終了次第その必要を認めるものに對して即時實施すると

關東廳の新規事業
豫算約五百萬圓計上
事變で收益增加し赤字無し

關東廳明年度豫算査定の用件を帶び大藏省當局と打合せの爲關東廳經理課長松崎憲司氏は八日出帆うらる丸で出發した船中語る

豫算に關する數字はまだ關東長官の決裁を經てゐないのでお話する事は出來ない、要するに内地では赤字々々と騒いでゐるに反し、幸ひ關東廳のみは滿洲事變その後の各種の影響によつて

相當收益 があつた今のところ新規事業費として約五百萬圓程度を計上してゐるが、これ等は主として觀測事務の充實、普蘭店の開港等に必要なもので、例年と變つた内容としては今度は新規事業に重きをおいて前年度邊の人員の增員等を計つてその方面に力を入れたのを今度は行政整理の直後でもあり、新規事業に伴ふ人員の增加はやむを得ないとして主として交通網の完備産業の開發等に力瘤を入れる、要するに

警備方面 に關する人員その他は相當內容のあるものになつたから今後はその他の事業に力を入れるのだ、さきに關東廳の增收について話したがそれは主として遞信局、專賣局の增收を指したものである、自分は一足さきに上京するがあとから西山部長が上京されると思ふ、歸任期は本年末になるだらう

再選を確信
フ氏顧問の意氣込み

【デンヴア六日發】特別列車で西北部各地に最後の獅子吼を試しつゝ當地に着いた大統領フーヴァ氏は曙頭熱狂した民衆數千の歡迎を受け元氣頗る旺盛である、隨行の一顧問曰く

フーヴァ氏は今回各地遊説の結果益々再選の確信を強めたのみならず、不景氣を以て現政府の責任とさする民主黨の非難を完全に叩きつぶして了つた

なほフーヴァ氏はフイリッピン獨立問題に關してはフイリッピン島が政治的獨立を獲得する前に先づ經濟的獨立を達成せねばならぬと聲明した

滿鐵社員會役員會
けふ審議する三案

滿鐵社員會役員會は八日午後三時から社員倶樂部で開くが、この日審議される問題は十月十五日協和誌上で發表された

一、常任幹事制提唱（江口胤秀氏執筆）
一、社員會は基金を持て（片岡節三氏執筆）
一、共濟基金貸出規程の改正と利息の問題（西山香二氏執筆）

の三問題で、このうち常任幹事制はさきに役員會で本制度は趣旨において結構であるが、滿鐵が政府の監督下にある現在において政府の意思に制せられることなく監事の職を遂行し得る適任者を得ることは實際問題として極めて困難であるといふこと等が理由となつて撤回されたものであるが、江口氏の再提唱となつて再審議するに至つたものであり、共濟基金問題はその利下げに主眼を置いたものである なほこれ等の審議に引つゞき社員會幹事員（事務四名、編輯四名、宿泊所二名）の昇給問題を審議の豫定

日本は聯盟から脱退するが可い
滿洲國の固き決意に安心
大島高精氏の意見

我國戰時國際法の權威者たる雜誌「祖國」の主幹、大島高精氏は、リツトン報告に對する滿洲國要人の意嚮をたしかめ旁々國際聯盟に對する滿洲國側の輿論を聽くべく來滿中であつたが、八日出帆うらる丸で上京した、船中語る

自分の來滿は事變以來二度目だ丁度昨年の今頃來滿した、今度は滿洲國側が國際聯盟並にリツトン報告に關してどんな意嚮を有するかを確めに來たんだが、溥儀執政、鄭孝胥總理その他要路の人々に面會話を聞いたところ、國際聯盟に對し滿洲國の一貫した

對策 を堂々と述べられたが論旨の徹底、條理の整然さ、極東平和の見地からの頗る明朗なる意見を聽き實に頼母しいと思つた次第だ、これが確かになつた以上自分は歸京して内地の人達に對して滿洲國の人達はかうだ、日本の人達はよろしく肚を決めよと呼ぶつもりだ、國際聯盟なるものを餘り過大視する必要はない、自分は戰時國際法について帝大で講議をしてゐるが常に國際聯盟なぞは歐洲の如く四十ケ國も小國の集つてゐるところは必要だが、日本の如きは脱退した方が好いといふ事を持論としてゐるのだ、國際聯盟の二流、三流國なぞは

默殺 すべきだと思ふ、内地における思想界は左と右にかゝはらず混沌たる有樣だ、その原因は滿洲事件の刺戟と既成政黨に對する反撥であるが自分としては左右何れにかゝはらず盲動するはこの際斷然排すべきだと思ふ、自分は今一度近く來滿する

張氏等五氏に謁を賜ふ

【東京八日發】來朝した張景惠、張海鵬、于琛澂、張益三、郭福綿五氏は八日午前十一時宮中に參內、天皇陛下に謁見仰せ付けられ張景惠氏から來朝の挨拶を言上、有難き御言葉を賜はり感激して退下した、なほ一行は新宿御苑の觀菊御宴に召された

新市會議員
八日資格を獲得

過般執行の市議改選で市會議員に當選した三十三名は關東州市制施行規則第十四條第二項の期間を經過したるを以ていよ〳〵八日から法律上會議員としての資格を備へた譯だが、選擧人又は議員候補者選擧又は當選の效力に關し異議ある者は同第十八條により向ふ七日以内にこれを市長に申立てるが可いと

天津方面の排日貨
官憲裏面で援助

天津方面における日貨排斥運動は日本領事の嚴重抗議あるにも拘らず益々暴威を擅ひ、官憲は表面鎭壓するとは稱してゐるが、寧ろ裏面ではこれを煽動し、密かに運動資金を提供してゐる傾向があるといはれ特に數日前から抗日救國會の排貨運動は積極化し、船中に團員を派遣して日本貨の檢査、沒收監視を行ふなど、福通號外十數軒の支那商はそのため彼等の強奪に遭ひ、經理人は拘禁されるといふ狀態である、之に對し商人側も彼等暴力團に對抗し拘禁者の釋放を要求してゐるが、官憲はこれを逆に利用し日貨取扱ひ業者を彈壓してゐると最近同地から歸來した滿洲國商人の實話である【奉天電話】

通常議會は無事に了るか
昨今の政界の雲行

◇…通常議會が、いよ〳〵目の前に迫つて來た。平素ならこの邊で、朝野兩黨の作戰が論評されて、政客の往來が、華やかな話題になるのだが、非常時の今日においては、左樣には參らぬ。いろ〳〵な問題もあつて、不滿は抱いて居つても、たゞ沈默を續けてゐるのである。

◇…誰やらが、齋藤内閣は腫物患者のやうなものだ。死にさうでなか〳〵死なゝい。見てくれば肥つて立派でも、腫物鹹翳の如くポックリ此世にお暇をするやうなものとは、少々趣きを異にしてゐるといつた。なるほど議會に臨んでも、豫算の編成に當つても、總理の神の利かない事夥しいが、といつて然らばこの内閣を潰して終へと、のしかかつて出るものもない。

◇…強ち直接行動のピストルが怖いばかりではない。輿論が恐いのだ。滿洲事變を契機として、全國的に起つて來た一種の愛國運動は何人もその先を見ざるものであると。共産黨事件の如きは一蹴にして吹飛ばして、熱烈なる愛國的精神は、津々浦々に至るまで、能く發揮された。鐵兜、飛行機の獻納その他慰問金品の幾百萬圓に及んだ實情より察するも、何人と雖もこれを否定出來ない。

◇…政治家はいづれも目先の利いた人物である。政友會が衆議院の絶對過半數——三百の同志を有してゐても、國民の感情を無視して、政權奪つ取りの策謀が出來ない所以である。兎に角裏面は別として、表面は擧國一致内閣なりと國民は承知してゐる。

◇…この内閣をブチ壞して、更により善き政治をなし得る強力なる内閣が成立し得るなら兎に角、さもない限り險惡なる國際關係を目前に見て居る矢先政變を齎す事は何人も好まないのである。

◇…そこで猛者の多い政友會の事だ。「政局を左右する力はあつても、もう少し時機を待て！」と自重してゐるのが、今日の狀態だ。民政黨は甚だしく鬪志を缺いてゐるが、その財政々策において若槻總裁の豫言が適中し、金再禁止以來、遂に爲替相場は廿一弗にも暴落し、國際貸借のバランスが失はれた事實を強調し、頻りに爲替相場の安定を主張してゐるが、この大膽な急激に變更することは出來ないから、結局微温的な中庸主義に墮して國民の眞の信頼をつなぎ得ない。

◇…そこで國民はこの寄合世帶の齋藤内閣に、まだ望みをかけても少し成行きを見やうと、なつてゐる。豫算の成立も實際困難の如く見えるが、高橋藏相の如き老巧なる經綸家は、ドタン場でうまく纏めてしまふ手腕を有つてゐる。何とか調子を合せて行く事だけ間違ひない。しかも滿洲關係の豫算だけは、初めから丸のみにしてゐるところ、流石に面壁九年の達磨さんだ。腹が出來てゐる。

◇…然し、人間には好奇心がある。秋季大演習でも濟んだら又いろ〳〵な噂も生れやう。殊に國民同盟の如き、安達御大を中心に中野、山道兩氏の如き鬪士が時機來れかしと、政界を八方睨み！虎視眈々たるものがある。政治は水物故いつどうなるか分らぬところに野心家の活躍する餘地があるのである。それ故に、來るべき通常議會は八九分通り無事と見るが、多少波瀾の餘地のある事も否定出來ない。

◇…リツトン報告書の結末などうするか。全國民は國際聯盟の態度に、神經をピクつかせてゐるが滿蒙を生命線として死守する日本の立場を曲解するリツトン報告書の如き、之を訂正せざる限り日本國民は承知しない。正義を蹂躙せらるゝ場合、日本國民の腹は決定してゐるのだ。

◇…アメリカの大統領選擧も愈々八日に行はれるが、日本人の多くは民主黨のルーズヴエルト氏に勝たせたい、日本の世界的進出を喜ばざる共和黨のフーヴァ氏には餘り同情してゐないのだ。ルーズヴエルト氏は父子相傳の親日家で極東の問題に最も理解を有し、排日法案に反對した政治家として日本人は記憶してゐる。——人間相互の親交は、理解と同情より成るものである事は今更いふ迄もない（東京支社一記者）

秩父宮殿下中等學生御巡閲 明治大帝の御遺徳を偲び奉る東京府主催第二回明治神宮奉拜式は五日午前九時三十分から秋晴の代々木原頭において盛大に擧行された、先づ神宮を奉拜し集るもの都下男子中等學生八十二校五萬、秩父宮同臨場御巡閲の下に分列式が擧行された、寫眞は御巡閲中の秩父宮殿下

讀書會講演

中央試驗所讀書會は九日午後四時十五分より伏見臺同試驗所食堂において開催當日の講演左の如し

一、最近における脂肪油の高壓水素添加に關する研究　篠崎侑一
一、研究雜感　阿部良之助
一、PH調節裝置の一考察　杉浦捷作
一、迅速微量灰分定量法　加藤二郎

軍人後援會

大連軍人後援會では十日午後二時より民政署において評議員會を開催し左記事項を協議すると

一、昭和七年度追加豫算の件
一、基本金支出の件
一、義捐金募集の件

ほんこん丸船客

【門司特電八日發】十日大連入港豫定のほんこん丸の主なる船客諸氏

東癸公司代表者常濱隆二、元京都府知事黑崎眞也、日本毛織專務塚脇敬二郎、三共貿易會社重役成田努、宅昌一、首藤定、末次喬、松林良助、飯田義雄、青木新三郎

陸軍辭令【東京八日發】

步兵第十三聯隊附 步兵中佐 小松千秋
補關東軍司令部附命旅順工科大學服務
遼陽憲兵分隊長 憲兵大尉 宮內善則
補三島憲兵分隊長

人事

▲松崎憲司氏(關東廳經理課長) 八日午前十時出帆うらる丸にて內地へ
▲淺見淺一氏(滿鐵社員) 同上
▲白濱多次郎氏(南滿瓦斯專務取締役) 同上
▲笹井秀恕氏(一等軍醫正) 同上
▲須崎治平氏(滿洲國參議府秘書官) 同上
▲川野直吉氏(別府市會議長) 同上
▲大島高精(陸軍省囑託「愛國」主幹) 同上
▲楊松氏(臺灣總督府囑託) 同日午前九時發奉天へ

蛇角

◇
他國の門戸閉鎖を杞憂し、自國の門戸閉鎖は意に介せぬ、これを米國式正義觀といふ。
◇
獨善的正義觀、のさばらして置くべからず。
◇
日滿經濟提携の小手調べ、先づ三千萬圓。
◇
お次ぎは外國投資の門戸開放、洋杞憂よ、安心しろ。
◇
滿鐵が明年度の採用人員を增加する、就職地獄の前には燒石に水だが幾分緩和劑にはなる。
◇
蛇の道やすしの活躍不當とあつて正大氏、公明を疑はる、市議違反事件の新發展。
◇
檢擧の手は市政淨化を標榜した新市議にも及ぶ、市政淨化が戸惑ふことだらう。
◇
蛇毎の蟹わかるみや戲言。

滿蒙の戰慄 (147)
直木三十五作　淺枝次朗畫

再生（七の三）

新聞を讀んで行く、麗の顔を、見まいとしながら、西城は時々ちらつと見た。だが、麗の眼の中には、何の動搖もなかつた。いつもよりも、落ついてゐた。然し、餘りに落ついてゐるといふことが、西城には、却て、麗が、心の動搖を、西城に見せまい、とする爲だと、感じさせた。

新聞を讀み終ると、麗は、肩で呼吸をした。そして

「有難う」

と、云つた。

「うむ」

西城は、そう答へたが、たゞ一言、有難うと云つたきりで、泣きもしなければ、物も云はない麗を見ると、自分も、矢張り、默つてゐるより外に仕方がなかつた。そして、麗から口の切るのを待つてゐたが、麗は、いつまで待つても默つてゐるらしかつた。

（矢張り、餘程、心にこたへたのだらう。それが本當だ。麗には、豫期しない事だつたゞらう。麗には、上東の血は混じつてゐない、いや、上東だつて、惡い事をするつもりでしたのではないにちがひない）

さうおもふと、麗の苦しみを、いくらかでも助けたくなつてきた——が、何う云ひ出していゝか——

（何うおもふ、と云つたつて、麗とは、答へられないだらうし——）

西城も、麗と同じやうに切迫した氣持を、肩で呼吸するより外になかつた。

「何うした？」

そういふより外になかつた。

「えゝ」

麗は、そう答へると、眼を伏せた。

「新聞で——僕からいふとおかしいが、新聞ぢや、細かい事はかけないし、時々は、事實相違もあるかられ」

「えゝ」

麗は、そういふと、俯向いた。

それは、罪を犯した父に對しての悲しみよりも、罪を犯した父をもつ女が、戀人に對して感じる肩身の狹さが、そうさせたのであつた。

「れ」

西城は、聲を低くして

「心配しないでも——れ」

「妾——」

といふと、麗は、もつとうつむいて、涙にしめつた聲を出した。

「妾、何うして、こんなに——」

そういふと、そつと、涙をふいた。

「れ——僕の心は、別に、これによつて、變りやしないし——お父さんだつて、きつと、君、命がけで働いてゐるんだから、軍部から何んとか云つてくれるだらうし——」

そこまでいふと、もう、あとは云ふことがなくなつた。こうして泣いてゐる戀人の爲に、空疎な事をいくら云つたつて、それで、麗の悲しみを救へやうとは思へなかつた。

「すみません」

と、麗が涙聲でいつた。

「何が？」

「すみませんわ、本當に」

「何が——」

「皆、妾達がいけないんですわ」

「何うして？」

「何うしてゞも——」

麗は、そう云つて、すゝり泣いた。一人の女が

「あら」

と、低く云つて、西城の顔を、ちらつと見て行きすぎた。

晩秋の新宿御苑に けふ觀菊御宴

聖上陛下親しく行幸

【東京八日發】宮中秋の御行事を飾る觀菊御會は、晩秋の陽光かゞやく八日菊花咲き競ふ新宿御苑に天皇陛下行幸の上、內外の臣僚約九千名を召されて盛大に催させられた、行幸に榮ゆるこの朝、御苑は早朝から內匠寮式部職の人々によつて準備萬端整へられ、東鄕御用掛その他が丹誠こめた一文字、細管、大菊一本作り大中菊大作り、中菊懸作り嵯峨、肥後、山菊懸崖の八種は八つの花壇に分けて飾られ霜に誇る名菊の色づき初めたる紅葉に映ゆるさまは一入の風情である、かゝるうちに正午頃から御召しの光榮に浴した東鄕、山本兩大勳位、齋藤首相以下各國務大臣、樞密顧問官、陸海軍大將、貴衆兩院議員その他文武百官、從四位、勳三等以上の有位有勳者、及び特別の御詮議による民間各功勞者、發明家、ならびに各國外交官夫人令孃の外特に御召しの御沙汰を賜はつた駐日滿洲國代表鮑觀澄氏等何れもフロック又はモーニング或は通常禮裝、女子はヴイジテイング・ドレス或は白襟紋付で夫れぞれ所定の御門より參入、一時半過ぎには秩父高松兩宮殿下はじめ各皇族方にも御參入遊ばされた、この日天皇陛下には陸軍禮裝を召され、略式自動車鹵簿にて午後二時宮城御出門、一木宮相鈴木侍從長、奈良武官長以下供奉して御順路を新宿一丁目御門から新宿御苑に御着あらせられた、同所に於て御先着の各皇族方に御對面の後、各殿下を隨へさせられて玉歩を苑內に進め給ひ、謁見所に於て各國大公使、親任官以上に賜謁、一同扈從の下に各所に整列の諸員に御會釋を賜ひつゝ廣芝から三段池のほとりに設けられた花壇に玉歩を運ばせられ、薫り高き菊花を賞でさせられて御茶殿に入御、陸海軍々樂隊の奏する洋々たる歐洲樂のうちに、各皇族方及び扈從の諸員と茶菓を御共に御歡談遊ばされた、一方御召の光榮に浴した諸員もそれぞれ喫茶所に於て茶菓を拜受、かくて陛下には三時四十分御機嫌麗しく還御、一同も心ゆくばかり御苑の風情を滿喫、光榮に感激しつゝ夕暮せまる頃退散した

大連市將來のために 峻烈なる方針で檢擧

けさ下田檢察官長が來連し 市議違反事件打合せ

いよいよ本格的活動に移つた大連市會議員選擧違反事件に就き下田檢察官長は八日午前九時旅順から來連、大連地方檢察局にて池內首席檢察官から搜査經過の報告を受けた後この後の檢擧方針に關し重要打合を遂ぐるところあつたが同事件に對する**司法當局の意向は發展途上にある大連市將來のため苟くも選擧違反に觸るゝものは戸別訪問といへど徹底的檢擧のメスを揮ひ從來の選擧に關する市民の觀念を入れ替へさせんとする刑事政策の見地から峻烈なる態度を以て臨むに**あるらしく、この結果相當多數の犧牲者が現はれるべく各方面に多大のショックを與へてゐる、目下司直の手に取調べられてゐる者、此後司直の俎上に拉せられる危險狀態にある市中側立候補者の違反事件は十二、三件に達する見込みであり、更に搜査の手は滿鐵側市議及び傍系會社關係にまで及ばんとし事件はますます擴大性を豫想される形勢となつて來た

戸別訪問を檢擧

下田檢察官長語る

檢擧方針打合せのため八日朝來連した下田檢察官長は選擧違反事件に就き左の如く語る

苟しくも將來國際的大都市を目標に進む大連市の市會議員選擧に際し投票買收さいふ市を毒殺するが如き違反行爲を敢てする者に對しては峻嚴なる態度を以つて臨む方針である、勿論戸別訪問さいへど何れの選擧界に於ても禁ぜられてゐる行爲であつて現はるれば之を檢擧するに躊躇しない、今日までの大體の搜査經過は池內檢察官から聞いてゐるが事件の進展した經過は未だ聞いてゐないので何んとも申上げられないが選擧淨化の爲め相當犧牲者を出すことも將來を戒める意味で止むを得ないと考へてゐる

鈴木候補の身邊に 違反の疑ひが濃厚

龜澤、五十崎兩市議の取調べも大いに進む

大連地方檢察局高井檢察官は八日午前十時豫て疑惑の眼を以て見られてゐた落選候補市內二葉町鍼灸業鈴木丈太郎氏の妻女リン子(五三)を召喚第四調室にて大々的取調べを開始したが、今後はいよいよ鈴木候補の召喚を見る模樣である、同候補の違反事件は夫婦揃つて戸別訪問を行ひ投票勸誘を行つたといふ嫌疑によるものらしい、更に井關檢察官は前日に引續き龜澤市議の違反事件に就き三業組合事務所員を召喚取調べてゐるが同市議に關する違反事件に就いては相當檢察局にて確證を掴んだ模樣であり近く進展を見るべき形勢にある

一方池內檢察官は七日深更に至り收容した五十崎市議の壽司券贈賄の件に關し運動員三輪某を始め壽司券の贈呈を受けた有權者多數を召喚大連署高等係と手分けして大々的取調に着手してゐるが司法當局が壽司券を受け取つた有權者をどこまで追及するか最も注目されるところで投票の請託を容れて受取つたと見られる者に對しては當然共犯關係として摘發する意向にありこの間頗るデリケートな空氣が漂ふてゐる

滿鐵側に波及

命令的投票容疑から

搜査の進展につれ司直の手は遂に滿鐵側にまで伸び八日午前九時西田猪之輔市議の關係人として短歌雜誌「合萠」の同人西島貞子、永原いれ子、寺本初音の三歌人を召喚大連署高等係橋本特務の手で取調べ歸宅を許した

短歌雜誌「合萠」の金主は西田市議であり歌人としての交際關係を辿つて右三歌人が西田氏の選擧運動に關し潜行的戸別訪問を行つたものではないかとの嫌疑によるものである

更に千葉市議も疑惑を深められスポーツ關係者の召喚を見、松浦市議も疑惑の渦中にあり八日午前十時ごろ松浦夫人は大連署の召喚を受け橋本特務から約一時間に亙る取調を受けて歸宅した

同氏に關しては推薦の文章が祟り數日前から執筆者及び推薦者多數を召喚軍司警部補の手で取調中であつたが七日遂に一件書類の送局を見るに至つた、即ち推薦狀文中「老虎灘街道の下水道完成に盡力する云々」の意味は老虎灘區民に利益の提供を約した違反行爲であるさいふにあり法律論さしてデリケートな議論を生んでゐる

要するに滿鐵側議員の睨まれてゐる點は選擧事務長たる「係長の手で選擧區が割り當てられ從業中の有權者に對し命令的に投票を強ひ有權者の自由意志を束縛したといふ點に違反嫌疑の重點が置かれてゐる模樣である

壽司屋の取調

幟澤の改竄を行ひ五十崎市議の壽司券配布證據湮滅を企て七日深更收容された市內岩代町三五番地「蛇の目壽司」父子は八日午前十一時大連署高等係小平部長に引き出され長男光一(三〇)から取調を受けたが、光一は七日午後二時ごろ自分の一存で幟澤の改竄を行つたもので父幸七及び五十崎市議は何等關知しないことであると罪を一身に被つてゐる

駒井前長官を狙ひ 諫言され思ひ止る

押收品の內に博文公の統監刀 兒玉盟主の取調べ

【東京八日發】關西地方特別大演習を機會に大官暗殺帝都暗黑化の重大陰謀を企らんだ獨立青年社盟主兒玉譽志雄は目下帝大病院內で重態であるが兒玉は本年四月渡滿し愛鄕塾頭○○○○を庇護し奉天より新京ハルビンに落してかくまつた○○を賴つて居るうち滿洲國駒井前長官の言動面白からずとし義に上京滯在中駒井氏を暗殺すべくピストルを以て狙つたが外叢の知るところとなり諫言制止されて思ひ止まつたこと判明した又本部から證據物件として押收された日本刀には初代朝鮮統監伊藤博文公が佩用してゐた統監刀もあるが右は右候爵大御所○○○翁三男天行會々頭○○から兒玉に與へられたもので兒玉は常に之を床の間に飾り無上のものとして同志の間に誇つてゐたものであること判明した

白系露人を奉天へ

各方面で同情

虐げられた沿海州の生活からのがれて安住の地を求めるべく七日日本海丸で來連した白系露人の若者二十名の身の振り方に就いては大連水上署で滿鐵並に市役所と折衝中であつたが同署庄島高等係官の斡旋に依り漸く市役所より旅費として百一圓五十錢の醵出を得また滿鐵の好意により汽車賃を半減されて八日午後十時大連驛發列車にて同署矢野高等係官附添ひ取り敢ず奉天白系露人救援會に送達する事となり永年虐げられた生活にあえいでゐた一行は日本人の親切に對し感激の涙を流してゐる

一九三三年の走り

店頭に日記帳

敗戰に尊い體驗

滿鐵ラグビー軍歸る

京城遠征中の滿鐵ラグビーチーム金川監督以下二十四名は七日二十時五十分着「はと」で歸連したが金川監督は語る

敗戰致しまして申譯ありません然し全員ベストを盡して戰ひました、敗因に就いては……何分日數がありませんので京城に着いた翌日からゲームを行ひましたため前半は常に押しながら後半いつも調子の出る時分に疲れが出てその時に得點されると云ふ始末です、その上京師の如きは非常にハンドリングが巧みでオープンへ、オープンへと試合を展開させてこちらの疲勞を待つと云ふ巧妙な作戰で當つて來ます、又(滿鐵)の方はディフェンスの試合を餘りしたことがありませんのでFWからボールが出ながらこの虛を衝かれて敗北しました結局今度の遠征で私達はもつと猛烈な練習を行はなければならないこと、而して滿洲だけでゲームをやらずに遠征するなりチームを招聘するなりして趣を異にしたゲームをやらなければならないこと、又三日連續取り分け充分の休養せずして連續ゲームを行ひ得ないこと等體驗致しました、對京師戰前半にFBの峰尾君が頭部に負傷しまして十四名で戰ひ峰尾君は負傷のため新義州から飛行機で歸連大連醫院に入院して居ります、山田君も京電戰に於いて足部捻挫しましたが峰尾君ほどではありません

鄕軍旅順分會で 市民大會を開く

調査團報告書を反駁

在鄕軍人旅順分會では聯盟調査團の認識不足を默視する能はず數日前より種々協議の結果愈々來る九日午後六時三十分より昭和園に於て市民を糾合大會を催すことゝなつた

募集製品名稱

滿鐵技術局ではかねて雜誌「協和」誌上で中央試驗所發明酒精抽出法製品名を募集してゐたが七日午後根橋次長以下各關係者會議室に參集審査の結果和名は左の名稱が當籤した

豆油　ソヤレックス油
豆粕　ソヤレックス
豆粕粉　ソヤレックス粉末
レシチン　ソヤレックスレシチン

川崎汽船と三井が 大連航路進出

雜貨を輸入して特產を積出す 京濱から定期貨物船

滿洲國の出現と共に一躍近海航路の寵兒となつた大連航路に對しては各船會社が注目してゐるが大汽の內地割込、大阪商船の新造船配船說をよそに社外船の割込が漸次具體化してゐる、先づ川崎汽船は浦汐丸吳淞丸高雄丸の三船をもつて月三航海京濱大連間に廻航せしむる事に決定既に第一船たる浦汐丸は十五日橫濱出帆十九日大連に初入港する事となり俄然海運界に話題を提供した、次いで三井も橫濱、大連直行航路を開く事となり三池山丸を配船する事に手配が進んだと云はれてゐる、右について川崎汽船代理店山下汽船支店では語る

かれて計畫してゐたのが實現したのです、東京橫濱方面の雜貨その他を持つて來て特產を滿載して歸らうさ云ふので濟さこゝの間の事なのですから別にOSKには大した影響を與へまいさ思つてゐます、使用船は浦汐、吳淞、高雄の三船で共に五千噸級のものです、十九日入港豫定の第一船浦汐丸は雜貨約二千五百噸を積んで來て歸りは特產をもつて行く事に決定してゐます

悲慘な十家堡驛

全燒した同驛舍と殉職の東野助役(上)と佐川驛手

幸神丸を奪還

磐山縣で保管

去る九月二十七日旅順管內猪島に於て海賊のため拉致された水產會所有發動汽船幸神丸は八日朝磐山縣官憲の手により奪還し目下同地に廻航保管中である旨關東廳水產課へ入電があつた

有吉公使歸朝

【上海八日發】有吉公使は八日午前九時當地出帆の長崎丸で隨員書記官を伴ひ歸朝の途に就いた

鐵道省軍の陣容決る

選手二十四名

來る十三日全滿洲柔道軍と對戰する全鐵道省軍は五段五名、四段三名、三段十一名、二段四名、初段一名合計二十四名と決定した、尙全滿洲軍編成に關しては八日滿鐵小谷六段赴旅關東廳側と種々協議の上これに對抗する全滿洲軍を編成不日發表されることとなつた

狂言強盜拘留

市內繁星街二七三蘇景昇(四九)は七日午後八時ごろ得意先より十二圓五十錢を集金して歸途沙河口秋月町極東俱樂部で賭博に手を出したがまたたく間に無一文になり妻君への言ひ譯に同町萬財街保留場附近で強盜に襲はれたと衣服を引き裂いて沙河口神社前派出所に屆出でたが直に尻つぽをはがれ拘留十日に處せられた

鮮人酌婦墜死

市內沙河口元町八二朝鮮料理店仁川館方抱へ酌婦吉子こと崔今珠(二〇)は七日午後九時ごろ泥醉して部屋の窓を閉めんとし誤つて二階より轉落頭部を強打して博愛醫院に收容したが直に絕命した

南西の風晴一時曇

九日
滿潮(午前七時三十分 午後八時十分)
干潮(午前一時 午後一時卅五分)

各地氣溫 八日午前十一時
大連 一三　奉天
旅順 一三　新京
營口 九

けふの小洋相場(正金)

金百圓は 一二二圓五錢

國難日本刀（148）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（八）

「いけねえ」

と濤次はいつた。

「………」

珊吉は冷靜な眼を上げた。お加代も――かの女は豫期しない不安を感じて、濤次を見た。

「手がまはつたよ」

濤次の聲も落着いてゐた。

「さうか」

珊吉は答へて、

「お加代さん、あんたは其處から平氣な顏で、出て行つて下さい」

お加代には、その意味がわからなかつた。

「さうだ。あなたには何の係り合もない事だ。わたしたちは、お上から睨まれてゐる。いつ何時どんな事があるかわからねえ身體なのだ。あなたの事は、二人が引受けた。あの人に逢はせる日も遠くはねえ。體を大切に待つてゐなせえ。ひよつとすると、だしぬけに、お迎ひに來るかも知れねえ。われわれには構はねえで、さあ、お立ちなさい」

廊下も、外も、異樣に靜まり返つてゐる。彼等はその靜かなものから、次に來るべき異變が感じられるのだ。

「早く……」

と珊吉も促した。

「はい」

「たかが木ッ端役人どもです。わたしは無事にこゝを逃れます。心配しねえでお出でなさい」

「また逢ふのも、近い事です」

「さあ……」

お加代は默つて、顏をさげて、立つた。

廊下に人のけはいがした。かの女は襖をあけようとして、躊躇した。

「だてんの、まさかの用意に持つて來て置いたよ」

濤次は、二人の脇差を風呂敷包にして、持ち込んでゐた。それを解いて、一本を珊吉に渡した。

「[illegible]はねえから、斬り破るのだ。ちよつと骨だが、お互に無事に逃げようぜ」

「合點だ。お加代さん……」

まだ出て行かないお加代の事が心にかゝる珊吉は、みづから廊下に出る襖に手をかけた。

濤次は二本の蠟燭の、一本を吹き消し、一本を逆手につかんで、待つた。

珊吉は襖をあけた。とたんに、

「御用ッ」」

と沈默をつんざいた。

濤次は灯を消した。闇、闇は殺氣をふくんで動搖した。隣室との襖が、大風に吹き飛されるやうにバタバタと音をたてた。そして、いたる處から、

「御用、御用……」

の聲が急雨のやうに降つて來た。

「神妙にしろッ」

廊下で、お加代が捕はれたらしい。闇――を豫期した御用提灯の光が、たどつた。

十手が光つた。杯盤がくづれ、物が飛んだ。

さうして、珊吉と濤次が拔いた刀が、いなづまのやうに縱横に走つたのだつた。

聲、音、あらゆるものがすさまじい響きをたてた。その中で、

「だてんの……」

と濤次が、重く沈んだ聲をかけた。

「おゝ」

「落合ふ場所は……例の處だ。別れ別れは。仕方があるめえ。氣をつけろよ」

「俺の事は……案じねえでくれ」

「御用だッ」

「えいッ」

濤次は身を躍らして、欄干から地上へ、體をちゞめて落ちて行つた。

「逃げたぞ。下へ」

「ぎやッ……」

血しぶきが、ほの暗い提灯の光をかすめて、走つた。珊吉が一刀あびせたのである。その隙に、かれは廊下に飛び出した。

大劇浪曲日延　好評の女雲月

大連劇場の女流浪曲天中軒女雲月一行は初日以來好評を博し大入滿員續きなので更に八、九日の二日間日延べすることになつたが今夜の讀物は左の如くである

▲百々千鳥　天中軒月榮▲宇都宮　一風亭○千代▲岡野金右衛門　大和白菊▲田宮坊太郎　長崎喜代子▲花川戸助六　妻川若奴▲白來也　妻川君代▲大石さ安藝守　天中軒女雲月

ペーブメント

夜の歡樂をダンスホールに奪はれてカフエー街はいよ／＼凋落の秋が深まりつゝある、一時あれだけ全盛を極めたミス、ダイレンすら最近の土曜日の如き花番で二テーブルだつた、これでは女將の言ふまゝに衣裳を揃へては赤字だと悲鳴をあげてゐる、このミス、ダイレンの凋落の蔭には次第に常連のよくない內情が暴露して常連の感を急激に惡くしたものらしい、總體カフエーのサービスが行詰つて今までの中途半端なエロサービスが倦かれ、その反面相當場外取引が盛んに行はれてゐるものと睨まれてゐる、その證據にお名指しサービスが物凄く擡頭しつゝあるのも新しいカフエー風景である、またカフエーのダンスを實際に彈壓すればそれこそ連鎖街のカフエーは青息吐息であらう

多彩なプロ　常盤座好評　獨唱と名畫解說大會

常盤座の「名畫の獨唱と名畫解說大會」は既報の如く本社後援にて六日から開催、連日の寒天にも拘らず好評裡に映畫「假染の唇」と「肉體と惡魔」及び阿部幸次氏の獨唱と松木喜太郎氏の特別解說で好評を博してゐるが、若きテナー阿部幸次氏の獨唱曲目中、村岡樂童氏作曲の「リットン節」は聯盟理事會を眼前にして聽衆の關心を集め果然歡迎され、全市の流行歌たらんとして口ずさまれてゐる、この大衆的興味あるプロによる新しい催しはいよ／＼今明日限りであるから、本紙刷込み優待券を利用し、天候も回復したこの好機會を逸せず來會されたい

寶館が明日から突如封切上映することになつたバラ／＼事件の映畫化淋しいお菊ちやんは▲物語の中心た葉山純之輔主演の志賀巡査と被害者の娘お菊ちやんに置いて▲例によりお涙頂戴の際物映畫で、其ため內地の檢閱を通過して來たものらしい▲解說も亦例によつて小笠原雷吾氏が得意の熱辯を振ひ寶館らしい陣容を整へる▲帝國館の日活映畫は愈々十三日限りで南氏經營は廿三日初日で開館する豫定▲プレイガイドの峰島氏が英國映畫「二つの世界」とドイツ映畫「ワーテルロー」の二本を配給する▲また「リオ・リタ」が入荷してゐるが近く映樂館に上映されることにならう（カットは淋しいお菊ちやんの杉田千惠子）

本社特選　新棋戰（其二）

角落先　七段△宮松關三郎　三段▲橋爪敏太郎

【圖は四四歩迄の局面】

▲橋爪氏　持駒　ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂	v銀	v金	v王	v金		v桂	v香
二		v飛					v銀	v角	
三	v歩	v歩	v歩	v歩				v歩	v歩
四					v歩	v歩	v歩		
五									
六					歩	歩		歩	
七	歩	歩	歩	歩			歩		歩
八						銀		飛	
九	香	桂	銀	金	玉	金		桂	香

△宮松氏　持駒　ナシ

△二六歩　▲三四歩
△四八銀　▲三二銀
△五六歩　▲五四歩
△四六歩　▲四四歩
△五七銀　▲五二金右
△六六歩　▲六四歩
△六八玉　▲八四歩
△七八玉　▲八五歩

【土居八段講評】宮松君が早く六六歩をついた目的は敵に引角の戰法を用ひられ手順に八筋の歩を換へられて四二へ退かるる憂へあるを以て敵に六四歩を突かせ之を避けやうとの心算である、勿論敵が六四歩を突かなければ機會を圖り六五歩と突き出し此の筋の位を取る方針であらう。

【萩原六段解說】宮松氏の四八銀と二五歩突を控へたのは後に下手機關ひの場合に二五桂跳の手段を殘す意味である。橋爪氏の五四歩、四四歩は位負けを避けたもので、角落には一層大切な手段である。續いて五二金右は下手機關の方針と決つたもので此處で四三銀と上るのが本組定跡の順になる本組定跡は下手は上手の仕掛けを待つてそれに乘ぜんとするもので爲めに上手に非常に策戰が廣いことになり隨つて色々の定跡と變化に精通しなければ危險千萬であるもので力戰にはなるが比較的變化に乏しいもので最近は下手機關ひに指すのが多いやうである。

滿鐵硫安大口輸出 バラ積で米國へ

近く伊吹山丸で五千噸

パナマ通過も新記錄

內地販路を奪はれた滿鐵硫安は、海外ことに米國に新市場を開拓し今夏以來三井の手を通じて便船每に發送してゐたが、第一回の大口輸送として目下入港中の三井物產伊吹山丸にて二、三日中に發送することゝなつた、しかして今次の輸送は買手の希望により五千噸の硫安を船艙にバラ積みするもので硫安のかくのごとき船積方法は最初の事であり、また陸揚地もニユー・オルレアンスその他東海岸の三港で滿鐵硫安がパナマ運河を通過するのも新記錄で色々の意味で各方面の注意を惹いてゐる、硫安バラ積みで最も案ぜられるのは過濕に會へば溶けて固まる點にあるが、滿鐵硫安は良質であるからその危險なき見込みと船口の密閉および保險による危險分散等によりこの新しい試みを斷行するもので取扱店たる三井物產の英斷は斯業界を驚かしてゐる

日滿經濟統制 懇談會開催

七日永井拓相主催で

【東京八日發】拓務省は日滿の經濟連絡に關する民間有力者の意見を聞くため七日午後六時から拓相官邸に日滿經濟懇談會を開き來賓は郷誠之助男以下實業家其の他名士卅二名主催者永井拓相以下次官局長課長參集永井拓相の挨拶、郷男の謝辭ありて晩餐を共にしたる後郷男を座長に推して懇談會に入り滿洲國中央銀行副總裁山成喬六氏より中央銀行の成立に關する沿革、銀本位制の必要、發券銀行の統一、發券紙幣統一の見地より中央銀行の設立ならびに現在發行紙幣額正貨準備高等につき說明をなし其の他來會者數氏より滿洲國獨自の立場と日本の經濟政策につき意見を述べ最後に江口定條氏から日滿經濟連絡と兩國提攜につき力說する處ありて同十時過ぎ散會した

十月中大連物價 平均二分二厘高

前年同期對二割二分方騰貴

大連商工會議所調查

大連商工會議所調查による十月末現在の大連市內小賣物價は調查品目五十六種中前月に比し騰貴十種低落四種、保合四十二種にして平均二分二厘の騰貴、之れを前年同期に對比し二割二分八厘の騰貴となるも、當所基準昭和五年一月末に較ぶれば尙指數八六・九を示し一割三分一厘の低落である、今品目別に前月に比し騰落を示せば左の如し

▲騰貴＝鰹節、鷄卵、干瓢、晒木綿、瓦斯モス、晒天竺、ネル、木炭、薪、燐寸

▲低落＝白米(滿洲特等同一等)、糯米、鮮魚(カレイ)

▲保合＝白米(朝鮮特等)押麥、大豆、小豆、麥粉、馬鈴薯、味噌、醬油、食鹽、砂糖、茶、清酒、麥酒、煙草、牛肉、豚肉、鷄肉

牛乳、練乳、鹽鮭、椎茸、高野豆腐、澤庵、梅干、豆腐、饂飩、モスリン、縮紗、木綿糸、毛糸、小袖綿、半紙、塵紙、石炭、酒精、洋釘、板硝子、石鹼

更に類別に依る騰落を示せば左の如くである(前月及前年同期を一〇〇とす)

類別	前月	前年同期
穀材及蔬菜類(九種)	九六・九	一二〇・四
調味及嗜好品(十一種)	一〇〇・七	一二六・六
肉類及魚類(九種)	一〇一・五	一四六・一
雜食料品(八種)	一〇一・三	一〇六・四
衣料品(九種)	一〇三・六	一三〇・六
雜品(十種)	一〇四・三	一二六・八
總平均	一〇二・二	一二二・八

市營單一制 認可近し

十五日頃實施か

大連中央卸賣市場市營單一制に關する認可申請書はいよ〳〵關東廳より新京の長官の手許まで送附され兩三日中に認可される運びとなつたが實施期は十五日ごろであると

鳳凰城煙草成績 一割內外增收

安奉沿線の今年度煙草は播種以來好調を續け九月二十三日の秋分までに收穫乾燥を了し、その後堆積醱酵及び調理を急ぎ大部分完了して目下束撰包裝作業中である、しかして鳳凰城煙草試作場より滿鐵農務課への報告によれば收穫豫想は平年作より一割內外の增收を見越され品質も多少向上するもの、ごとくであると

南洋南米等目標に 新市場の開拓調查

高田會頭の發案で

大連商議獨力で當る

日滿經濟統制の今後の重要性及び滿洲における生產工業の振興發展の二大要件を具備した滿洲の門戶としての大連の成長に劃期的重要計畫を大連商議が主體となつても計畫を進めつゝあり、愈々準備に着手せんとしてゐる、滿洲國成立後滿洲の鐵道計畫も變更され諸港出現するに及び大連港の將來に暗影をきざし悲觀的觀測をなすものさへあるが將來滿洲において當然勃興すべき新生產工業の數多あるをみても大連港は今後輸出港として益々重要性を有することは否むべからざる事實で又新生產品の新市場開拓は必須的緊急要事であるが是に鑑み大連商議においては南洋、南支、アフリカ北部、南米に滿洲の新市場候補地として着目し、先づ机上調查をなさんとするものである

◇

卽ち取敢ず滿洲の主要產物について以下各地方の需給狀態、貿易狀況、特に各諸外國よりの輸入狀況を詳細に調查し而して後資料蒐集を終れば大連商議が主體となつて實地調查を行ひ新市場を開拓するもので大連商議では三年計畫を以て是を行はんとしてゐる、卽ち將來硫安、鐵、石炭、豆粕は滿洲の主要生產物として世界市場に打つて出るものであるが、是等主要產物は滿鐵の掌るものであり、當然右調查には重要關心を持つ滿鐵とも協力し、又各汽船會社とも連絡して右主要產物に附隨して將來輸出し得る小輕工業精製品に就て細大漏さず調查をなして將來の民間小工業勃興にも資せんとするにある

◇

是によつて日滿經濟關係の日滿調節にも資することが出來るが高田會頭は既に四日の理事會に於て是をはかつて贊意を得、愈々資料蒐集に着手した、是が爲め商議書記長も右調查計畫に專掌し得る人物を物色中である、右について發案者の高田會頭は語る

大連は放つておいても將來大阪と神戶を合したやうな大港になる運命を有してゐます、たゞそれが五年後に來るか十年後に來るか早い晚いの問題です、で輸出港としての大連の重要性に鑑み右の計畫を始めたわけで實地調查まで三年商議が獨力でやりたいと思います

魚市場移轉地 結局ロシア町か

當業者側も大體承認

大連魚市場の移轉問題は容易に解決を見ないが、探聞するところによれば市場の移轉は滿鐵の鐵道運輸上これ以上遷延し難き事情にあるが如き裏に問題になつた移轉候補地馬欄河は近き將來では殆ど考慮の餘地なく、寺兒溝も亦、不便且つ經費の關係上問題にならず結局滿鐵の希望するロシア町埋立地の外になく、當業者も右埋立地移轉は給水その他の理由から今尚喜ばないがこれに優る適地がない以上已むを得ずとしてゐる模樣である、そこで近く關東廳の意向を體し水產會役員會において正式右移轉を決定するものと觀られる但しこの場合においても當業者方面においては移轉に當り新市場建設費として三十萬圓見當を滿鐵より融通されたしとの要望が行はれてゐるが滿鐵にはその意思がない模樣である

政局不安人氣

爲替續て軟調

【大阪八日發】前日新安値に慘落した爲替相場は豫算編成期に這入つて政局不安人氣擡頭し今朝米日崩落と相待つて人氣益々惡化し前日より一、三ポイント方低落して買手は近物稍高唱へなるも先物買人氣強く氣配頗る軟弱二十弗大關門を割るのではないかと目先筋見込し旺盛である

關稅改正は手始に 苹果と柑橘とから

從價二割五分と一割五分

滿洲國政府の斷行

滿洲國政府の現行輸出入稅率は支那の制度をその儘踏襲し來れるもので、稅率に就いては不合理極まるものあり、これが改正に就き各關係當業者をはじめ各種團體より種々陳情ありしことは屢報の通りだが、これが根本的改正は滿洲國建國匆々の際にして國際的に重大なる問題であり一朝一夕に決し得べきものにあらず且又滿洲國の重要財源たる關稅收入に就ても極めて緊密なる關係にあり、早急なる改正の實現は不可能なる事情にあり、從つて支那の制度をそのまゝ踏襲今日に至つてゐるが、この間滿洲國政府でも考究の結果全般的改正はこゝ當分考慮することゝしさしあたり最も不合理と認めたる數品種につき審議の結果先づ蜜柑並に林檎の二品に對し從量稅率より從價稅率に改正、卽ち前者從價一割五分、後者從價二割五分に改正し七日夜滿洲國財政部長より福本稅關長宛至急報を以て通牒、八日より新稅率により實施することゝなり、八日朝この旨告示した、卽ち

一、現行稅則第三〇二番(林檎)の從量率每擔金單位二、六〇が從價二割五分を超ゆることを稅關に於て認定したる場合に於て輸入者の申請により從價二割五分に相當する稅額の支拂を以て所定の從量稅に替ふることを得

二、現行稅則第三四五番(橘子)の從量率每擔金單位二、六〇が從價一割五分を超ゆることを稅關に於て認定したる場合に於ては輸入者の申請により從價の一割五分に相當する稅額の支拂を以て所定の從量稅に替ふることを得

卽ちこれにより從來支那政府が殊更日本產蜜柑を高級品米國產オレンヂと同樣の取扱ひをなし從價稅に換算すれば七、八割の高率に當つてゐたもので、林檎も亦稅率改正當時高級果實視され高率を課せられしものが今日に於ては林檎は日常の常食品として一般化しその價格も一貫匁三十錢程度に低下したる今日、從價に換算すれば十割以上の禁止的稅率となつてゐたもので、當業者方面よりその不合理を指摘し、結局今日の改正となつたものでそれにより內地の蜜柑並に林檎並に關東州の林檎は非常な好影響をうけ、滿洲國への輸出も過去數年間に於て見ざる盛況を呈するものと豫想される

合理的改正を 行つた迄

福本稅關長語る

蜜柑、林檎輸入稅率改正につき福本稅關長は語る

輸入稅率の輕減に就ては各當業者並に各方面からいろ〳〵御注文があるが、十數種に亘つて稅率を輕減するといふことは一面から見れば稅率の全般的改正と同じ結果となり實現は困難だ、先づ急ぐものからといふので蜜柑、林檎について引下げられた譯である、蜜柑に就ては昨年上海で橫竹商務官が南京政府と種々交涉、蜜柑とオレンヂは植物學上から見て決して同一のものでなく而も蜜柑はオレンヂに比して極めて廉價なるに拘らず、取扱をするのは怪しからぬと種々接衝を續けてゐたが、支那字で橘子となつてをり、蜜柑は當然含まれるものだと反駁されてそのまゝとなつてゐたもので、それがために日本の蜜柑は南支で販路が開かれてゐたが、滿洲國成立、海關接收と共にその鋒先が滿洲國に向けられたものだ滿洲國では蜜柑が生活必需品であり、而も極めて高率な課稅となつてゐるので、合理的に引下げたまでゞある、林檎に就ても改正當時は關東州、朝鮮等の林檎が今日の如く盛んでなく、アメリカ、濠洲あたりから輸入されてゐて極めて高價なものであつたから高級果實として高率の課稅をされてゐたものであるが今日に於て關東州はじめ內地、朝鮮の林檎の生產額も著增し、市價が著しく低落し從つて一般的果實として廣く愛用せられ決して改正當時の如く高級果實ではなくなつた、その稅率からいつても從價十數割の稅率に當つてゐるので二割五分に引下げたまでゞある要するに蜜柑、林檎とも生活必需品で一般廣く愛用され國民の保健上缺くべからざるものに拘らず不合理な高率の稅を課せられてゐたものを合理的に引下げたものである

日滿聯合賣出

十日委員會開催

大連輸入組合主催の日滿商聯合同年末大賣出しはその後着々準備を進め、今回滿商諸團體の後援も愈々決定したので、十日輸組會議室において第一回の賣出し委員會を開催すると

米各地市場休場

【ニユーヨーク七日發】八日の大統領選擧當日は米各地の主要市場は休場する

漁業用油類 供給問題好轉か

將來はス社獨占を見ん

漁業用油類値下げ問題の經過に關し聞く處によればその後水產業者の態度は頗る強硬で場合によつてはオイルセールを代用すべしとの意向あり、オイルセールは撫順渡し噸約三十五圓、大連における漁船積込値段として約四十圓で從つて亞細亞や三井は交涉の餘地なしと見切つたもの、如くであるが、スタンダードでは業者と再三折衝の結果、昨今漸くミリー重油一噸につき約四十圓といふことに商談成立したと傳へられる、若し右の通り正式に決定するとなればそれは日米爲替暴落の折柄、スタンダード會社の非常な犧牲的提供であり、大連水產界に對する油類の供給は恐らくスタンダードの一手に歸するであらうと觀測される

福州へ輸出注意 排日で貿易激減

商船出張所から大連支店へ

南支福州に於ては去月十日以降排日のため貿易が一、二割に減少せるため綿布類其他高價雜貨及高率なる輸入稅を支拂ふべき貨物に對しては出荷者に於て諸條項嚴守されたき旨大阪商船福州出張所より當地支店に入報があつた

一、本船入港後四日以內に必ず通關用書類(特にインボイス並にコンシユラー、インボイス等)を全部取揃へ提出せらるべきこと、萬一此種書類不提出の場合並に右提出せらるゝも不完全なるため(稅關吏に於て普通受付ざる如き不完全のもの)通關手續遲延する怖あれば荷主實用に於て貨物價格鑑定料及コンシユラー、インボイス料等を立替へ支拂ふべきこと

二、本船入港後八日以內に入貨々物に對する所定輸入稅金不拂の場合は一切出荷主の責任に於て輸入稅、積戾運賃其他一切の費用を立替支拂の上にて仕貨地に積戾しすべきこと

瓦斯事業視察

白濱氏內地へ

南滿瓦斯會社專務取締役白濱多次郞氏は約一ケ月の豫定にて東京、大阪、京都その他內地各大都市の瓦斯事業視察のため八日午前十時出帆うらる丸にて出發したが氏は語る

別段特別の用務もないが瓦斯會社に入つてから何も瓦斯に關する知識を持たぬのもおかしいので兎も角內地の各瓦斯會社に行つて來る、私の見て來たいのは大抵皆の知つてゐる事であるが京都の土產にもなるまいが京都は最も經濟的に最もうまくやつてゐるのでこの點もよく見て來たいと考へてゐる

黄塵

◇…滿洲國の建國公債三千萬圓の對日借款が目出たく成立した、建國直後の治安維持資、國內產業開發の先驅をなす道路の開墾資、これ等がこの借款の主な使途らしい、何れにしても今後の滿洲國は多額の金が要る、ひとり日本と限らない滿洲國當局が聲明通りこれから世界の市場に向つてドシ〳〵資金を求めるがイヽ。

◇…製油用大豆の免稅に對して內地の菜種油業者からこれが撤回を運動しはじめて居るが、これには農林省が支持してゐるらしい萬一この運動が奏功して、食料用大豆同樣百斤七十錢の關稅も課せらるゝことゝなれば滿洲大豆の內地移出には一大打撃となる。

◇…傳ふる處によるとこの運動は大藏省が當る樣子だが產組合あたりの阻止運動も徹底味を加へる必要がある

市況(八日)

特產

大豆弱保合

邦商の賣に

今朝の定期の大豆は邦商の賣に保合を示し豆粕は不申、豆油は散乍ら強保合、高粱は區々保引けた

◇定期前場(銀建)

◇現物前場(銀建)

定期喰合高

錢鈔

當市緩む

日米引安

今朝日米爲替は第一回八分の一安

豆

銀價軟調乍ら邦商の賣に押されて弱保合を示し豆油は閑散にて出來不申現物は保合と不味▲豆粕は閑散裡に強保合に引け高粱は閑散不區々保合と場面も一齊閑散不味に終始した▲六日の埠頭在庫高は大豆は千五十三車で前年同日の三千二百十二車に比較すれば僅かに三分一に滿たず

株式

當市強保合

內地小締り

爲替相場

奧地市況

棉花

神戶日米

東京株式

大阪株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

橫濱生糸

大阪綿糸

大阪棉花

印度棉花

市場電報

銀塊及爲替

商品

綿糸反落

麻袋續騰し

糸

（昭和八年十二月十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

山崎領事らを縛つて毆打し銃で突飛ばす

司令部に出頭を求めて暴行

在留民の爲警備隊武裝解除

マツエフスカヤ大谷領事から七日モスクワの大使館を經て全權部に達したる電報によれば避難民引率者並に留學生、婦人より聽取せる滿洲里暴動の顛末は左の如くである

九月始め西部線一帶に不穩の形勢漂へるにより山崎領事は自動車にて海拉爾まで蘇炳文を訪問せるにその態度の面白からざる印象を受け次いで高木留學生の遭難あり萬一の場合を考慮し領事との間に立退の手配なれるところ二十七日司令部より山崎領事と小原參事、宇野隊長に出頭を求め來り領事小原氏先づ赴き宇野隊長次いで司令部に赴けば矢庭に四方よりこれを圍み兩手を縛り上げ足蹴にし或は毆打を加へ領事は銃にて突きとばされ顔面を負傷しこれと前後して十時過より支那軍は先づ無太臺目がけて迫擊砲にて砲擊し來り領事館にも機關銃を發し危險迫るこゝにおいて濱速氏は機密書類を焼き巡査を指揮し防備に任ず警備隊と支那軍との戰爭は二日に亘り相當激烈なりしが如く林氏より司令部外拘禁中の宇野隊長に警備隊の武裝解除を申渡し隊長は心中に死戰を試みる悲壯の決意なりしも四圍の情勢既に遲れたると一方同胞の身命危險なるを認め領事と相談の結果在留民生命、財產を絕對に保障すべき條件の下に武裝解除を承諾茲に兵戰による慘禍を中止せり山崎領事、福松司令は同日午後四時歸還を許され小原、宇野隊長は一日特務機關に監禁されたるも翌日午後無事領事館に送致され館內に起臥し居れり【新京電話】

滿洲里事件の眞相

全權部に入電漸く判明

第二の尼港事件勃發！と一時各方面より非常に氣遣はれた滿洲里暴動事件の眞相並にそれに伴ふ在留邦人の安否については其後日滿官憲の必死的努力と蘇國側の好意ある斡旋とにより幸に在留邦人大部分の露領避難となりその被害も多くの人命を失ふに至らず遭難邦人の大部分は無事慘禍を脫出し得るに至つたが而も右暴動事件勃發と同時に同地駐在の山崎領事を初め我官憲當事者及び在留非戰闘邦人が果して如何なる迫害をうけたか、その眞相は未だ一般に判らなかつたが七日在マツエフスカヤの大谷領事より新京の我全權部に達した情報は左の如く蘇炳文配下の不逞暴動兵が如何に鬼畜の如き暴行を敢へてし且つこれが迫害をうけた邦人の慘苦が如何に甚しいものであつたかを歷々と窺ふに足るものがある

はせめてもの幸ひといふべし【新京電話】

領事館及び監獄の籠城殘留邦人

判明した四十名の氏名

マツエフスカヤの大谷領事からモスクワの大使館を經て新京の全權府に達した七日發の情報によれば滿洲里在留邦人の領事館內に現在殘留籠城してゐるもの二十八名であつてそのうち婦女子五名氏名左の如し

山崎領事、濱速、千隈兩書記生戶塚、村川、その他一二の官費留學生、松井、松原、濱松、周稻本、西島、鹽崎、中澤各巡查小原大尉、宇野隊長、協和會員大平、中園、松本大尉夫人及びその子供、通過客大津與次郎、吉田菊雄、姬田正治の三名、會社員河野、久保、倉島、宮本、北浦、平石、小出、江川、交涉員岩永、島崎、入江、林、仁、金

以上で監獄にあるものは百二十五名と在留民十二名この氏名は中澤、三浦、川路、伊藤、九鬼森、近松、特務機關にゐるもので通譯一人、渡邊、伊達、同夫人及びその子供

銃殺されたものは島松寫眞館主人を入れて合計五名にして行方不明だつた上原副參事、鳥栖、山下兩巡查は無事、同市駐屯警備日滿鮮を合せて三十名の消息不明者を出してゐる、ハイラルにて殺害されたもの中林、杉野、崔外一名【新京電話】

とあり、滿洲里今日の兵變は少くも邦人には全く豫期し得ざりしだけ驚愕も大なりしが大部分の邦人を領事館に避難せしめたる爲人命の被害少かりしは鮮人巡查周某が危險を冒して市中を驅廻り市民を收容した功績によるものなり、たゞ滿水他三名の慘殺に遭ひたるは同料理店が警備隊員常連の寄合場所となり居る爲で付け狙はれ砲擊の的となりしものにて上原副參事の如きは現に當日定期飛行の來着をまつてチチハルに向ふ寸前であつた、在留民は僅かに身を以て避難しその際外部との交通遮斷にあひ住宅は掠奪されその後叛亂軍が領事館を始め邦人家屋に入り裝身具その他目覺しき品物を一物をも殘さず强奪し婦女子の出獄に際しても袂まで探りこれ又金目の品物は持出禁止品と稱し新聞雜誌は勿論書籍書類に至るまで悉く奪ひ只その事件中暴行等のことなかりし

食糧缺乏に滿洲里邦人惱む

領事館內で逆軍掠奪

大谷領事からモスクワ大使館を經て軍部に達したる電報によると目下滿洲里在留邦人の八名は家の中にありて辛くも命を繫いで居り殊に麥粉、砂糖、味噌に窮乏し、これが補給を切望してゐるも目下のところソウエート側を通じ補給方を交涉する外道なし、山崎領事よりは

滿洲里市內一帶に物資なきため一度に材料を豐富に仰ぐときは市民之を探知し掠奪せられる恐れあるにつきその邊御考慮の上適宜の量を御送附方哀願す

露領避難婦女子浦鹽經由で歸國

マツエフスカヤ出發

一日滿洲里山崎領事からの電報が六日始めて全權府に到着したが右によれば滿洲里から避難した婦女子百二十一名は去る二十九日マツエフスカヤを出發ウラヂオ經由歸國の途に就いたと【新京發】

獨自的立場より滿洲國の態度宣明

壽府に送りて啓蒙の資とす

外交部にて立案中

滿洲國外交部においてはリツトン報告書に對しては前後二……

日支直接交涉急速には捗るまい

歸朝する有吉駐支公使談

【上海八日發】有吉公使は本日上海發の上海丸で歸朝の途についたが、今回の歸國は將來日支直接交涉に關し政府と打合せるためで、その結果重要視されてゐる、公使は語る

日支直接交涉といつても聯盟がどう出るか定まらぬ以上急には進むまい、大分支那の內部が騷がしいが、直接交涉に響く程擴大するかどうか、外からは判らぬ、然し平和に越したことはない、列國公使が近く南京に集まるやうだが別に氣にする必要はなからう、對日感情が餘程緩和したのは喜ばしい、要するに支那當局が誠意を以て取締れば列國民の感情的融和も至難でないと思ふ

高橋藏相と各相政治的折衝

復活要求に關して

【東京八日發】政府は大演習を控へ明年度豫算大綱なりとも決定すべく八日早朝より高橋藏相、岡田海相、荒木陸相、齋藤首相との間に陸海軍豫算を中心に重要會談行はれた、而して右會見で高橋藏相は我國の財政窮狀を說明し公債發行限度は出來るだけ限定し八億圓以內にとゞめたき意向を述べ

但し主計局原案による公債發行高七億六千八百萬圓との開き約三千二百萬圓は復活要求として承認する見込みなるも右は成る……

【東京八日發】高橋藏相は各省の復活要求に關し政治的折衝を行ひ圓滿解決を圖り豫算閣議に臨む意向の下に、八日朝齋藤首相、三土鐵相と會見の後、荒木陸相を官邸に招き約一時間政治的折衝を重ね陸相は十一時齋藤首相を訪問、藏相との會見顛末を報告、復活要求に關し陸軍側の意向を述べた、一方岡田海相は十一時半藏相を訪ひ海軍側の主張を說明復活要求について政治的折衝を行ひ會見十……で辭去した

別段大した議論は無い

齋藤首相語る

【東京八日發】荒木陸相と會見後齋藤首相は語る

園公興津へ

【靜岡八日發】西園寺公は本日午後四時三十七分靜岡驛着嚴戒裡に午後五時十分二月振りに坐漁莊に入つた

復活三千萬圓容認

物別れの政治的折衝

外務省の復活要求

ボイコット政策轉換を圖る

南京藍衣社の決議

來年は社債で遣繰り出來る

八田副總裁談

職制改正

增資問題

人事政策

奉山線の經營は順調

山口營業課長談

昭和製鋼所

蔣と廣東派愈よ對立

滿洲の馬政問題愈よ解決を見ん

陸軍、滿洲國と提携

膠濟鐵路回收方針

獨政府反對派を彈壓

軍縮幹部會

軍縮管理案討議

米大統領選擧

八日愈々投票

理事會の主なる議題

不可侵條約は贊反相半ばする

森島總領事歸任談

答禮專使隨員執政に報告

蔣介石兩廣との妥協に失敗

湖南何健の態度は謎

樞府本會議

宇垣總督東上

兩院議員一部改選

兩大使赴任期

社說

三千萬圓の對日借款成立
滿洲國の基礎愈々鞏固

七日日本銀行に於て第一回日滿金融連絡會議開催の結果、三千萬圓の借款が決定した。建國公債と稱し、費用目的は治安維持にあり、引受人は國際シンジケート銀行團である。惟ふに滿洲は從來政治といふものが行はれてゐなかつた。行はれてゐたのは軍閥の搾取機構の運用のみであつて、人民の爲めの政治ではなかつた。之れは滿洲に限らず、支那のどの地方に於ても同樣である。目下支那を建て直すといふのが國際問題となつてゐるが、其の意味は、畢竟支那を政治の行はるゝ地域に引直すといふことに外ならぬ。滿洲は此等の廣大な地域と同じ步調を取つてゐては、いつ政治が行はれるか解からぬので、最近奮發して獨立國家となつた。之れが滿洲新國家創立の眞意義である。

◇

政治が全然無い所に政治を行ふのには、先づ何から手を着けなければならぬか。右にも左にも緊急事項が數限りなくあつて應接に遑なき有樣である。先づ前ごなしに、今までに多少國家の型枠を作つて來た。之れから此の型枠の中に種々の政治を入れて行かねばならぬ。然るに此の事業の爲めに最も妨害になるのが匪賊である。匪賊には元からの匪賊、官兵の變形、新しく煽動されてなつた者、不平から起つたもの、誘惑されて然るもの、及び食ふに困つてなつたもの等、分類すれば其の種類は多けれども、新政治の妨害を爲す點に至つては同一である。これは徹底的に掃滅せねばならぬ。掃滅の方法としては、場所により又種類によりて一定しない。或は討伐、或は懷柔、或は救恤、或は給職、何れにしても資金を要す。目下の滿洲國の急務は實に治安維持にありて、而して治安維持の爲めに必要なのは資金である。

◇

滿洲國の治安維持は、曩に成立した日滿議定書によりて、日支兩國の共同事業となり、目下のところ日本軍隊が可なり重大なる役割を演じてゐるけれども此狀態はいつまでも繼續す可きでない。日本が之に堪へ得るや否やは別問題として、肝腎の滿洲國が斯かる狀態に甘んずべきものでない。結局は滿洲國の兵警によりて、之れが目的の遂行を期せねばならぬ。然るにその資金を何處に求むるやといふに、未だ列國の承認を得ない國家として他國よりして此の借款を得る能はざるは當然で、新國家の扶育を任とする日本より之れを仰ぐの外はない。

◇

但し日本にしても滿洲國の財政上の基礎が固まらねば、之れが借款に應ずるわけにはいかぬ。此處に於て滿洲國にありては、先づ中央銀行を創立して金融の中心を作り、財務部實業部と共に鋭意努力の結果、略ぼ財政上の見込もついた。此處に於て漸く日本資本團と交涉を開始し得る運びになり、日本の資本團もそれを認めて、玆に始めて今回の借款が成立したものである。借款の金額や擔保の如き細則に關する點に至りては、後日劃時決定の筈で、先づ差當つて大綱が決定したのである。吾人は之れによりて、新國家の財政の基礎も一層鞏固になり、又治安維持も容易になることゝ考へる。滿洲國の爲めに誠に慶賀せざるを得ない次第である。

◇

滿洲國外交總長より發出した聲明書によれば、此の借款の費途は治安維持機關の改善、一部新道路建設及び北滿水災の復舊費に充當する爲めであるといふ。蓋し治安維持機關の改善とは、軍隊の建設、警察の建設に外ならぬであらう。道路を新設して交通の便を圖るのが、匪賊の防壓、治安の維持に極めて必要なのはいふまでもない。道路開設の產業開發に是非とも缺くべからざることも勿論であるが、それを全部的計畫とすれば、莫大の費用を要するから、差當つて治安維持の爲めに、最も緊要な道路を開くので、玆に一部の道路と斷はつたのであらう。水災復舊も治安に關係あり、此方面には彩票の發行もあるが、之れだけで不足なので、緊急必要の爲めに此方面にも此借款の一部を使用するのであらう。

◇

聲明書によれば、今回の借款は之れを日本市場で公募するのであるが、歐米資本家の應募も歡迎すると云ひ、日本のシンジケート幹事銀行たる興業銀行の結城總裁は、對支借款銀行にも應募を勸誘する積りだと語つてゐる。又聲明書に、將來に於て資本の必要ある場合には有利な條件さへ備はれば、世界のどこの市場でも募集する筈だと云つてゐる。此等は何れも機會均等主義を明白にするので、苟もすれば列國が、滿洲國の機會均等門戶開放に對してあらぬ疑念を懷かんとする今日、最も機宜を得た聲明であると思ふ。

壽府までも屆け　われ等の聲の後援
聯盟警醒の決意表白のため　二十日 市民大會を開く

在滿日本人時局後援會では八日午後二時から大連市役所市長應接室に總務委員會を開き、來る二十一日から開會さるゝ國際聯盟會議に對し在滿邦人の決意を示し兼ねて會議出席の代表者を後援する目的を以て二十日市民大會を開催する件に關し協議を遂げたが、具體的計畫については來る十四日の實行委員會に於て委曲凝議することとし同會に附議する大體の骨子につき相談した、就て總務委員側の意嚮は右市民大會を以て在滿邦人の意志を代表するものとし沿線各地の代表に出席を勸說、同時に市內の活動寫眞館を公開、陸海軍滿鐵等から借入れた時局關係のフィルムを觀覽せしめ隨處に演說會を開いて氣勢を擧げ、了つて協和會館に於て大會を開催せんとするにあつて右大會には全權府からも全權代表の出席を求め、更に林滿鐵總裁、言論機關代表等の意見發表を乞ふ筈で、當日は市民各團體を動員しジュネーヴ會議に對する在滿邦人の最後的決意を示す筈であると

營業稅外三稅の移讓訓令

滿洲國の國地稅劃分案に基づき營業稅外三稅は十月一日より國稅に移讓するに決定してゐたが、奉天省の各縣市中未だ右四稅を國稅徵收機關に交附せざるものが多いので當局より改めて速かに四稅の移讓を實行しその代り中央より行政費を支給する旨訓令した【奉天電話】

從事員待遇改善
滿鐵社員會の決定

滿鐵社員會では八日午後零時半から常任幹事會を開いて社員會從事員(十名)の待遇改善問題について審議し引つゞき午後四時から役員會を開催十月十五日協和揭載の三問題について討議同六時散會した　先づ從事員待遇問題については從來社員會從事員には全然給與規定が無かつたが今回滿鐵社員の給與に近い規定をこれに設け退職手當賞與等に就ても明文を作ることゝなり從事員の待遇に大改善を行ふこととなつた、常任幹事制については執筆者江口氏も出席して討議の末現在は時期でないが今後機會を見てこれを提唱する、但しそのためには社員會が更に團結を強めることが必要であるといふことに意見の一致を見社員會基金問題は基金の必要であるとには全會一致を見たが此爲の會費値上に就ては議論百出今後更に研究を重ねることとなつた、なほ最後に齊齊哈爾派遣員の現狀について協議し、卽ち最近齊齊哈爾は匪賊の出沒甚だしく從事員の苦勞は寒さと共に數倍しその現狀については山領工務課長等が新京に赴き軍部にも陳情してゐるのでその歸連を待つて實狀を聞き社員會としての慰問方法その他について萬全の策を講じ、會社にも何等かの要望をなすことゝなつた

リットン報告書 排擊大會を開く
全滿日本人聯合會が

リットン報告排擊は今や全日滿人一致の輿論となり、各地において續々日本人滿洲國人の報告書排擊の決議を見つゝあるが、全滿日本人聯合會も愈々起つてリットン報告と聯盟に對する在滿邦人の全面的態度を明確に表示するため來る十三日午後六時より奉天春日小學校において全滿日本人聯合大會を開催しリットン報告排擊、聯盟に對する警告及び我全權代表を支持激勵する決議をなし、次いで大演說會を開くことになり既に各地の役員二百名に對し參加方飛檄した【奉天電話】

治安維持のため 淸鄕委員會設置
國務會議決定に基き

滿洲國は匪賊肅淸のため第四十九次國務會議の決定により中央に中央淸鄕委員會及び幹事會を、各省に省淸鄕委員會及び淸鄕局を、各縣に縣淸鄕委員會及び淸鄕局を、各鄕に鄕淸鄕委員會を設け中央淸鄕委員會は

委員長は國務總理として軍政、民政、財政各部總長、總務廳長、軍政部最高顧問を委員とし、幹事會は幹事長に軍政部總長を幹事に軍政部次長、參謀司長、法制局長、財政、民政兩部の總務司長、警務司長、總務次長、軍政部顧問その他の適任者若干を擧げ、省淸鄕委員長は省長を委員長に、警備司令官を副委員長に警務、民政、總務各廳長等を委員として組織し治安維持に關する一切の事項を處理することゝなつた【奉天電話】

滿蒙開發の現狀(下)
工學博士　斯波忠三郎

農業の肥料である硫安を安く內地に供給出來れば內地の農家は非常に助かる事になる、滿洲のやうな石炭の豐富な所で、又勞力の安い所でこの硫安工業をやれば、內地產のものよりずつと値も安く、値段も安定して非常に內地の農村を益する事は疑ひない所だ、內地では電力によつて水を分解して硫安を造つてゐるが、この電力を用ひるより、石炭から硫安を造る方が容易で、設備も簡單でいい、又撫順などには外へ運び切れない程の粉炭がある、石炭も安いが、あの通りの露天掘で、捨てなければならない石炭の屑が澤山あるのだから、この無代のやうな粉炭から硫安を造れば、非常に安く出來る譯である。

硫安工業は、滿洲におけるすべての化學工業の大根となるべきもので、これが發達すればそれにつれて幾多の副產物である化學工業が生れるのである、その利益は大なるものがある、しかし內地の硫安工業者は自分達を脅迫する、卽ち自分達の商品の販路を塞ぐやうな事を、滿鐵のやうな半官半民の會社がやつては困ると反對してゐるが、その聲ばかり聞いては居られぬ、內地の農業者に安い肥料を供給するといふは、農村窮迫の今日國家的な重大事である、故にこの事に鑑みて、滿鐵では內地の硫安工業者と折衝中で遠からず妥協が得られ、滿洲における硫安工業問題は解決するであらう。

滿洲には鹽が多い、關東州の沿岸では鹽が豐富にとれる、內地の鹽は高いから、鹽を原料とした工業は起りにくい、曹達工業は國防上重要なるものであるが、內地の曹達工業者は、高い內地の鹽は使ひ切れないから、イタリー、スペイン、アフリカ、靑島產の鹽を使つてゐる、それは現在船賃が安いからそれでいいのだが、將來この安い船賃が騰貴するやも計り知れないのであるから、原料を滿洲に仰いで置く必要が自然生ずるのである。

關東州の鹽はまだ大いに收穫を高める餘地がある、滿洲に曹達工業を起すには、滿洲における鹽の產額を先づ高めなければならない、現在關東州でやつてゐるそれは幼稚であり、非化學的である、曹達工業も目下計畫中である、それより先に、鹽を多くとつて內地に供給する策は既に手をつけられつゝある。

滿洲の特產物である豆は、豆の儘か、豆から取つた油か外國に出し、油の絞りかすは豆かすとして內地へ輸入してゐる、現在滿洲で行はれてゐる豆の加工は幼稚なもので、工業としては決して能率的ではない、そこに目をつけて先年來滿鐵の中央試驗所では種々研究した結果、豆から油を絞りとつたかすが非常に榮養のある事を發見し、絞りかすを加工しそれを豆粉とし、エーデル、ソーヤとして賣り出してゐる、まだ一般の人の口にあふ所まで行つてゐないが、益々それになるやうに研究中であるが、豆の儘なら豆粕として肥料になつてゐたものを人間の食料品にしやうといふのである、一大飛躍といはなければならない、又豆の油から石鹼を造る事も研究中である。

マグネシウムはアルミニユームと同じ輕金屬であつて、アルミニユームより外氣に對する酸化が早い、俗にいつて腐蝕が早いのであるが將來はアルミニユームと代るべきものである、そのマグネシウムは滿洲に何十億噸とあるのである、マグネシウム工業はどうしても滿洲には起らなければならない。

滿洲における資源を開發し、これを工業化する事は、內地に工業の原料を供給するといふ使命の他に滿洲に工業を起す上においても重大なる事である、故に滿鐵の中央試驗所を根據として目下種々なる原料について研究し、これを工業化する計畫を建てつゝある、そこに十分な科學的研究を必要としてゐる、滿洲における工業を盛大ならしめ且つ內地の企業家をおびき出すにも、先づ十分な成績を擧げそれを示してその企業の有望なる事を證明しなければならない、滿鐵中央試驗所の役割は、滿蒙開發、滿洲工業化の前に重要な使命を持つてゐる。

初舞臺を踏む人々
市政への抱負を語る

古泉光男氏

市民の信賴を受けて當選したのであるから市の發展、市民の福利を念頭に置き市會に臨むは勿論であるが、市理事者の提案に對しては議論せん爲の議論を避け小異を捨てゝ大同に就きたい考へである、大連市は御承知の通り國際都市である、而も日滿人が親密に接觸してゐる特殊な都市である、日本人の文化を滿洲人に紹介するには最も都合の好い場所であるから市の施設に關しても內容外觀とも恥かしからぬものにする樣力を注ぎたい心算である、話は前後するが畢竟正しく明るい氣持ちで市會に臨み近く行はれる筈の議長、副議長の推薦等に當つても市政に對して人格の高邁な市會に經驗ある人を選びたいと思ふ、何分市會に於ては不馴れな者であるから各位の御指導と御鞭撻によつて善處したい

西田猪之輔氏

新市會に對する抱負と問はれても現在の私としては立候補の宣言書に述べた如く大連市の發達市民の福利增進のために誠心誠意公平な立場を以て臨みたいと言ふ外何もありません、勿論私自身として相當具體的な問題について實現を期してゐることがありますが滿鐵側議員は他の人とは立場が異り相當その主張にも責任がありますから今簡單に發表することは差控へたいのです、何れにしても市民の公僕として市民各位の期待に背かないだけの努力はつゞけて行く覺悟です

奉天實業家代表 內地產業を視察
林氏外十五名大阪へ

五週間の豫定にて下關を振出しに大阪、名古屋、東京その他の主要都市の工場地を視察する滿洲國實業家代表林鶴皐氏外十五名は八日午後一時三十六分着、三時二十四分の安奉線で日本に向つたが林氏は語る【奉天電話】

日滿貿易の將來に對し滿洲國諸工業者としては日本の工業或は實業方面の視察をする必要あり實業部の斡旋で日本へ行く、これによつて將來、大阪川口に代理人を派遣し大いに取引の改善をはかる機運を促進するに至るだらう、上海方面からの輸入は全く杜絕の秋、今後は一切日本商品に依らねばならぬから今回の見學は得るところが多い、現在は銀高で品物も買ひ易く或は一行中この機會を利用し取引をするものもあるだらう

利權屋は極力排斥したい
鈴木梅四郎博士語る

中央政界の耆宿前代議士鈴木梅四郎氏は同氏關係の共同火災保險會社拔山新二氏を帶同新滿洲國の現狀並に產業視察を兼ねて八日午後四時半入港はるびん丸にて來連したが氏は先年政界淨化を期して奮然政友會を脫退し政黨人の黑幣一掃に努めてゐるが氏を船中に訪へば語る

滿洲には前後三回來たが新國家の建設と共に漸次日滿關係も緊密になる折柄一應新知識を得べく來た、滿洲に對する內地人の昂奮は百パーセントといつてゐるがそれだけにまた利權屋の橫行も烈しいやうである、健全なる產業の發達には極力この種の橫行を排除すべきである、滿洲に對する投資は既に三井、三菱の手で三千萬圓の融資をなしてゐるが一般實業家の投資はモウ少し先きで滿洲國情の一段落がついてからであらう、圓價の崩落に依り對滿投資に一思案等と傳へられるがそんな事もなからう內地の景氣は圓價崩落のため或る種の事業は漸次回復しつゝあるのでやがて一般の好景氣も展開されるものと考へる　なほ同氏は一兩日滯連の上奧地に向ふ豫定である

爲替安が續けば結構
日棉支店長談

新たに日本棉花大連支店長に榮轉の逢坂幸衞氏は家族同伴八日午後入港はるびん丸にて來連したが內地における紡績界並に最近の經濟狀態につき大要次の如く語る

大連には旅行に來た事はあるがこちらで仕事をするのは初めてだ大阪の本社の方に三年許り居つたがそれ迄はずつと[illegible]めをしてゐた、香港邊りには十二年程居つた事がある、南支における排日貨による影響はかなり應えてゐるが、御承知の對外爲替安でぐつと景氣づき印度方面向綿布の輸出は近年稀に見る盛況を呈してゐる、我々同業者許りでなくすべての經濟狀態がすべてこの爲替安で色めいてゐる事は事實でこれが永くつゞけば結構な事と思ふ私は今までこちらに居られた宮川安敬氏と替つて來たんだが滿洲國もかうなつた以上更に滿洲國方面への活躍を心掛くべきだと信ずる

八相　自動車運轉手
SH生

◇內地より移住する甲種自動車運轉手ですが滿洲國內で就職するには何處で免狀の下附を願ひ出ればよろしいでせうか、又試驗は日本語でせうか。

◇關東州內では內地の免狀は無效でせうか、就業地變更を許可して下さる等の便法はありませんか、關東州の免狀下附手續きは如何にせば宜しいのでせう、試驗科目、日時、場所等は何處で承合したらよいでせう。

◇また關東州と滿洲國間と兩方で就業するには兩方の免狀が必要なのでせうか、御教示の程を願ひ上げます。

お答へ　關東州內で自動車運轉手となるには許可下附願に履歷書、健康診斷書、手札型寫眞三枚と受驗料(甲種三圓、乙種二圓)を添へ居住所管警察署に提出し關東廳又は大連各署にて毎月中旬頃、交通法規と自動車工學の二科目に就き試驗を受け合格後、許可證を得るを要す、尙は內地の免狀は關東州內では現行法規では無效であり就業地變更許可の便法はない、滿洲國側の手續、試驗科目及日時場所等は當廳にては不明である(關東廳保安課)

八相　五十行以內　中篇はさらず　投書歡迎

日滿取引所
近く設立の　長取合併さる

永原長春取引所長は八日午後三時九分通過、新京に歸任したが日滿取引所の開設については滿洲國、軍部、關東廳も既に贊成し近く創立總會を開く準備中であるが、取引所は城內に開設し長春取引所はこれに合併するとに決定し目下滿洲國側と折衝中だと【奉天電話】

流氷
松花江連絡中止

松花江はハルビン附近において八日朝から流氷を見、このためハルビン呼蘭間連絡船は八日限り中止されることゝなつた、なほ結氷期は本月二十日乃至二十五日ころの見込であるが昨年の結氷は十二月一日で同五日ごろから馬車の通行を見て居り從つて本年の結氷は前年に比し約十日を先んじてゐる

旅順署長更迭
警察官小異動

關東廳警務課では八日附を以て左の如き旅順署長其他の異動を發表した、加藤警視の關原轉補は豫報の如くであるが後任には實務の經驗を得したので今回は[illegible]の經驗を得さしめん爲めで靑木警部は事變勃發前から手不足の營口署長として惡戰苦鬪を續けゐたので暫時休養せしむる爲めであり寺田警部は關原から營口へ轉ずる前例多きに依るが氏の手腕を見越しての拔擢である、又中島、門脇二警部の監察官附は監察官の職責の重要性を加味したる爲めの拔擢增員であるなほ中島警部の後任は堤警部で旅順署警務の主任の事務に當ると

補關原警察署長　加藤庄市
補旅順警察署長　靑木昇
補營口警察署長兼牛莊領事館警察署長　寺田良之助
旅順署警部　中島勇夫
大連署警部　門脇誠郎
警務局監察官附を命ず
奉天領事館警察署警部　堤正治郎
旅順署勤務を命ず
瓦房店署警部　引地源次兵衞
奉天領事館警察署勤務を命ず

關東廳辭令

任關東廳技手　關東廳法院通譯生　齋藤慶政
依願免本官　沂阪貞一郎
任關東廳屬　武藤俊夫　齋藤正治　平武雄
任關東廳遞信書記補　關東廳屬　武藤俊夫
關東廳屬　齋藤正治
關東廳遞信書記補　平武雄
依願免本官

人事

▲山口十助氏(滿鐵々道部營業課長)八日朝着列車で歸連
▲逢阪幸衞氏(日本棉花大連支店長)八日午後四時入港はるびん丸にて着連
▲國包祐一氏(コロンビヤレコード會社員)同上
▲鈴木梅四郎氏(前代議士三越百貨店重役)同上
▲拔山新二氏(共同火災保險社員)同上
▲石田時雄氏(姬路新報主幹)同上
▲エー、アンダーソン氏(浦鹽駐在蘇聯領事館員)同上
▲テー、シリン氏(同上)同上
▲坂本勝氏(兵庫縣會議員)同上
▲松浦伊平氏(香川縣會議員)同上
▲酒井富四氏(商工省礦山局事務官)八日午後八時着列車にて來連遼東ホテル投宿
▲大石隆基氏(大滿蒙社長)同上
▲須田銈造氏(東京市勸業課產業掛長)東京市產業視察團一行を引率して七日來連したが八日午後本社に來訪、編輯、營業兩局工場等を視察した
▲山下太郎氏(日露漁業重役)同上

大觀小觀

八日新宿御苑の觀菊御會、山を越え池を廻り、御苑に色とりどりの名花を賞ず天下泰平の象、君民同樂の範、想ひやるだに魂飛ぶ▲三千萬圓借款成立目出度し、機會均等違反で振込まれないかと、滿洲國の心配は絕對に無用▲日本は滿洲國を承認したに、他の國は承認してゐない、滿洲國が、承認を日本だけに提言したわけでなし、お賴みしたのは一律平等▲こちらは門戶開放をやつてゐるに彼方で門戶を閉ぢてゐる▲自分の勝手から機會の均等を失つてゐるのだ、何の文句が云へやうか▲日本側でも四國借款團に聯か氣兼れの樣子だが、こんな幽靈みたいなものに拘束さるゝ必要もない▲しかもあれは對支借款で、これは對滿借款だと、ドッシリ腰を据えてゐればよい▲フーヴァ候補切羽詰つて、滿洲問題では兵力はおろか、經濟力を用ゐて日本を脅かす樣な考へはもたないと云ひ出した▲日本に打擊を與へるはよいが、爲めに自ら好市場を失ふのはつまらないとの意向が市民間に强いのだ▲米國市民は支那の學生よりは利害に明るい▲米露の國際聯盟理事會オブザーヴアーにとの說、誰か云ひ觸らす者があるに相違ない▲旗色惡しと見れば撤回するのが國際俱樂部の常手段▲ドラモンド事務總長も否認してゐる▲馬占山反徒の一味續々歸順、滿洲國に赦免された婦人小兒百二十一名は滿洲里經由歸國の途に就いた▲殘つた邦人救出の交涉員は出發を延期して十日になる、待つ人の身になれば、鶴の首、駝鳥の首も啻ならず。

本日廳報を添ふ

市況(八日)

株式　內地變らず保合閑散

內地主力株變らず地場株も全然釘付商狀で保合閑散

◇定期後場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二五六	二四四
新豆 引	—	二六〇
五品 寄中引	二五六	二五九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三五	二三五	二三五	二三五
新豆	二四四	二四四	二四四	二四四
東新	一七四〇	一七四〇	一七三二	一七三二

◇糶取引　二四五

特產　大豆弱保合　邦商の賣長に

後場の定期は邦商の賣長に弱保合を示し豆粕、豆油閑散裡に保合、高粱は閑散乍ら弱保合に引けた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	五〇五〇	五〇五〇	五〇二〇	五〇三〇
十二月末	五〇一〇	五〇三〇	四九九〇	五〇三〇
一月末	五〇一〇	五〇三〇	五〇一〇	五〇二〇
二月末	五〇六〇	五〇六〇	五〇四〇	五〇六〇
三月末	五一一〇	五一六〇	五一〇〇	五一三〇

出來高　百七車

▲豆粕(保合)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一五八〇	一五八〇	一五八〇	一五八〇
三月限	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇

出來高　一萬六千枚

▲豆油(保合)單位

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一三七〇	一三七〇	一三七〇	一三七〇

出來高　五百箱

▲高粱(弱保合)單位

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十一月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
十二月末	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇

出來高　三車

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五〇六〇	五〇七〇
混保大豆(裸物)	—	—
出來高	四十車	
普通大豆(袋物)	五〇三〇	五〇四〇
普通大豆(裸物)	—	—
出來高	二十車	
豆粕	一五五五	一五六〇
出來高	四千枚	
豆油	一三五五	一三五五
出來高	八百函	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　爲替弱保合乍ら鈔票頭重し

後場神戶日米爲替十六分の一安を入れたが當市は利喰人氣から伸力に乏しく九圓臺の弱保合であつた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇八四五	一〇九六五	一〇八三五	一〇九六五
遠期	一〇九〇〇	一一〇八〇	一〇九〇〇	一〇九五五

出來高(期近 百五十五萬圓　遠期 八百五十三萬圓)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇八〇	一三六〇	一二四〇〇
二時半	一〇九五	一三六〇	一二〇六五
三時半	—	一三六〇	—

出來高(銀對金 六萬二千圓　銀對洋 二萬五千圓)

商品　綿糸續落　麻袋强調

●綿糸　大阪三品後場引各限三四圓安と續落を入れ當市はマバラの利喰ひで小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	二〇一九	一〇〇
同	一月限	二〇一八	一〇〇
同	二月限	一九九七	一〇〇
同	四月限	一九六一	一三〇
同	同	一九七二	一〇〇

出來高　七十梱

●麻袋　輸入屋筋買に對しマバラ利喰ひ相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐘筋	十二月限	四〇四	五〇〇
同	一月限	三九一	一〇〇
同	同	三九三	三〇〇
同	同	三九四	一〇〇
同	同	三九五	一〇〇

出來高　十一萬枚

市場電報

奧地市況

▲奉天票	現物	五四五〇	
▲奉天大洋	現物	一〇九、〇〇	一〇九、六〇
	先限	九〇、八〇	九〇、八〇
▲開原大洋	現物	一〇九、〇〇	一〇九、五〇
▲哈爾濱大洋	現物	八八、八〇	八八、八〇
▲長春大洋	現物	一〇九、三〇	一〇九、三〇
▲安東鎭平銀	當限	一、四八六	一、四八九
	先限	一、四九四	一、四九七

神戶特產

銘柄	値
大豆現物	六五〇
大豆先物	五二〇
豆粕現物	一八四
豆粕先物	二八四
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	不申

大阪株式(長期)

	大新	東新	鐘新	鐘紡
寄値	七三九〇	一七四二〇	一〇八三〇	五三二〇
引値	七三九〇	一七四七〇	一〇八二〇	五三四〇
高値	七四二〇	一七四七〇	一〇八七〇	五三五〇
安値	七三六〇	一七四二〇	一〇八〇〇	五三二〇

大阪株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
大株	七八〇〇	七八二〇
大新	七四二〇	七三九〇
鐘紡	二一五五〇	二一五〇〇
鐘新	一〇八四〇	一〇八一〇
東株	不申	不申
東新	一七四六〇	一七四七〇
日糖	七一八〇	七一八〇
郵船	四三七〇	四三七〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
株	一七九〇〇	一七九〇〇
新	一七五九〇	一七四七〇
品	二五二〇〇	二五一〇〇
新	二五五〇〇	二五五〇〇
[illegible]	不申	不申

東京株式(短期)

	東新	鐘新
寄値	一七四三〇	一〇八五〇
引値	一七三九〇	一〇八一〇
高値	一七五〇〇	一〇八八〇
安値	一七三七〇	一〇七七〇

豆信　當中先　不申　不申　不申

家庭

わが公娼制度

◇…國際聯盟のジヨンソン博士一行の婦人兒童賣買狀況調査隊が我が國の公娼制度を調査に來朝したことがある、ジヨンソン博士が新橋の藝妓連中に取り卷かれてゐる寫眞等は全國の新聞紙上に發表されてゐたから記憶してゐる人も多いことと思ふ

◆…このジヨンソン調査隊の一行は日本より更に南支那、印度方面の狀況を調査して本年三月ジユネーヴに歸着し、報告書を執筆中であつたが最近我が内務省あて日本に關する調査報告書の草案を送つて來た、この報告書は來年一月ジユネーヴで開かれる聯盟理事會へ提出審議されるもので、右開期までに日本の當局者として訂正すべき點又は釋明すべき點があらば至急回答せよといつて來たものである

◆…この報告書に對し、内務省では警保局の増田事務官の手でこれを飜譯し、内容を調査の上更に外務、司法、拓務の四省會議を開き公娼制度に對する我が當局の態度を決定したうへ回答する筈で公娼制度繼續か、廢止かは大體こゝに決定することになつたが、ジヨンソン報告書に依れば我公娼制度は世界唯一の存在だそうだ

洋服を拵へるときは 色と型を工夫せよ

ドギツイ配色は野蠻人好みです

東京自由學園講師 西島芳太郎氏談

服裝美 の上に於て最も肝腎な要素は色と形ですが洋服をうまく仕立てやうとすれば特にこの色と形とに工夫を要します、一體東洋人の好みとして何事によらず目立たないやう目立たないやうと極めて消極的で惡くいふと陰氣臭いのに反し、西洋人は力めて人目に立つやう萬事を誇張しやうといふ氣風があります。人種からいつても東洋人と西洋人では髮の色、皮膚や眼の色まで全部ちがふのですからいくら洋服だからとて西洋人のをそのまゝ持つて來るわけには行きませんが

東洋人 好みの暗い澁いくすんだ色を洋服の上にとり入れますと多くの場合あまり陰氣くさくしみつたれに見えてあまり感心出來ません、こゝに色を選ぶことゝ、他の色を配してその色を一層引立てる所謂配色の技巧が大切になつてまゐります、東洋人に限らず黒といふ色は一番誰にも無難な色であり、又黒いものに對してはすべての色が似合ひます。中でも夜があれば晝があり、明があれば暗があるやうに黒と白との對照は常に配色の王ともいふべく決して間違ひがありません、黒い上衣に白ズボン、黒のスカートに白のブラウスといふとり合せが萬人向であることは既に皆さんも御承知でせう。白について黒とよく調和すのは赤、緋、ローズ、ピンク等ですが、濃い古代紫と黒との

配色は 稍強すぎて洋服にはあり使ひたくありません黒についで先づ一般向な色は紺やブルー系の濃い色でせうが、これにはバラ色、赤、金茶、グレイ等の配色がよく調和します、しかし紺の洋服は婦人や子供にはあまり榮えませんから、これに白いカラーやカフスを配しますと大變引立つて來ます、この頃流行の濃い茶も割合に日本人に似合ふ色ですが、これにはクリームの配色が效果的です、鼠系、わけても銀鼠は東洋人の黒髮によくうつる色ですが一色ではぱちと淋しすぎます、白を配するか、紺の刺繡を施したら一段と引立ちませう、濃綠はやゝ陰氣ですが上品な感じで、これにクリームの配色もいゝものです又グリーンに同色の濃淡の刺繡も

上品で 黒などとり合せたのもなかなかシークです。黄色は最近流行色の一つとなつてゐますがこれは非常に難しい色で日本人でイエローをうまく着こなす人は千人に一人も難しいでせう、これをうんとうすくしたクリームに白のレースを配すれば夏服として先づ萬人向かも知れませんが、黄金色の濃い黄は夜の照明の下でゝもなければけんのんです。一般に文明人は淡白な薄色を好み、未開人になるほどドギツイ色を好むやうで、色に對する嗜好が洗練されるにつれて段々あつさりした色を好むやうになり、終には一色、或は白一色といふやうな色のデザインを好むやうにな[illegible]うです。そして一色で何かちとさびしい時、庭に咲いてゐるバラの一輪などとつて胸にさすといふやうな好みは最も

床しい やうに思はれます、總じて配色も二色の時は割に簡單ですが、三色以上の取合せになるとなかなか面倒ですからその意味からも簡單な配色をおすゝめします、馴れて來ると布を見ただけで調和する色が頭にうかんで來ますが、馴れないうちはその主體となる布地の上に各種の色の小切れ（或は色紙）をのせて見て、目ざはりになる色を一つ一つ取去つて最後に殘つた一色か二色の配色を應用すれば間違ひありません

洋服の 型は、衿の形にしろ、サーキユラーの裾の形にしろ、いづれも三角形の集成と見るべきもので、その角度の大[illegible]なよい感じを與[illegible]い野暮臭い感じ[illegible]嗇いた感じや反對に不安定な氣分を持たせたりするものですから、カラー一つ裁つにも、ゑりぐりを開けるにもこの角の大きさを研究し、これに適當の凹みや曲線を加へてデザインすれば感じのよいものが出來ます、丸い顏に三角な衿、四角な帶、そして垂直な羽織の線といふ日本服の胸元の角度は正に美の極致でありますが、一面にあまりとゝのひ過ぎたものはうまみが乏しく、とゝのはぬもの、未完成なものゝどこかに一種の魅力のある點も亦洋服のデザインに應用して效果的だらうと思ひます

幼兒の榮養 (二)

今西ツネノ

幼兒に與へる食品は範圍がせまくて選擇に困りますがお宅で御作りになりますなら次のやうなものを差上げたら如何でせうか

粥 これは水五合に米一合の割のお粥がよいと思ひます、番茶を袋にいれてよく煮出したものゝ中で米をいれて煮た茶粥も結構ですが鹽と味の素でお味をつけます、これに卵黄を割り込んで差上げて下さい、お茶は澤庵の細切りをよく嚙むやうに注意しつゝ與へます、たくはんは消化不良品ですけれど嚙む練習をして齒を強くする爲と腸の蠕動を促進するために毎日一片位與へて頂きたいと思ひます

おぢや 前の割合のお粥にほうれん草の細切りをいれてさつと煮、白味噌で味をつけたものです毎日一食だけはこれを是非御すゝめ致します

ビスケット 材料＝メリケン粉百匁、卵二個、乳酸カルシウム二匁、砂糖三十匁、鹽一つまみ、バタ大匙一杯、ベーキングポーダー小匙二杯、干葡萄少々 右の材料を脱脂乳か牛乳でねりまして蒸しましたパンは柔かくて榮養素の揃つたものです、これには後で果汁（五勺か）トマト一個か林檎半個位を召し上つてヴイタミンCの不足缺陷を補つて頂きます

牛乳トースト 次はパンを二分位の厚さに切つて牛乳に砂糖を加へたのでしめします、フライパンにバタをとかした中で兩面をざつと燒いたものは結構です、これも食後にみかん一個か果汁五勺かトマト一個、キヤベツの林檎酢など添へて差上げて下さい。

フイッシユボール 材料＝平目一切、馬鈴薯二三個、玉葱半個、鹽、胡椒、卵一個、メリケン粉、パン粉、胡麻油など これは平目を茹でゝ細かにほぐします、馬鈴薯を一分位の輪切りにして茹でてつぶします、それに魚の身と卸金でおろした玉葱とを加へてよくかきまぜ鹽と胡椒で味をつけて直徑五六分位にまるめます、これにメリケン粉をつけ玉子をつけパン粉をつけて胡麻油で揚げます、揚つたら新聞紙にとつて油をきります、これを軟飯のお菜にして召し上つて下さい、この時も澤庵の細切かキヤベツの林檎酢を添へて差上げて下さい。

◇ この他黄粉の儀にぎりや白玉團子を串にさして黄粉にまぶしたものなど結構です、ご家庭でビスケツトやドーナツをお作りになるときには必ず乳酸カルシウムの粉末を少量宛メリケン粉に混ぜてお作りになるやうに御すゝめいたします

滿洲婦人歌壇

川上君枝

無雜作の素髮に秋の立ちけらし山の乙女のはにかめる顏。

○

屋根つたふ油房の煙のうすらげる彼方に淡く夕月の見ゆ。

○

長々さつゞく線路に秋の雨冷たく降れり友は逝きけり。

○

久々の母の便りのうれしくて胸に抱きてひらきかねつる。

○

斯くばかりひそかに我を期待する母かさ思へば心うれしも。

緊縮時代の寵兒 新型のベレー

▼…プロムネードやショッピング、さては小ちやい孃ちやん方の通學用として最近ベレー帽がいよいよ優勢です、實際あの輕快さとどんなに無造作にひつかけても、うまく萬人に調和する婦人帽乃至女兒帽といへば先づベレーをおいてありますまい、しかも價格の點に於ても當に緊縮時代の寵兒です

▼…ところでベレーといへばあの眞ん中にヒツコリとたどけたやうなつまみが特色のやうでした。があのつまみがチトきざだといふのか、今度ジヤーマンベレー、アンゴラベレーといふ全然つまみの無い新型の、おとなしいベレーが出現しました、材料は今までのメルトンでなく、スコッチ風の荒い毛糸で編んだもの、或は光澤と手ざはりの優美なモールや毛糸を組合せて、眞ん中の部分を透かせたもの等々

▼…色も單色でなくブルー、ラクダ、ブラウン、エロー、ピンク、グリーン系の明るい落付いた二色以上の配色になつた事も若い人たちをよろこばせませう、型はいよいよ淺く、かぶるといふよりちよこなんと引つかゝればよいのです。値段は五十錢から一圓七十錢どまり（連鎖街デルコ調べ）

家庭顧問

流産してから鈍痛を覺え、且つ熱が下らない

【問】六歳と三歳の二兒で本年廿四歳の人妻でございます、昨年無理な運動をしたため四ケ月で流産し、本年もまた五ケ月でバケツを下げてころんだのがもとで某病院に入院し流産致しました。流産後滿五日で餘儀ない事情で退院いたしましたらそれから九度四分程の熱が數日間出たりひいたりし、流産後八日目頃から右下腹、右腰、右もゝにだるいやうな鈍痛を覺え未だになほりません、唯今では熱は毎朝七度四五分、晝から夜にかけて八度五六分を下りません、昨年の流産後も暫くこんな痛みがありましたが今度も日が經つたらなほりませうか、下りものは黄色いのが少々あります（S子）

放つて置きますと後日憂ふべき結果を招く

岩男其二郎

【答】今年の流産は何ケ月頃だつたでせうか?、御容態によりますれば子宮かその附屬器（卵巣、喇叭管）骨盤腹膜又は結締組織の何れかに急性炎症を起したのではないかと推察されます、殊に右側下腹腰部上腿に疼痛があるとすれば右側の附屬器に炎症を起してゐられるのでせう。放つて置きますと當分は或は自覺的に苦痛を覺えぬ程度に慢性狀態となるかも知れませんが決して全治したのでなく後日憂ふべき結果を招來しますから是非今のうちに適當な醫療をおすゝめします。

カワウソ 値段丈で選ぶととんだものを掴まされる

▼…男物の外套の襟として近年カワウソの需要が著るしく殖えてまゐりました、一樣にカワウソと申しても品質に於てずゐ分差がありますが値段だけで選ぶと時にはとんでもないものを掴まされることがありますからご注意下さい。

▼…最も品質のよいのはカムチヤツカや樺太方面で酷寒の時期に獵つたもので色は概して濃い黒褐色で良い色澤を持つてゐます、寒い時に獵つたものは毛が深く密ですが暖かい時に獵つたものはよく毛が變りますから概して粗で色澤もよくありません、握つて見て厚みがあり押さへて見て毛に彈力のあるもの、どちらへ毛を倒して見ても毛並の綺麗に揃つたのは良質で新しいものです。

▼…古いものや惡いものは押さへてもフワッとして手ごたへがなく色も大がい赤褐色で毛を倒して見ると大がい不揃です、一寸つまんでもすぐ毛の拔けるやうなのは餘程年代を經たのか保存法が惡くて痛んだのでこんな品は絶體にいけません、なめし具合から云へば全體が一樣にしなやかに縦にも横にも自由に伸び縮みの利くものが上等でいやな臭のするのはよくありません。

▼…近年荒毛を拔かない天然儘の毛皮が大變歡迎されてゐますが良質のものは得も云えぬ製品であり、相當使つて荒毛がくたびれた時に毛皮屋で荒毛を拔いて貰つて使へば再び新品同樣に使へますから大變經濟です。

滿日各地版

安奉沿線の不安に軍警の大警戒
滿洲國當局、我軍警と協力して 虱つぶしの捜査

【鳳凰城】赤城部隊が出動して當地を狙ふ卞把鎭方面の匪賊團を石柱子西南方に潰散せしめたので稍安堵と思ふ矢先今度は又六日當地城内に鄧鐵梅の便衣隊が百數十名潛入したとの情報あり滿洲國警察隊では我憲兵派遣隊の援助を得て滿洲街を片端から虱つぶしに大捜査を行ひ附屬地は我警官隊は變裝して要所要所に見張をなす等警戒物々しく一方又々匪賊再襲來の情報もあるので在住婦女子は同夜も又驛地下室其他に避難し不安の一夜を明した

【安東】安鳳附近一帶に蟠居し治安攪亂を企圖しつゝある匪賊團は我が日滿軍憲の隙を狙つて電信電話線及び鐵路の破壞妨害、沿線各地の襲撃をなすなど暴威の限りを盡してゐるが去る五日には東北民衆自衛軍第四方面第六十八團々長部海蛟の名を認めた安東襲撃の脅迫狀が大膽にも安東總商會に舞ひ込んだので軍憲は極力脅迫文の出所に就き探査中である、なほ鳳凰城在住滿鐵社員の家族は萬一を慮り殆ど全部五日午後九時着列車で安東に引揚げたが、同列車で沙河鎭にも約百名の滿洲人が下車避難した

三勝歸順式
日滿關係者參列して 七日第二次を擧行

【鞍山】三勝事吳寶豐麾下の第二次歸順式は既報の如く七日午後一時から鞍山鐵道西競馬場に於て實施された、式場には日滿兩國旗が掲揚され自衞團長たる吳寶豐の指揮により灰色自警團服に身を堅めた頭目全來、新山、全勝等外小頭目三十數名を初めとし

歩隊 六百八十名、馬隊二十名計七百名が四個部隊に整列した

定刻上田大隊長を初め岸副官成友大尉、岡本憲兵分遣隊長、田中參謀、小坂警務處長、遼陽縣知事代理、海城縣知事代理、荒井遼陽憲兵隊長、佐久間海城憲兵隊長、富永次長、右近庶務課長、杉村警部等臨場した

董籌副官指揮にて捧銃の敬禮を行ひ上田大隊長隨員と共に人員並に銃器の點檢を行ひ改めて又銃器の交附式あり、上田大隊長以下の檢閲官に對し分列式を行ひ董籌氏宣誓文を朗讀した、其後上田大隊長は練長並に副官等幹部を集め一場の

訓示 を與へ第二次歸順式は目出度午後三時閉式したが第三次は來る九日同場所に於て行はれ來る十三日第四次歸順式を以て完全に終り愈々各區村落の警備に就く筈であるが警備司令部は八家子に駐屯する筈であると、尚七日歸順した中二百名は夫々故鄕に歸農することゝなつた

趙亞州の歸順式

【撫順】事變後撫順鐵嶺奉天の三縣下に猛威を振つた趙亞州も遂に皇軍の威力と滿洲國の王道實踐の新五色旗の下に投降した、この日白雪鵠々加ふるに北風凜烈の瀋海線を衝いて臨時列車は午前十一時二十分下章黨着、待つこと暫くにして趙亞州は部下〇〇名馬〇〇頭武器をもつて新五色旗を先頭に驛に到着し、驛前廣場に整列、川上守備隊長の諄々たる諭告に感激し亞州滿洲國への歸順を誓ひ忠節の意を表した、かくて式を終り記念撮影をなして一同歸撫の途についた

三名襲はる

【鞍山】鞍山西方四里騰鰲堡近くの遼陽縣第七區張忠堡村附近にて石橋子居住の王堯起、耶有田、劉登路の三名は五日午後五時頃三名組匪賊に襲はれ大洋三十六元其他物品を強奪せられた、訴へにより海城縣公安分局に於て取調べた處長勝の部下の仕業と知れ長勝は部下の取締り不充分とあつて三勝こと吳寶豐自警團長に呼び付けられ目下劉二堡に監禁されて居ると

警備に感激して 専心收穫を急ぐ
諸木琿の現地保護から歸り 山口警部補語る

【奉天】鮮農收穫現地保護のため奉天署から諸木琿に出張中であつた山口警部補の指揮する警官隊は七日朝歸奉したが山口警部補は語る

岩丸部長と交代して去月二十日現地に赴いたのであるが同地方は匪賊らしい影も認めず頗る平穩となつてゐる、我警官隊が現地にあつて

鮮農 の保護に努めてゐる傍ら日鮮融和上大いに意義あらしめたといふのは我警官隊が古い支那家屋に起居し日夜絶えず警備の重任に當つてゐるのを見て朝鮮農夫もこんな處で毎日々々警備についてゐるのは却て氣の毒であるとなし一齊に老若男女を問はずこの寒さに朝は四時半に起き夕方は日沒後六時半頃まで一生懸命收穫をなし一日でも早くこの收穫を終らうと努力してゐる、之がため同地方の收穫は例年によると本月末に完了する處であるが本年は既に七分通りも收穫を終つた

狀態 である、同地方の鮮農は鮮人八十戸で耕作地は六百天地、滿洲人小作人八十戸六百天地その收穫は五千石であるが本年は例年より豐作の模樣である、尚我警官隊が同地引揚げに際し是非共警官派遣所を設置して貰ひたいと熱望してゐた

リットン報告書に 滿洲國國體の反對
大石橋の農商教三會長の名て 滿洲國政府に請願書

【大石橋】四日附けにて蓋平縣農商教三會長より奉天省民政部宛左記の如き請願文を發した、國際聯盟總會の問題たる「リットン」報告に對し一大警告を與へ以て同總會を有利に導かんとする自發的の行動である

茲に請願を爲す、卽ち國務の分合に從ふて民意に順反あり潮流の趨く所は古今同一なり、歷史に依り査するに先例乏しからず滿洲國の興起は恰も米國が英國より獨立したるが如くにして我滿洲國も中華民國より獨立の時機さ爲りたるなり、加ふるに三千萬民衆の熱望に從ふて成立したるものにして決して强權勢力に脅迫せられたるものに非ず、況んや滿洲は元來清朝發祥の地なり、清帝山海關内に進入するや漸く中國本部の領土さ爲り後民國成立するに至れり、以來二十年軍閥の割據さなり兵災重稅の爲め人民は安居を得ず我が東北全省は全く張學良の私產さ異らず其の養兵害民及專制橫行は其の極に達し尙は父子其の勢力を恣まゝにし人民の膏血を搾取して自己の涙貿に充當し尙は顧ざりき、民命財政は爲めに均しく死地に陷りたり

◇

其後再び匪患を助長し治安を擾亂す其の事實顯著にして中外共に克く知れる所なり、斯る行爲は公理上に於て容赦すべきものにあらざるのみならず亦人類の均しく反對すべきものなり、故に昨年九・一八事變後清帝溥儀を奉迎して執政と爲し滿洲獨立國家を管現するに至りたるは甞し民意を以て標準となし決して友邦の援助に賴るものに非ず況んや滿洲の子孫を以つて滿洲を引き受くる事は恰も掠奪せられたる財產を取回して復び原有主に返還するさ同一にして光明正大實に當然の理なり

◇

現在我滿洲國は一般の熱烈なる支持を得既に健全なる域に達し政治を革新して地方の治安を確保し三千萬民衆を水火の中より救ひ而して樂土さ爲せるなり、以前軍閥虐政の下に居るさ比較せば其の安樂困苦は全く天地雲泥の差あり凡そ我々人民に於て均しく滿洲國獨立助成の精神を支持し以つて國際場裡に雄踏を期すべし、之れ卽ち吾人の熱望なり、而して最近リットン卿報告書の結論に依れば我滿洲國は民意の支持に因る國家に非ず且つ滿洲國の獨立を否認すさ、其の主張は實に我が民衆の斷じて承認し難き處なり、茲に滿洲國建設に就て其の優點を數項擧げ以つて其の以前に比較せば理由自ら明白なり、卽ち

一、滿洲國は王道を以つて政治さなす舊軍閥時代の暗黑に比し雲泥の差あり
二、新國家の財政制度は確立し諸稅を輕減し舊軍閥の濫りに重稅を課したるものさ異る
三、新國家は專ら惡政を除去して人民の幸福を增進するを以つて主旨さす舊政權は人民に無關心なり

其他良法美點を擧ぐれば我民衆は須く新國家と運命を終始共にすべきなり、報告書の結論は既に成立したる滿洲國の獨立を再び永久に死地に放置せんさするものなり、古に曰く民は國家の本なり、根本既に倒れて枝葉は何處に附着するや、之れ卽ち我が民衆に於て到底容認し難く默過し能はざる處なり、謹で全縣民を代表し貴部に陳請する次第なり何卒國際聯盟へ提出相成度

十一月四日
蓋平縣商務會長 侯顯溪
同 教育會長 李生純
同 農務會長 牟宗洲
滿洲國民政部

日滿自動車の罷業解決
但し今後に殘る問題

【奉天】百萬圓の株式をもつて產れんとする日滿自動車會社に、待遇改善をモットーとした運轉手從業員のストライキが六日から發生し會社側としては非常に狼狽してゐるが、警察當局の手を俟たずして七日全罷業者は會社側との妥協交渉により圓滿解決した、然し警察當局としては會社の内容を調査すると共に友愛會の會員でストライキに尤も關係の深いとみられてゐる解雇された田中某を八日本署に招致し取調べたが、會社が未だ會社創立の途中でありながら日滿自動車組合なる名稱を使用し第三者にこれを及ぼしてゐた點は警察の許可を得ずして組合を組織したものとの廉により處罰されるらしく、百萬圓公稱資本にたいし廿五萬圓の拂込みも資產を過大に見積つたところあり、且つ現在奉天におけるタクシー業者は

愛國、快運、三ツ輪、安全、千代田、奉天タクシー、瀋陽、交通、朝日、平和、ヤマト

の十一軒が日滿自動車會社の創立に贊成を表し現に創立の發起人となつてゐるが

大正、滙速、達勝、中央、昭和、太陽、彩雲

はこれに參加せず、特に滙速昭和等の如きは市内においても有力なるタクシー經營者であれば、これらが合同しないことは會社設立に相當の影響あるものである、しかも一般公募株は百萬圓二萬株四分の一拂込廿五萬圓のうち十五萬圓は共同經營者の資產提供であり十萬圓の募集株中僅かに今日まで一千株の一萬二千五百圓より申込ない狀態にて殘りは發起人側で引受けるとしても會社として果して有力なる反對タクシーの存在してゐる限り經營の上において成立し採算がとれるや否や甚だ疑問である從つて出資者の各タクシー業者が資產提供額を最少限に採算し資本額を減ずるか、又は合資組織で行ふかにあらざれば成立は不可能とみられてゐる

鮮銀十圓券を僞造
四萬圓の僞造紙幣と印刷機 安東憲兵隊で押收

【奉天】安東憲兵分隊は去る四日夜市内川端町居住滿洲人董吉寬外數名を檢擧目下取調べ中であるが右はかねてより手配探査しつゝあつた朝鮮銀行券十圓紙幣の僞造團一味で同夜家宅捜査の結果約四萬圓に上る僞造紙幣及び印刷に使用した石版刷機械一臺を押收引揚げたものである、該僞造紙幣は全部未完成のもので未だ使用するまでに至らず市場には一枚も出てゐないので被害はないが頗る精巧を極め只着色を鮮明ならしむるばかりになつてゐる尙取調の進捗に依り此の僞造紙幣を繞つて彼等一味の間に白某外數名の鮮人が介在し着色技術に勝れた手腕を有する技師を周旋してやるからと甘言を弄して首謀者董より數千圓を捲き上げてゐたこと判明し白某外數名は詐欺罪として去る五日一件書類と共に安東領事館警察の手に渡された

州内畜產聯合會 設立の機運熟す
遲くも來秋迄に決定

【金州】畜產業者と農家の最も要望する處であつた州内を一丸とした統一されたる畜產團體の設立に就ては七日種馬所に於て開かれた州内畜產技術員會議に於て檢討の結果大體左の趣旨に依り實現することに決定遲くとも來秋迄には設立を見る筈であるがその結果は非常に期待されてゐる

一、畜產に關する諸般の調査及試驗
二、畜產改良蕃殖及育成に關する指導獎勵
三、組合又は農會の委任に依る物品の購入又は販賣の斡旋
四、畜產共進會及品評會並に畜產競技會の開催及獎勵
五、優良種畜の購入獎勵並に優良家畜の保留獎勵
六、牧場の經營並に牧草の栽培獎勵
七、競馬事業の指導獎勵
八、畜產に關する講習會又は講話會の開催
九、畜產功勞者の表彰
十、其の他本會の目的を達するに必要なる事項

州内畜產會議
金州種馬所で

【金州】州内畜產界の來年度に於ける實施計畫に將來に於ける計畫に對する各民政署並に各關係技術員會議は滿洲國新興に伴ない將來最も重大なる關係と使命を有する僞緊張裡に七日午前十時より金州東門外の關東廳種馬所に於て開催された出席者は

關東廳より岩朝技師、曾根、藤井兩技手、浦江農事試驗場技手小松崎、池田技術員、昆野種馬所技手、池内書記、吉野技術員角田大連、飯島旅順、園田金州坂本普蘭店、廣田貔子窩の各民政署技手、穗刈大連競馬俱樂部主事、山口同獸醫等約二十名

先づ岩朝技師議長席に就き開催挨拶を爲し直に議事に入り左の事項を熱心に檢討し午後七時散會した

一、來年度に於ける事業の計畫
二、種牡馬配置の件
三、種付牝馬檢査實施の件
四、關東州畜產聯合會設立の件
五、來年度州内產駒品評會開催の件諮問事項
イ馬、ロ牛、ハ豚、ニ綿羊山羊ホ養鷄等五十項に亘る細目

木村參與官

【鞍山】拓務省木村參與官は關東廳久下警視、石岡地方課長の東邊道にて七日午後一時五十分着列車にて來鞍し製鐵所を視察し午後四時二十五分發列車にて北行した

特產の撫順出廻 系統一變か
撫順の地位漸く危し

【撫順】既報の如く撫順、搭連への特產の出廻りは最近までに數萬石に達したが特產の出廻り系統は漸く一變せんとする傾向を示して來た卽ち撫順に出廻るものは新屯以東の礦區内及その以東の背後地との物乃至は特產の取引は勞ひ搭連か中心たらんとし糧棧街の主要特產地商もまたきそつて搭連に出張し同所で買付をなしつゝあるが、更に背後地への道路網完成をつたへ一方新賓(興京)街道上、南大河附近より瀋海線南雜木に通ずる道路の改築が急がれつゝありともつたへられるので新賓縣の特產は自から同街道を南雜木に出て奉天經由にて大連方面に出荷されるに至りはせぬかと見られるに至つた、かくて撫順の特產市場としての、また撫順背後地への貿易市場としての地位は

一、特產商が組合を組織して出廻り車馬の裝甲車による保護が必要であり
二、道路網の完成
三、通信網の完成
四、トラクターの利用

等の確立によつて始めて其地位を確立させる結果となるのであつて最近に於ては撫順縣撫順協和會が絕對確立を以てこれが達成を期し猛運動が起されてゐる

運休せず 各線努力
高橋氏視察談

【奉天】滿鐵々道部高橋餘慶氏は一ケ月餘に亘り社外線の狀況視察中であるが、七日奉山線で山海關に向つた、氏は語る

瀋海、吉長、吉敦、洮昂、齊克四洮等を視察して來たが大體において運行休止もせず、齊克線は泰安鎭まで通つてゐたが、匪賊の一掃で既に克山まで運行することになつた、通遼では自分の乘つてゐた列車の前列車が匪賊のために轉覆せしめられたが幸ひ人命には危害を受けなかつた、各線とも列車を運休せしめないために身命を賭して努力してゐる、特產物は南滿沿線の外未だ出廻はつてはゐなかつた、兵匪、馬賊のために鐵道事故は多いがよく辛棒し活動してゐる

營口の市民大會
調査書不承認を決議

【營口】時局に關する營口市民大會は既報の如く時局委員會、市民協會、在鄕軍人分會發起となり六日午後二時より小學校講堂に於て開會樋口新造氏の開會の辭松本員男氏より大會の主旨を述べ後演說會に移り岡松乾丈、德山春宣、藤井鐵、尾崎久一、古川米吉の諸氏の慷慨悲憤の獅子吼あり左の決議文を決議し門間建一氏の閉會の辭ありて同五時大盛會裡に終了したなほ同日は在鄕軍人分會の總會あり盛會を極めた

我々は國際聯盟調査委員の報告を不當の甚しきものと認め我國はこれに偏することなく毅然所信に向つて邁進すべきものなり

奉天都計委員
第一次會議終了

【奉天】奉天都市計畫技術委員會の第一次會議は二、三兩日で終了し第二次會議は十二月中旬開催の豫定であるが同委員會は六ケ月を以て終了し技術計畫及び豫算を查定した後決定委員會に移す筈

遼陽に日滿親善機關

【遼陽】遼陽に於ける日滿親善機關として清光會の組織が計畫されて居たが兩國の贊成者百餘名に達したので五日午後五時から滿鐵俱樂部樓上に於て發會式に兼れ第一回懇親會が催され發起人代表として關屋悌藏、朱奎斌兩氏の挨拶があり圓卓を圍んで鋤燒で談笑數刻に及んだ次回幹事は日本側細天權吉、吉田庫人、滿洲國側鈴木副參事、趙秘書課長の四氏である

滿洲藝術展

【奉天】日滿兩國民の精神的融和を圖り滿洲藝術會の獎勵に資するため滿洲文化協會では去る五日からヤマトホテルで第二回滿洲美術展覽會を開催し七日を以て盛況裡に閉會したが來る十日午後一時から城内教育博物館隣接に於て日滿交驩の座談會を開催すると

旅順放送

▲旅順初等教育會聯合音樂會は六日午後一時から昭和園に於て開催第一部は齊唱獨唱合唱等八番第二部は舞踊五番、第三部は劇「加藤清正」「人さ影」いづれも立派な出來榮えで午前中は同級生の爲め、午後一般父兄保護者の爲めで寒風にも恐れず非常な盛會であつた
▲去る九月以來部民の寄附金を以て起工中なりし鰻廐警察官派出所這次愈々竣工を告げたので來る十三日午前十一時から開所式を擧行する事さなつた
▲旅順衞戍病院へ入院中なりし歩兵第五九聯隊第五中隊歩兵上等兵小堀長一(二四)は五日死去
▲金比羅町小林治作氏夫人那美(四九)は四日死去六日鮫島町大師教會影現寺に於て葬儀を執行した
▲佐倉町堀井德子、石橋キヨ子(二〇)の兩名は七日チフテリヤさ診斷された
▲前市會議員内藤寬氏は三十一日附議員在職中の挨拶を七日在旅各方面へ寄せた、氏の卜居は奉天商埠地六緯路第三十號
▲本年八月以來北滿地方水害地救護の爲め派遣中の赤十字社ハルピン救護班は一般内外人の信賴を博し多大の好成績を納め八日午後六時十五分旅順驛着列車にて歸着する事となつた

各地片々

◇【奉天】瀋陽警察廳は冬期警備中省城の商店は午後七時閉店し十時以後は一般通行人を誰何することになつた

◇【金州】金州警察署では來る十日より六日間に亘り城内一圓及新市街、蘇家屯、北三里庄、八里庄一帶の畜犬豫防注射を城内は屠場に於て他は各派出所に於て行なふ筈である

會と催し

●奉天で軍馬等の供養會【奉天】奉天佛教婦人會では七日午後二時から橘立町葬齋場に於て滿洲事變以來よく護國の任を果し犧牲さなつた軍馬、軍犬、軍用鳩の供養會を盛大に營んだ

●醫大九州帝大劍道戰【奉天】滿洲醫大輔仁會劍道部では來る十日午後四時から九州帝大劍道部員を迎へ健武館で試合を擧行する

●鞍山謠曲大會【鞍山】鞍山謠曲聯合會の秋季大會は十三日午前九時から扇屋旅館に於て開催されることに決定し梅若、觀世、寶生等各派共練習中である

●金州署劍道稽古開始【金州】金州署では毎水曜日の午後四時より署内及一般有志の劍道稽古を開始してゐるが希望者は參加しても差支ないさ

●遼陽署員慰安會【遼陽】清水遼陽警察署長は四、五の兩日午後一時から遼陽座に於て署員の慰安會を催したが頗る盛會であつた

沿線往來

▲木村拓務省參與官 七日鞍山より來奉
▲黑崎延次郎氏(陸軍中將) 六日夜新京へ
▲高橋少將 同上
▲西村關東廳財務部長 六日過奉歸旅
▲閻奉天市長 七日朝大連より歸奉

寢返を良心に恥た 悲慘な樸炳珊

完全に粉碎された省城奪回計畫

【チチハル】松木○○部發表＝拜泉に在りて匪首の宣傳脅威のため動搖しつゝあつた樸炳珊は遂に反江省軍に降り、十月十八日自ら部下を督して泰安鎭攻擊に出發した諜報によると彼は寢返りの際に次の如く述懷したと言はれて居る

今叛軍に寢返る事は韓省長及び拜泉市民に對して實に面目ない余は良心に恥ぢて九月分の軍費及衣食を受領する勇氣がない、適當の機會に再び江省軍に復歸したい

各種の反滿、反日宣傳に迷はされた部下團長以下の脅威のために前途を誤つた樸炳珊の

眞情

も轉た悲慘である、斯くて齊克線一帶に不穩の空氣漲り、第五路南延芳匪は樸振の一派たる吳天石匪と合流して十月二十一日大擧克山を襲擊したが、克山黑田部隊の機敏巧妙なる步砲兩部隊の協同作戰に依る迎擊及び追擊に依つて一千有餘の死傷者と多數の兵器を遺棄して北方に潰走しまた起つ能はざるに至つた、樸旅の主力約四千は野山砲及び迫擊砲を以て、二十日以來泰安兵營に在りし林大尉の守備する守備隊を力攻したが隊長以下意氣軒昂之を

死守

して一步も進むを許さず、二十日午前八時先づ中島特務曹長壯烈なる戰死を遂げ續いて同八時三十分隊林大尉彈丸に斃れ

機敏な皇軍の行動

て指揮官を失ふも、隊員一同益々奮起精練なる皇軍の志氣を遺憾なく發揮し、屢々出擊して敵膽を寒からしめ、廿七日穗村、宍戸兩支隊の救援軍到着迄堅忍持久して大和男子の名を恥しめず、同日兩枝隊到着と共に守勢は茲に斷然一變して攻勢となり克山方面より前進せし黑田枝隊と相協力して十一月一日完全に泰安鎭の敵匪を掃蕩し目下通北鎭に向ひ

追擊

中である、又拉哈守備隊方面にありては第三路線徐子鶴軍約四千山砲、迫擊砲、重輕機關銃等多數を以て十六日襲擊し來り、爾後連日連夜獨力を以て交戰し敵に數千の損害を與へ二十三日及三十日の兩回に白木及新井兩部隊の增援を得て三十一日攻擊に轉じ十一月一日は猛然敵に對し訥河方面に追擊中である、以上の如く所謂反江省軍の省城包圍攻擊、黑龍江省チチハル城奪回計畫は、皇軍の機敏と勇敢とに依りて常に其機先を制せられ、且つ

壓迫

に次ぐ壓迫を以てせられ見事我軍のために敵の比較的巧妙なる計畫も遂に粉碎せらるゝ所となり敵匪は今や全く四散して復再敢拾すべからず寒氣と飢餓に苦しめられ且つ彈藥軍需品の缺乏とのため施すに術なく、彼等の潰滅は將に目前に迫つてゐる

裸體で奮戰の 利光驛長

外四名生死不明

て我江田中尉輕傷、其他負傷兵七名、何れも輕傷である

【チチハル】十月廿九日における泰安鎭方面の激戰に際し行衞不明となつた邦人滿鐵社員は泰安驛長（元開原驛長）利光正路、同驛助役（元田家驛長）中山敏樹、同驛員（元安東列車區員）古川年定、同（元大連埠頭事務所員）山村菊治、年原國治の五名で內利光驛長は既報の通り裸體の儘拳銃を執つて應戰せる事實に徵し壯烈なる戰死を遂げしものと見られて居るが、未だ屍體を發見するに至らず他の四名は生死不明にして一說には殉職したとの說有力であるも又拉致說もある

頭目從來

傷いて捕はる

【鐵嶺】六日午前十一時頃鐵嶺縣城の東方十支里趙家溝部落に於て折柄警邏中の第一區自警團八十名が銃創を負ふた一人の滿洲人を發見色々訊れたところ右は過般來鐵嶺開原兩縣を掠奪し廻つた匪團頭目從來のなれの果てなること判明彼は二ケ月前討匪官兵の猛射で負傷し傷が未だに癒らないので治療のため當城內に潛入せんとしたが惡運盡きて逮捕され目下嚴重取調中である

蘇も下手すると 馬の二の舞さ

小磯參謀長談

【チチハル】重大任務を帶びて多數の同行者と共に四日來齊せる關東軍參謀長小磯中將は五日龍江飯店に於て記者團と會見、約一時間半に亘つてホロンバイル問題に就いて談る

蘇炳文と云ふ滿洲ゴロが羽織の裾をまくつて、滿洲國を向ふに廻して一寸見得を切つたのが、所謂今度のホロンバイル事件と云ふ問題さ、此頃寒くはなるし、蘇炳文だつて金はなくなるし、學良と云ふ

親分の旗色

は益々惡いし、此儘ぢや自分の立場も好くないし、やり切れなくなつてつい手近にあつた日本人を監禁と云ふ賦品を添へて之なら大丈夫だと見えを切つて見た迄は大出來さ、だがさう一切萬事奴さんの思ふ樣に甘味くばかりは行かない、滿洲國にだつてさうさう馬鹿ばかりは居ないからね、其上日本といふお目付役もついてゐる、奴さんだつて元々自分の立場が不安心だから始めた話で、一身が安心さへ出來ればよいのだ、所がそれが安心どころか下手をマゴつくと却て自分の

一身が危い

馬占山の二の舞などゝいふ事になつちや大變だ、日本人監禁といふ窮餘の一策が却て自分の手を燒く樣な結果になつちや大變といふ樣な目下の場合になつては手も足も出まい、けれども行掛り上何とか始末をつけなければならない、自分の男も下げ度くはないが、滿洲國でも日本でもさう思ふ壺に許りは這入つて異れず、實は表面丈けは偉さうにして居ても內心大弱りの體と云ふ所だらう、日本だつて相手の心が讀めて居るのに踏んでも蹴られてもと云ふ馬鹿な芝居は打ちやしない、押す所迄押して置いて夫からでも遲い事はない

蘇と張學良

との間に通信は行はれて居るらしい、併し今の場合單に通信と云ふ位の所で、人間を出すとか彈藥を送るとか云ふ大げさな事は元より出來る可き筈はない、其外蘇炳文ばかりぢやない、樸にしたつて鄧にしたつて南延芳にしたつてお互に多少の連絡はあつても、お互に詳細の事は何一つとして解つては居ない、其所へ持つて來て、一體支那人て奴は嘘の上手な連中だから西の方ちや、東の方が馬鹿に景氣が好いと思つて居るし、東の方ぢや西の方の景氣の好い事を宣傳するし、彼らは山本軍がチチハルを失つて洮南邊迄追迫られたなどの

嘘を眞面目

で云つて、それが又平氣で信じられて居る今日此頃なんだから、無理もないと云へば無理もないんだが餘りに馬鹿馬鹿しい話でもある、併し何れにしてもそんな事柄が一掃されて邦人救出が滯りなく出來上るのも餘り遠くはない事だらう、蘇炳文なんかも今の中にトクと考へて置かぬと馬占山の二の舞は決して有り得べからざる事柄ぢやないから

滿洲國もあと四、五年の內には治安も出來る事だらう、まあ、あわてずに一步一步堅實な基礎の上に發展して行く事だれ

零下八度の寒に 防寒具も着けず

大活動の皇軍に 滿洲國住民感謝

【チチハル】迫擊砲を有する二千有餘の樸炳珊軍匪は夜半より克山城の東北西の三門より襲擊を開始せるも我守備兵が警備中なりし東北二門は直に多大の損害を敵に與へ擊退した、されど我警備區外なる西門（滿洲國側警備中）より敵は市內に殺到し來り掠奪を開始したが我軍の步哨線より之を擊破したので敵は周章狼狽西北方に向け遁走した、我軍戰死一負傷五、我が黑田枝隊は零下八度の寒氣に防寒具も身につけず奮戰した、爾後を分たぬ皇軍の大活動には滿洲國住民等只々感謝の念を以て安堵してゐる

黑田枝隊 敵を追擊

我軍輕傷七名

【チチハル】黑田枝隊は二日朝通寬鎭、泰安西北方約十里の地點に於て敵を追擊して山砲一門迫擊砲數門を鹵獲し、彈藥九千發、牛馬數百頭鹵獲、なほ群る敵を東北方に追擊、敵は漸次北方に向け退却した、其數約二千數百、此戰鬪に於

嗚呼 壯烈島田伍長（3）

海倫市街戰の眞相

小尾大尉手記

西門衞兵の大格鬪戰

それは北門衞兵の銃聲を聞くと直の事であつた。突如西門公安局裏手及び本道方面より百名の敵匪紅槍隊は生意氣にも西門衞兵を急襲して來たのだ。

十月十日、それは双十節の所謂支那國恥記念日だ。此事あるを豫期しこの記念日に衞兵全員もこの一戰に全力を擧げて居つたので、步哨江尻一等兵先づ之れを發見、直に急射擊を以て射擊すると共に「敵襲々々」と衞兵所に急報した。

迷信に凝りかたまつた紅槍隊彼等は、何でも佛樣の黃色いお札を燒いて飮めば彈丸は中らないと確信してゐる大馬鹿者、先づ西門の步哨を血祭りにせんものと物凄い勢ひで以て五名江尻一等兵に向つて來た。江尻一等兵は第一中隊切つての銃劍術の達人、敵之れを知るや知らずや、忽ちその一名は彼の銃劍の露と消えた。然し敵は四名、こちらは一人、ほんとに第二大和魂の銃劍そのもの、格鬪が始まつた

此の時だつた、同じく立哨中の澤瀉一等兵は西方を警戒してゐたが後方を振りかへつてこは一大事と許り、兼て自信のある射擊を以て不意擊ちをくらはした。と、眞赤な大きな房の附いた槍を持つた男それは敵の中隊長だつたが、もんどり打つてうち斃れた。

兩步哨はこゝぞとばかり相協力して急射擊を浴びせかけた。敵はこの不意の射擊に全く驚愕し、殆ど十數米突見る間に退却した。然し兩步哨とも忽ち五發の彈丸を擊ち盡して仕舞つた。之れはしまつたと思ふ間もなく、射擊止むや否や敵は新手五名の增援を得て、彼の物凄い長槍を打ち振り振り更に近づいてくる。絕體絕命、兩名は思はず後の塹下に飛び降りた。それは裝塡の暇を得るためだつた。こんな姿勢が一體步哨に出來るものだらうか？いや皇軍には神樣がついて居る、神樣がそうさして下さつたのだ、二人は直に彈丸をこめた。頭の上では八名の敵が長槍をしごいてどうしようかと考へあぐんで居る。此の時だつた、突然起つた銃聲二發、敵もこの沈着しきつた神樣の樣な步哨の行動に恐れ入つたのか、衞兵所の方へと逃げて行つた。

步哨は直に崖上の道路に躍上り、後方より急射擊を開始した。何と謂ふ勇敢さだらう。江尻一等兵は先の格鬪で左下腹部に刺創を受け軍袴は眞赤に染まつて居る、何と神々しい奮鬪振りだらう。

嗚呼島田伍長

一方步哨の「敵襲」の聲を聞いた步哨係りの島田伍長（當時上等兵）と控兵靑木一等兵は、步哨危ふしと知るや直に銃をとり、入口より仁王の如く躍り出した。

然し何たる事だらう、敵は早步哨の交代路より衞兵所の入口に、七八十名を以て寢込を襲はんものと殺到して居た。が、此の兩名の驚きはどんなにか驚いた事だらう。

島田伍長は「敵襲々々」と呼ばゝりつゝ、之れを內部の衞兵司令に報告し、次いで擲彈勇ましく「ヤーヤー」と突きまくり、忽ち五名を突刺し、二名を其場に仆した。

七八十名の敵はたゞ島田伍長を取りまいて遙か遠方よりりゆうりゆうとその長槍を突き出すのみ。然し勇士島田伍長も身は鐵石ではない七八十名より刺突を受け、二十六創を蒙つては如何とも出來ない、萬歲一聲をこの世の辭世として遂に壯烈なる戰死を遂げたのである

新京を脅かした 殺人强盜團

共犯三名を逮捕

【新京】最近一ケ月の間に長春において殺人强盜事件が突發、警察署當局の決死的努力によるもその犯人の逮捕を見ず、例により事件は迷宮に入りとまで噂されつゝあり

その例をあぐれば九月十九日の入船町滿洲人方における强盜事件同月二十日の祝町井本運送店支店長矢口勝郞の殺人强盜事件十月十一日の入船町渡邊春吉方の强盜事件、同月二十七日城內六合屯の滿洲人方の强盜事件、十一月二日梅ケ枝町の材木業者永屋治十二方の强盜事件等々であるが司法係ではその犯罪形跡より見て如何にしても同一系統の團體の所爲なるものと目星をつけ主任倉田警部以下晝夜兼行これが取調方に努力しつゝあつたところその後續々と遺留品又は證據物件等發見され、五日より六日の兩日に亙つて遂に三名の共犯者を捕縛するに至つたが、首魁と見らるゝ一名は逸早く高飛びして居らなかつた、しかし大體において見當もついたので近く逮捕される見込みである

猩紅熱 豫防注射

施行日割

【鐵嶺】當地小學校及び普通學校では兒童の保健の見地から猩紅熱の豫防注射を全兒童に施行することゝなつたが先づテスト注射を行つてその結果必要と認める兒童にのみ行ふ計畫で左記の如く注射施行日割を決定してゐる

第一回テスト、十一月十日、第一回豫防注射、十一月十一日、第二回注射、十一月廿六日、第二回テスト十二月三日、第三回注射、十二月十六日、第四回注射、十二月十七日

今回の注射は特に滿鐵にて調査研究を遂げたもので今春長春に於けるが如き憂慮すべき反應等は絕對にないものであると

痛切に感たのは 駐滿軍の增兵だ

中井一夫代議士談

【チチハル】神戶市選出衆議院議員中井一夫氏は二日來齊軍部領事館滿鐵公所其他一般視察を爲した上離齊したが往訪の記者に語る

問題の北滿チ、ハルを見學して痛切に感じたことは在滿軍隊の增兵である、廣大無邊な曠野に一、二個師團置いたとて將兵を徒らに苦勞させる許りだ、眞に滿洲國の和平を計るのは先づ增兵あるのみだ、國際聯盟には既に代表をも送り且つ我國の朝野の態度も一致してゐるので、最早何の懸念もない、堂々と滿洲國建設のため攪亂者を一掃する意味に於いて善處すべき時機と思はれる、零下八度の初冬に辛苦をなめつゝ滿洲國建設に努力されつゝある軍人諸子に滿腔の感謝を捧げると共に、第一線に銃後の人として活動されてゐる諸子の御健鬪を內地の諸兄に訴へ益々我々國民の責任の大なる事を痛感するものである

射殺された 邦人六名

【チチハル】十一月二日午前零時神人共に憤ほる惡虐無道なる南延芳の部下惡鬼の如き二千名の匪賊の爲めにあえなき最後をとめし人々は左の如し

本籍愛媛縣松山市本屋町一丁目二番地現住所克山縣城內西大街無職今井巳代吉▲本籍東京市神田區佐柄木町六現住所克山縣城內南大街東亞土木員岡村良作▲本籍不詳現住所克山縣城內南大街無職北澤外次郞▲本籍不詳現住所克山縣城內南大街東亞公司員高木伊助▲本籍群馬縣利根郡新治村入須川現住所克山縣城內南大街雜貨商神保長太郞▲本籍三重縣三豐郡桑山村岡本現住所克山縣城內南大街雜貨商三野秀右六名は十一月二日午前零時匪賊克山城內に來襲の際匪賊の爲射殺せられたので克山憲兵分隊に於て檢視の上四日火葬に附せられた

裝甲車出動 待機中

【鐵嶺】金山好以下數名の頭目合流せる匪賊團が亂石山の東方一帶に蟠居し居り何時滿鐵沿線を襲はんとも測られぬので之が警戒のため奉天より我が守備隊裝甲車出動し五日夜以來待機中である

殉職驛員の 遺骨歸る

【鐵嶺】齊克線泰安驛の匪賊來襲事件で名譽の殉職をなした鐵道驛員故尾原邦治氏の遺骨は七日午後八時十八分着列車で歸道したが驛頭には未亡人に伴はれた遺兒三名も哀れに出迎へ友人其の他一般市民多數の出迎へ者があつた

能率增進の爲 支那語講習

四平街輪組で

【四平街】滿洲國人の日本語熱と共に邦人の支那語熱も日々に旺盛に向ひつゝあるが、其の現れの一つとして四平街輪入組合では過般組合加入商店の能率を向上させる爲め來る十日より毎週三回午後八時より同組合會議室に於て組合員及其の家族並に店員等の通俗商用支那語講習會を開催することゝなつた、講師には公學校敎員が囑託される筈で其の結果は各方面より可成り期待されてゐる

齊克線列車運 行時間改正

【チチハル】十一月五日より齊克線列車運行は左の通り改正された

龍江、泰安間列車

龍江發午前七時半　泰安着同十一時十七分
泰安發午後一時　龍江着同四時二十四分

寧年拉哈間

寧年發午前十時　拉哈着同十一時十七分
拉哈發午後〇時三十分　寧年着同一時四十七分

四洮鐵路局の 模樣替完成

【四平街】四洮鐵路局の模樣替は既報の如く去る八日始工以來着々工事の進捗を見せてゐたが此程完成も近附き工事中不自由なる思ひで執務してゐた各處課は大々粉色された古巢に舞戾り素晴らしい內外美觀の現出に局員達の心は朗かである

傷病勇士入院

【鐵嶺】六日午後六時五十五分發列車で鐵嶺衞戍病院に入院中の傷病勇士十七名は內地歸還することゝなり出發同日午後九時十三分發急行にて傷病勇士三十七名長春より轉來當地衞戍病院に入院した

警官隊出發

【奉天】奉天署の島田、高橋兩警部補は警官隊を引率し零下何度の嚴寒を衝いて七日午前十時半奉天を出發し椒橋子へ向つた

名譽の負傷者 五十名を收容

【チチハル】十月十五六日以降約半ケ月無援孤立の中に在りて惡戰苦鬪を續けて邦家の爲めに尊き負傷を蒙つた名譽の勇士約五十名、赤い心を白い衣に包んで四日午後六時克山泰安鎭地方の戰地からチチハルに到着し富地の野戰病院の人となつた

開原縣長更迭

【鐵嶺】開原縣長丁一青氏は家事上今回辭任し後任に奉天公安大隊長であつた常守陳氏が任命され着任した

警察機獻金

【金州】金州に於ける其の後の警察機獻金者は左の通りである

金二十四圓五十錢關東廳種馬所昆野襄外十七名

旅順の噂

ある夜のことだ、噂の江戶ッ子藝者重之助と壽美子が或るお客さんと共にヨシノカフエーの前で自動車を待つてゐると突然現はれた陸軍の下士三名、劍を拔いて咽喉へ突きつけた▲御客の方は流石相手が軍人だから好いように身を躱したが重之助へは藝者と見てか一寸冗談が過ぎたかもたまらない、持ち前の癇癪が爆發した「コラッヤイッ手前、それでも帝國軍人の仕業かッ……」後は一瞬夢中で何を云つたか本人さへ判らぬ大爭鬪が始まつた正に場面は歌舞伎式の山場だ、昔であつたら相手は御侍、それに藝者と來てバックは薄明い電光が街樹を通して皆白い、そこへ御定まりの留女やら留男が現はれてマアマアで幕となつた▲重之助苦聽になつて思ふ存分云つてやつた、が悲しいことには妾も女ネー、口じやエライことを云つても熱い涙がボロボロサ、と涙ぐましい話

祝大滿洲國承認

皇軍の威武揚り 兵匪受難時代
銃を倒しまに投降相次ぐ
平定近き北滿大觀

爭振舉等はわが軍の猛烈なる攻撃にあつて部下の大部分を失ひこれまた訥河にあつて張警備司令の命を待ちつゝあり團長張殿渡は韓省長から特派された張の實兄の說諭により訥河南方約十キロの地點に止まつて復命を待つてゐる、以上の如く北滿兵匪は漸次滿洲國王道政治と日本軍の出動目的を理解して歸順を申出るもの日に益々增加しつゝありこれが日本軍の威力に加へて寒氣に向つて衣食に困つて食つて行かれないためであるこの狀勢からして兵匪は近く一掃されるであらう【新京電話】

遠からず平定
◇…齋藤大佐歸京談

過日泰安鎭を包圍した匪賊に對し宍戸部隊は今村枝隊が救援に赴き林枝隊を救援したとは既報の如くであるが齊克線方面の戰跡を視察して七日歸來した關東軍作戰課長齋藤大佐は左の如く語つた

松木○團方面は背叛分子掃蕩のため各部隊とも勇戰奮鬪中で遠からず平定するものと思ふ、途中列車内で宍戸部隊に對する種々なる報道を聞いたが實は宍戸種村兩部隊の林部隊救出の戰鬪は實に壯烈なもので重圍の中にある反軍救援の目的をよく達成し敵を四散せしめたとは八日間十七回に亙つて連日惡戰苦鬪せし林部隊とともに近來の勇戰であつたのみならず宍戸部隊並に

大村部隊は引續き逃げる敵を追撃しつゝあり敵の損害は莫大なものであつてこれに對するわが損害は極めて僅少である【新京電話】

樸炳珊へこむ

六日夕刻韓省長の下に樸炳珊より今更面目なきにつき旅長の職は李團長に讓り李をして滿洲國に忠誠をつくさしめたきにつき御許可ありたしと打電して來た【新京電話】

前非を悔いて
歸順を誓ふ

在巴彥の才鴻猷三旅も歸順し目下巴彥の治安維持に任じつゝあり樸炳珊の部下第二團長李允升は六日韓省長と張警備司令宛に前非を改めて徹底的に實官に服從しあくまで滿洲國を擁護すべし、この心は天人ともに照覽あるべく決して變ることなし今や部下を率ゐて訥河に望んで大命を待つ云々と嘆願して來た、この嘆願文中には樸も自身の行動非なりしを恥ぢ晝夜煩悶してゐる、訥河に移駐してよりは慚愧益々加はり遂に旅長の職を去り全軍の指揮を本職に任ぜり云々と書いてあつた【新京電話】

部下に見限らる
擅自新くやむ

安達で寢返つた黑龍江省軍團長擅自新は部下の衞兵を率ゐて鄧文の下に走つたが擅の部下連長は折角官兵となつたのを今また匪賊となれども日本軍のために何れは殲滅されるとて擅と行動を共にせず部下を連れ安達驛周司令の下に歸つたので一方擅は部下に裏切られ目下非常に後悔してゐる【新京電話】

匪首李雲集
歸順を申出づ

望奎附近を橫行しつゝあつた匪首李雲集は滿洲國軍の天克鋹旅長を通じて歸順を申出たので張警備司令はこれを許し李に黑龍江省軍第七枝隊の名稱を與へ王と協力して附近の土匪討伐を命じた【新京電話】

鐵路を護る
東支線の警戒

中東鐵路警察城子警察署においては東支沿線の匪賊は漸次影を潛め殆ど平穩に歸したとはいへ、また小匪賊の各所に蜂起して列車襲撃の擧に出でんとする形勢あるに鑑み、今後とも沿線の警備を一層嚴重にする必要ありとなし、日本官憲とも密接に連絡して、これに當ることに協議、各驛に對し各驛は驛を中心として五十哩以内の地帶の情況を視察調査しこれを路警總署に報告し、襲來を未然に防止すべしとの通牒を發し、先般日本官憲合同の上、警備會議を開催するところあつた【新京電話】

法及、秋霜の如く 市議選擧戰場異變
小惡と雖も寸毫も寬假せぬ
檢察當局の問罪陣

司法當局の選擧違反事件追及の手はいよ〳〵峻烈を極めるが八日下田檢察官長を中心とする檢察官會合で方針決定し九日は五十嵜、鈴木兩氏關係の有權者百餘名を召喚取調べて兩氏違反事件の完結を計り十日からいよ〳〵別個違反事件の本格的搜査に移るものと見られ果して何人が司直の俎上に拉せられるかが注目されてゐるが、一方大連署高等係末光高等主任以下は依然各方面に亙る内偵の手を緩めず檢察當局の方針に基き苟くも意識的に動いた新事實に對しては假借なく摘發すべく潛行的活動を續けてゐる、これがため候補者の挨拶狀及び推薦狀の文章内容にまで鋭い眼が注がれ文中虛僞の事實卽ち卒業もせぬに卒業した如く大學の校名を現したり或は無斷で組合名又は町内會の名稱を冒用せるものに對しては選擧取締規則第二十六條第十五項の「虛僞の事實を公にせる云々」の條文に觸れる違反行爲となし摘發する方針にあり、これが睨まれることになればおそらく全候補者に及ぶべく各方面の脅威となつてゐる

投票を買收した全貌明らかとなる
すし券を配布した經緯を
「蛇の目」の主人自白

有權者數十名に壽司券約六百枚を贈呈した投票買收事件暴露し七日深更遂に收容された市内若狹町二百十九番地市會議員五十嵜正大氏は也内檢察官の取調べに對し徹頭徹尾事實を否認し續けてゐたが八日早朝より檢察局の指揮を受けた大連署高等係の活動ですつかり反證が舉げられさすがの五十嵜氏も八日午後七時に至り遂に「恐れ入りました」と總ての罪狀を認めるに至つた卽ち壽司券の配布を受けた有權者、市内櫻町五七番地寺島富一郎氏外多數から高等特務の手により有力證據物件として壽司券が押收され更に賣物帳の改竄を行ひ證據湮滅を企てた「蛇の目壽司」の主人山城幸七（四四）を小平部長取調の結果、遂に包み切れず五十嵜氏から依賴を受け證據湮滅を圖つた旨を自白し投票買收事件の全貌が明かとなつたものである

けふは防火宣傳デー

火災季節に入り大連市民の防火思想を喚起すべく大連消防署及び市内四警察署聯合の防火宣傳、消防演習は既報の如くいよ〳〵九日中央公園空地において行はれ、午前八時より殘骸をさらす廢業碑の塔などを標織として消防演習あり、午後二時より曲藝があるが、各關係機關ではそれ〴〵準備萬端を整へてゐる【寫眞は防火宣傳ポスター】

火の用心
大連消防署

夫婦揃ふた
戶別訪問を摘發
鈴木候補の違反事件

大連地方檢察局高井檢察官は鈴木丈太郎候補の選擧違反事件の確證を得、鈴木氏妻女リン子（五三）を八日午前九時召喚取調べた結果、夫婦揃つて戶別訪問を行つた旨自供したので高井檢察官は大連署高等特務數名を指揮し鈴木氏妻女を案内に若狹町、二葉町一圓にかけ戶別訪問をしたといふ有權者を軒別に取調べたところ五十餘軒の多數に達し同候補の違反行爲はもはや動かぬものとなつた、よつて檢察局では同日午後四時鈴木氏を任意同行の形で拘引、第四調室で高井檢察官係り約二時間に亙る嚴重取調を行ひ「お手數をかけました」と全部の罪狀を認むるに至つたので、司法當局では同氏が不自由な身體であり全部の違反行爲を素直に認めた以上身柄拘束の必要なしといふに意見一致し午後六時一先づ歸宅を許された

田尻落選候補
泣き面に蜂
身邊刻々危險となる

次いで身邊の危險を傳へられてゐた落選候補市内丹後町三三番地代書業田尻國太郎（四一）氏に對し、いよ〳〵拘引取調べに決定し午後四時三十分高井檢察官の指令を受けた高橋特務がサイドカーを飛ばして田尻氏自宅に向つたところ、同氏は去る六日妻女にも行先を知らさず「一寸旅行する」とトランク一個を携へたまゝ外出、そのまゝ歸宅せぬとのことに空しく引揚げたが市中に一時姿を隱してゐるとの見込みで目下高等係で搜査中である、同氏に關する違反事件は七日夜選擧參謀長桑村元警部及び多數參考人の召喚によつて核心を摑んだものと見られ兩三日中に事件の進展を見る形勢にある

暴行犯人古川に
卽時一年の言渡
檢察官の峻烈な論告

世のマダムに貞操の脅威を感じさせた市内能登町アパート居住三菱社員内田道雄の妻花子（二二）を襲うた驟湊三名の暴行事件は當時檢察局で西川、野村を不起訴、前科一犯古川友次郎（三八）を恐喝で起訴しその第一回公判が八日午前十時から大連地方法院小田判官係で開廷された、暴行か、果して和姦かの點に關し被告は當時の情況を臆面もなく手まねで說明し極力脅迫の事實を否認して和姦であつたと主張したが立會の大崎檢察官代理は惡性の犯罪なりと論告懲役一年を求刑これに對し小田判官も認定を以て卽時懲役一年の判決を言ひ渡した

滿鐵相撲幹事

滿鐵運動會相撲幹事後見役一吉源致紀兩氏辭任に付き消費組合本部櫻井弘之臨時經濟調査會北條秀一兩氏が就任することゝなつた

北白川宮美年子女王御降嫁

【東京八日發】北白川宮永久王殿下の御妹で明治天皇の御孫に當らせらるゝ美年子女王（御歳二十二歳）殿下は今回貴族院議員子爵立花種忠氏長男種勝氏（三八）と御婚約整ひ八日天皇陛下の御内許を經て皇后、皇太后陛下にも御内奏申上げた種勝氏は目下甲府四十九聯隊に幹部候補生として入營中で昨年九大法科を卒業した、正式御婚約は來月早々となる筈である

强盜犯人
開き直る
言渡延期さる

去る八月二十二日午後十時ごろ貔子窩管内吳承高（六五）方へ押入り家人に重傷を負はせ金品を強奪逃走した楊傳尊（四一）は檢察局でも公判廷でも犯罪事實に就いて全部認めて置きながら八日大連地方法院の公判で大崎立會檢察官代理が懲役十年を求刑するや被告はちよつと考へた揚句「十年廿年の懲役は構はぬが今後眞犯人が現はれた場合どうして吳れる」と開き直つた、そこで小田判官は「なぜ今日に至るまで犯罪の實を認めて來たか」と質せば貔子窩署の拷問で餘儀なく認めたといひ、これがため判決言ひ渡しが延期された

石川幹事參列
鐵道部葬に

十日四平街で執行される十家堡驛殉職社員の鐵道部葬および十一日鐵嶺で執行される齊克線殉職社員故星原氏の鐵道部葬には社員會代表として石川常任幹事が參列することゝなつた

四萬圓競馬
幸運者
一等は女性

四萬圓競馬として全滿的に人氣を攫つた大連競馬俱樂部主催臨時競馬福券附入場券の當選幸運者は誰かと相當各方面より注目され話題の中心となつてゐたが八日までに一等より五等まで左の通り幸運者が判明した

▲一等四萬圓 市内聖德街二丁目五六一岡本ヨシイ（三八）
▲二等一萬二千圓 奉天西塔大街三丁目宮地平七（三九）
▲三等一萬圓 長春日本橋區影山卯一郎（四二）
▲四等四千圓 市内綾河町二九畑村わき（三九）
▲五等 市内常盤町四九賀富藏外十名

尙一等當選者岡本ヨシイさんは四萬圓受領と共に沙河口署に千七百圓その他軍部社會事業等に約五千圓を寄附した

飲み足らぬ男
連れを掠む

京都市生れ當時市内山城町四番地木峰宗三郎（三二）は去る三十日夜市内岩代町一九某飲食店にて飲酒中知り合ひとなつた市内二葉町後藤某ほか一名と共に小崗子平和街七三料理店八洲館に登樓遊興中淺川の洋服ポケットにあつた現金四十餘圓を竊取しその足で連鎖街若菜カフエーその他數軒のカフエーを飲み步き費消したのを被害者の屆出により七日夜小崗子署員が逮捕した

溥儀執政へ
押繪を獻呈
石田氏來滿

姬路新報社主幹石田時雄氏は三度北滿における戰線從軍の爲に八日入港はるびん丸で來連したが同氏は溥儀執政その他要人に贈る押繪の額を攜帶して來た

傷病兵慰問

林滿鐵總裁夫人はコツソリと八日午後三時九分來奉、衞戍病院に傷病兵を慰問した【奉天電話】

東邊道肅淸

數ケ月間猖獗を極めた東邊道の兵匪も日滿兩國軍のため一掃され重要なる縣城は克復したが之が根本的肅淸を期するため警備司令部は暫時左の各縣の公安隊を直接指揮することゝなつた

▲警備地區司令 田鎭將（輝南、金川、海龍、東豐）
▲鴨江地區司令 廖弼宸（撫松、臨江、輯安、通化）
▲中央地區司令 董國華（新賓）
▲騎兵第一團長 滿布彥（柳河）【奉天電話】

滿洲大博覽會
事務所開設

大連市主催滿洲大博覽會はいよいよ八日から市役所三階に正式事務を開始し事務長品田直知氏も同日附で就任した

自動車獻納に

國防自動車獻納會の木村理事は獻納自動車の調査と日滿親善の目的で渡滿することになり、十二日うすりい丸にて着連の豫定

戎克を救助

八日午前十時半頃大連港内第三埠頭附近において四人乘り戎克が顚覆し沈沒せんとしてゐるを折柄航行中の滿鐵小蒸汽船鶴島丸長田船長が發見第二十九番バースに曳航し乘組員全部を救助した

蹴球

大連第一中學校では九日午後一時より大連運動場において校内蹴球大會を舉行することになつた

はるびん丸遲着

定期船はるびん丸は時化に遭遇豫定より六時間遲れ八日午後四時入港した

通俗ラヂオ講座

滿洲電氣協會に於ては一般の爲左記に依り第二回通俗ラヂオ講座を開催し其の研究の便を圖る事になつた、希望の向は至急申込まれたい

日時　十一月十四日より三日間毎夕四時半より二時間、尙十七日は不良ラヂオ器具の檢探を行ふ
場所　常盤橋滿電自動車部三階講室
講師　大連無線電信局技師鹽田信次氏
聽講料　金五十錢（多數印刷物を配布す）
申込所　大山通遞信局内滿洲電氣協會（電話二一七一七）

手のひら治療

前[illegible]學校長江口俊博氏によつて創始された「手のひら治療普及會」では今度市内西公園町一四九番地にたなする會滿洲本部を設け久世春齡氏を本部長に任命したが、同療法は單に「手のひら」で萬病を治癒するもので何人にも容易に會得の出來る方法である由、久世氏は十日から向ふ七日間前記本部内で講習會を催すが、參會希望者は前記本部（電七〇七三番）につき委細聞いて貰ひたいと

本社主催 第二回健康週間
打合せ座談會開く

來る十八日より一週間旅大兩地はもとより全滿一齊に開催される本社主催第二回健康週間の打合せ座談會は八日午後六時より大連ヤマトホテルに於て催された、出席者は役員たる小川大連市長代理岡野助役、永山旅順市長、守中大連醫院長、武部滿鐵地方部次長、千種滿鐵衞生課長、中根滿鐵社會施設係主任、粟屋滿鐵地方課長、高橋滿電營業所長、山口關東廳衞生課長、渡邊關東廳旅順醫院長、岸大連赤十字醫院長代理、辻大連醫師會長、日下關東州齒科醫師會長、柳沼關東州藥劑師會長、林大連實業藥劑師會長の十六氏及び松山本社長、外本社員出席晚餐を共にしたが、松山社長の挨拶に對し永山旅順市長起つて「何々デー、何々週間といふやうな催しはよく行はれるが、唯その時だけは非常にお祭騷ぎをやるが、どう云ふものか實效が伴はない、健康週間と云ふこの結構な催しだけは、どうか一年中の效果をあげるやうにしたい」と挨拶を述べ、今回の催しに對して鞭撻した、食後、直に別室にて座談會に入り、昨年の結果より種々第二回の計畫に對して約二時間に亙り專門家の熱心なる意見を交へ、一同健康週間の目的貫徹に萬全の努力を誓つて同十時散會した（寫眞はゆふべ座談會にて）

安樂椅子

邦人仲間では誰しも必ず二人や三人は失業してゐる知人を持つてその就職に頭を惱ましてゐるものだが滿洲人方面にはあまり失業問題はないらしい、といふ一つの例

◇……

近く市直營市場になる中央卸賣市場では認可あり次第、いつでも開市出來るやうにほゞ準備も出來てゐるが、肝腎の人員がまだ揃つてゐない、中にも滿洲人の經驗者を傭ふ必要を感じ月給の三、四十圓も出すこととし、多少經驗ある者にそれ〴〵勸めて見るのだが彼等はいづれも申合せたやうにテンデ問題にしない。

◇……

といふのは彼等は蔬菜果實類を取扱ふ問屋に勤めて居り、表面子飼っ子のやうに見えても步分けにより利益配分にあづかりそれが少くとも大體月五、六十圓にはなるからだ、而も永年勤むれば店に出資して掌櫃になる希望もあれば、店の暖簾を分けて貰つて獨立することも出來るといふ工合に、ともかく商人として前途の望みがあるからださう

海と空と（21）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

虚無（二）

「それはさうと、隨分顏を見せなかつたのね、何處を飲み廻つてゐたの」

とポールは鰐山へ笑ひかけた。

「どうして。飲んでるどころか」

鰐山はにやく思はせぶりに唇を歪めて、盃を舐めるやうに口へ持つて行つた。

「飲んでなきや西園子（支那茶館）あたりでせう」

「冗談を。これでも良家の淑女にもてゝ困るつて方なんだからな。さうがつくくはしてゐないて」

「どうだか」

ポールは彫りのいゝ鼻から二本の煙を鮮かに吹き出して、煙草を喫た。

「やに信用がねえんだな。現に御無沙汰してたと云ふのもその爲につて譯だから氣の毒だよ」

と鰐山は掌で頤を撫でてみせた。

「ちや奢りなさいよ」

ポールは疲れてる風に薄欠伸の中でさう云つて、斜に裏の卓子の方を眺めた。裏の相手をしてゐる八重子が丁度此方を向いて、ポールに意味あり氣に笑つた。ポールは、はつ、と鰐山へ顔を戻した。

「奢つてもいいわ。何分恐ろしく引張り廻されて了つたんだから」

鰐山は續けて無駄口を叩いてゐた。

無駄口を叩きながら鰐山は瑞枝が頻りと裏へ紹介して貰ひたがつてゐた事を思ひ出してゐた。そんなことは暢へ頼む方が手つ取早いのに瑞枝は何故か鰐山へ依頼して來た——それが鰐山は一寸得意でもあつた。（一つ、顏を出して瑞枝の話でもしてやるかな）と彼は裏のボックスへ氣を配りながら考へた。

ボールは始まつた盃の歎に合せて口笛を吹きながら組んだ脚の爪先で拍子を取つてゐた。

庭の方へ開け放つた窓から、部屋の燈火を受けて水々しく光る綠葉が見える。煙草と酒と人のいきれが靜かにその方へ流れて出て行つた。少しづつ客が立てこんで來てゐた。入港した米國の巡洋艦の水兵達もはいつてゐた。その連中が時々、コップで卓子を叩いて、「へーい、ビヤー」などと威勢のいい大聲をあげた。

鰐山は漸く裏の卓子へ行くつもりになつて腰をあげた。と、同時だつた。裏が歸らうとしてボックスを離れた。

二人は棕梠鉢の傍で顏を合せて立止つた。

「つは、とんだ處で」

と鰐山は云つて、眼鏡を指で一寸持ち上げた。

「大體顏を合したのは内地以來だね、之、君が歸つてからも僕あ訪れて行つたことあるんだけど出て來ないんだからな」

裏は最初知らぬ人にでも話しかけられたやうに怪訝な顏をしてゐたが、漸く思ひ附いたと云ふ風だつた。

「あゝ、光彌さんか」

そしてそれつきりだつた。

鰐山は氣が拔けたやうに、そのまゝ過ぎ去らうとする裏の肩を掴まへて云つた。

「まあ待てよ。君に紹介したい人がゐるんだ。……僕が紹介する筋合でもないんだが、櫻田瑞枝嬢ほれ暢君の友達の」

裏が默つてゐるので光彌は獨りで喋つた。

「君が羨ましくなる程美人なんだぜ。それが君に逢ひたがつてるんだからな。君の家へ行くのは嫌だつてんだから何處かで機會を作らうぢやないか」

だが裏は、默る機械人形でも見てゐるやうに光彌を眺めてゐるただけで、八重子の持つて來た釣錢を取ると、無言でさつさと出て行つて了つた。

ポールは默つて、椅子に掛けたまゝ、それを聞き眺めてゐた。

J. Kuyo.

滿日俳壇

募集規定

▲句數無制限　▲各題別紙　▲半紙大の用紙に大字にて明記のこと　▲締切十一月十五日　▲封筒に「滿日俳句」と明記　▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

次回課題「霜」「火事」「河豚」

けふの放送

大連 JQAK

十一月九日（洋樂の夕）

▲午前七時　ラヂオ體操
▶午後七時　ニュース
▲英語講座「テキスト第四課」大連第二中學校片山黑郎
▲マンドリン合奏（イ）糸杉の林にて（サルトリー作）（ロ）リコール・デ・カイロー（マネンテ作）滿鐵音樂會演奏部員、指揮高津敏
▲ソプラノ獨唱（イ）紡車（藤井清水作）（ロ）ソルベージの歌（グリーグ作）渡部良子
▲ピアノ獨奏「ノールウエー舞曲」（グリーグ作）他一曲、關みよ子
▲女聲合唱（イ）雁（アプト作）（ロ）サンタルチア（ハ）旅愁（山田耕作編曲）滿鐵音樂會演奏部員、指揮高津敏
▲マンドリン四重奏「カッペラの教師」（カンパニーニ編曲）伊藤十五郎、小澤巳年雄、太田辰雄、高橋忠之
▲ヴァイオリン獨奏「ファンタジーバレー」（ベリオ作）阿部武夫
▲ブラスバンド（イ）双頭の鷲（ワグネル作）（ロ）序曲黄金の宮（ジュレッベルゲル作）（ハ）ラ・ソレラ（クラーク作）（ニ）軍艦行進曲（瀨戶口藤吉作）沙河口工場ブラスバンド、指揮高津敏
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

十一月九日

▲講演（六時三十分）未定
▲狂言（七時）「千鳥」シテ太郎冠者（島田政志）アト主人（秋山湖東）コラト酒屋（増田光信）
▲尺八（七時三十分）「紅葉」（中尾都山作曲）一部片山雄山、同小西松山、二部津田雍山、同入坂鈴山
▲連續講談（七時五十分）「内田萬之助」（終席）桃川若燕

第十一回　滿日特選碁戰

互先　先番　三段　中山秀雪氏
　　　　　　三段　中川新氏

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【1】—

●二一ニの十二　○二二ホの十二
●二三ニの十一　○二四トの十六
●二五チの十八　○二六リの十七
●二七ハの十八　○二八ロの十八
●二九ニの十八　○三〇ロの十九
●三一ロの十四　○三二リの十八
●三三ロの十五　○三四ロの十七
●三五チの十七　○三六チの十六
●三七トの十七　○三八ヨの十七
●三九リの十六　○四〇ヌの十六

對局者感想

黑曰く　二九はにの十九と粘ぐ方が良い、さすれば白三十は絶對です、本圖は白に三十にてろの十三と打たれるのがいやでした

白曰く　三三は見損ひでした三三と打つべきです、二三と打たれては大變でした、つゞいて三四は大輕卒ですこれですつかりいけなくしました、三四はさの十八と取つて置くべきです、圖の如く三五、三七で取られては問題に成りません

滿洲日報
十一月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

戰爭防止手段として武力、經濟力を用ひず
米大統領フ氏重大言明

【ソールトレーキシテイ七日發】フーヴァ大統領は八日の投票日を控へ本日最後の演説中當地で
余は戰爭防止のため軍事力若しくは經濟力を使用せんと提議する如何なる運動にも組しない決心だ
と言明した、之は滿洲問題を中心とする日米の見解の相違點につきフーヴァ氏が　武力は勿論對日經濟封鎖等の手段に出づる意なき事を明かにしたものとして大いに注目されてゐる

理事會米露招請說を事務總長ド氏は否認
露は招請されても一蹴

【東京八日發】國際聯盟側では來る聯盟理事會に　米露兩國代表をオブザーバーの資格で招請すべしと主張しつゝある旨傳へられ成行注目されてゐる折柄、七日外務省に到達したジュネーヴ代表部よりの公電によれば事務總長ドラモンド氏は　長岡代表に對し右の噂さを非公式に否認した、我政府としては米露代表を理事會に招請する意圖には絶對反對を唱へてゐる、なほモスクワよりの情報によればソウエート政府はソウエートは聯盟の尻馬に乘らずとて萬一理事會より招請に接するも一蹴する意向を示してゐると

【東京八日發】來るべき理事會で聯盟側が非加入國たるアメリカ、ソウエート兩國にオヴザーバーとして代表の出席を招請するか否かは一般に注目してゐるが、日本としては前回同樣非加入國の代表參加には絶對不同意だが、七日ジュネーヴ代表部より外務省に達した報告によれば事務總長ドラモンド氏は澤田事務局長に對し現在の所オブザーバー招請は全然聯盟の問題となつてゐない旨を言明した

松岡代表、ラ氏に日本訪問を勸誘
對日誤解一掃を懇望

【モスクワ七日發】松岡代表は昨一日スヴエスチヤ紙主筆カール・ラデック氏を日本大使館に招待し午後五時から六時五十五分に至る殆ど二時間に亘つて懇談しソウエート言論界の代表者としてラデック氏の日本訪問を勸誘し以てソウエート・ロシアの對日誤解一掃に努力されんことを懇望し種々打ち解けた話にラデック氏も大いに松岡代表の意見に同情共鳴するところがあつた模樣である

松岡代表七日ワルソーへ

【モスクワ七日發】三日當地着以來リトヴイノフ、カラハン兩氏と極東平和問題につき隔意無き意見交換をなし旁々各方面を視察した松岡代表は七日午前十時革命記念日に參列後夜行列車でモスクワ發ワルソーへ向つた、同地で一日滯在、ポーランド當局とも意見を交換し、ベルリンを經てパリへ行き同地で長岡、松平、佐藤各大使と落ち合ひ日本の意見書を携行中のした

關東廳の新規事業
豫算約五百萬圓計上
事變で收益增加し赤字無し

關東廳明年度豫算查定の用件を帶び大藏省當局と打合せの爲關東廳經理課長松崎憲司氏は八日出帆うらる丸で出發した船中語る
豫算に關する數字はまだ關東長官の決裁を經てゐないのでお話する事は出來ない、要するに内地では赤字々々と騷いでゐるに反し、幸ひ關東廳のみは滿洲事變その後の各種の影響によつて**相當收益**があつた今のところ新規事業費として約五百萬圓程度を計上してゐるが、これ等は主として觀測事務の充實、普蘭店の開港等に必要なもので、例年と變つた内容としては今度は新規事業に重きをおいて前年度邊の人員の增員等を計つてその方面に力を入れたのを今度は行政整理の直後でもあり、新規事業に伴ふ人員の增加はやむを得ない、そして主として交通の完備産業の開發等に力瘤を入れる、要するに**警備方面**に關する人員その他は相當内容のあるものになつたから今後はその他の事業に力を入れるのだ、さきに關東廳の增收について話したがそれは主として遞信局、專賣局の增收を指したものである、自分は一足さきに上京するがあさから西山部長が上京されると思ふ、歸任期は本年末になるだらう

八千萬圓復活强調
陸相より藏相に

【東京八日發】荒木陸相は七日豫算閣議終了後小野寺總理局長を官邸に招致し豫算復活要求額につき種々協議を爲したが、結局兵備改善費削減額一億六千餘萬圓中約八千餘萬圓の要求を非常時の故を以て强調するも我財政上萬已むを得ぬ場合は六千萬圓程度で折合ふも已むを得ぬとの方針を決定した、よつて八日高橋藏相を訪問、九日の閣議に先だち懇談する豫定である

首相藏相協議

【東京八日發】首相は今夜八時四十分藏相を訪ひ豫算問題を主として軍部關係復活要求折衝に關し重要協議を遂げ會見一時間に亘り辭去した

一般會計公債財源遂に八億突破
海軍の復活要求承認

【東京八日發】七日の豫算閣議で軍部の强硬なる復活要求で、軍部大臣と高橋藏相との間に爭論起り殊に岡田海相は國際政局より海軍が從來隱忍して來た事實を擧げ、この復活はわが國防上絶對といふべきものだと强硬に主張し相當緊張した場面を呈したが、高橋藏相も海軍の復活要求はこの豫算と切り離して附加豫算とする旨を言明し、次の閣議で決定すべく、これで一般會計の公債財源は八億圓を突破する譯である

水運法規制定打合せ

滿洲國の水運法規の完成により近くこれを實施する事となつたが、これが最後的打合せの爲一兩日中に岡本海務局長、江原港務課長は新京へ向ふ事となつた、かくて新京において滿洲國政府並に軍部關東廳その他直接關係者參集の上審議に移り終了次第その必要を認めるものに對して即時實施すると

再選を確信
フ氏顧問の意氣込み

【デンヴア六日發】特別列車で西北部各地に最後の獅子吼を試しつゝ當地に着いた大統領フーヴァ氏は驛頭熱狂した民衆數千の歡迎を受け元氣頗る旺盛である、隨行の一顧問曰く
フーヴァ氏は今回各地遊說の結果益々再選の確信を强めたのみならず、不景氣を以て現政府の責任とする民主黨の非難を完全に叩きつぶして了つた
なほフーヴァ氏はフイリツピン獨立問題に關してはフイリツピン島が政治的獨立を獲得する前に先づ經濟的獨立を達成せねばならぬと聲明した

滿鐵社員會役員會
けふ審議する三案

罷業案否決
ランカシア靜穩

【マンチエスター七日發】ランカシア紡織工ストライキは一昨日の紡織工大會で罷業案否決され本日から紡績機に就業した

日本は聯盟から脫退するが可い
滿洲國の固き決意に安心
大島高精氏の意見

我國戰時國際法の權威者たる雜誌「祖國」の主幹、大島高精氏は、リツトン報告に對する滿洲國要人の意向をたしかめ旁々國際聯盟に對する滿洲國側の輿論を聽くべく來滿中であつたが、八日出帆うらる丸で上京した、船中語る
自分の來滿は事變以來二度目だ丁度昨年の今頃來滿した、今度は滿洲國側が國際聯盟並にリツトン報告に關してどんな意嚮を有するかを確めに來たんだが、溥儀執政、鄭孝胥總理その他要路の人々に面會話を聞いたところ、國際聯盟に對し滿洲國の一貫した**對策**を堂々と述べられたが論旨の徹底、條理の整然さ、極東平和の見地からの頗る明朗たる意見を聽き實に頼母しいと思つた次第だ、これが確かになつた以上自分は歸京して内地の人達に對して滿洲國の人達はかう決めよと叫ぶつもりだ、國際聯盟なるものを餘り過大視する必要はない、自分は戰時國際法について帝大で講義をしてゐるが常に國際聯盟なぞは歐洲の如く四十ケ國も小國の集つてゐるところは必要だが、日本の如きは脫退した方が好いといふ事を持論としてゐたのだ、國際聯盟の二流、三流國なぞは**默殺**すべきだと思ふ、内地における思想界は左と右にかゝはらず混沌たる有樣だ、その原因は滿洲事件の刺戟と既成政黨に對する反撥であるが自分としては左右何れにかゝはらず盲動するはこの際斷然排すべきだと思ふ、自分は今一度近く來滿する

張氏等五氏に謁を賜ふ

【東京八日發】來朝した張景惠、張海鵬、于琛澂、張燕三、郭福濤五氏は八日午前十一時宮中に參內、天皇陛下に謁見仰せ付けられ張景惠氏から來朝の挨拶を言上、有難き御言葉を賜はり感激して退下した、なほ一行は新宿御苑の觀菊御宴に召された

新市會議員
八日資格を獲得

讀書會講演

讀書會は九日午後四時十五分より伏見臺同試驗所食堂において開催當日の講演左の如し
一、最近における脂肪油の高壓水素添加に關する研究　篠崎侑一
一、研究雜感　阿部良之助
一、PH自働調節裝置の一考察　杉浦榮作

天津方面の排日貨
官憲裏面で援助

天津方面における日貨排斥運動は日本領事の嚴重抗議あるにも拘らず益々暴威を振ひ、官憲は表面鎭壓するとは稱してゐるが、寧ろ裏面ではこれを煽動し、密かに運動資金を提供してゐる傾向があるといはれ特に數日前から抗日救國團の排貨運動は積極化し、船中に團員を派遣して日本貨の檢査、沒收監視を行ふなど、端通無外十數軒の支那商はそのため彼等の强奪に逢ひ、經理人は拘禁されるといふ狀態である、之に對し商人側も欲等暴力團に對抗し拘禁者の釋放を要求してゐるが、官憲はこれを逆に利用し日貨取扱ひ業者を彈壓してゐると最近同地から歸來した滿洲國商人の實話である【奉天電話】

人事

▲松崎憲司氏（關東廳經理課長）八日午前十時出帆うらる丸で內地へ
▲淺見淺一氏（滿鐵社員）同
▲白濱多次郎氏（南滿瓦斯重役）同上
▲笹井秀恕氏（一等軍醫正）同上
▲須崎治平氏（滿洲國參議府官）同上
▲川野直吉氏（別府市會議長）同上
▲大島高精（陸軍省囑託「愛國」主幹）同上
▲楊松氏（臺灣總督府囑託）午前九時發奉天へ

滿蒙の戰慄（147）
直木三十五作
淺枝次朗畫

秩父宮殿下中等學生御巡閲

明治大帝の御遺德を偲び奉る東京府主催第二回明治神宮奉拜式は五日午前九時三十分から秋晴の代々木原頭において盛大に擧行された、集るもの都下男子中等學生八十二校五萬、先づ神宮を奉拜秩父宮御臨場御巡閲の下に分列式が擧行された、寫眞は御巡閲中の秩父宮殿下

晩秋の新宿御苑に けふ觀菊御宴

聖上陛下親しく行幸

【東京八日發】宮中秋の御行事を飾る觀菊御會は、晩秋の陽光かゞやく八日菊花咲き競ふ新宿御苑に天皇陛下行幸の上、內外の臣僚約九千名を召されて盛大に催させられた、行幸に榮ゆるこの朝、御苑は華麗から內匠寮式部職の人々によつて準備萬端整へられ、東郷御用掛その他が丹誠こめた一文字、細管、大菊一本作り大中菊大作り、中菊篠作り嵯峨、肥後、山菊懸崖の八種は八つの花壇に分けて飾られ霜に誇る名菊の色づき初めたる紅葉に映ゆるさまは一入の風情である、かゝるうちに正午頃から御召しの光榮に浴した東郷、山本兩大勳位、齋藤首相以下各國務大臣、樞密顧問官、陸海軍大將、貴衆兩院議員その他文武百官、從四位、勳三等以上の有位有勳者、及び特別の御詮議による民間各功勞者、發明家、ならびに各國外交官夫人令嬢の外特に御召しの御沙汰を賜はつた駐日滿洲國代表鮑觀澄氏等何れもフロック又はモーニング或は通常禮裝、女子はヴィジティング・ドレス或は白襟紋付で夫れ〲所定の御門より參入、一時半過ぎには秩父高松兩宮殿下はじめ各皇族方にも御參入遊ばされた、この日天皇陛下には陸軍禮裝を召され、略式自動車鹵簿にて午後二時宮城御出門、一木宮相鈴木侍從長、奈良武官長以下供奉して御順路を新宿一丁目御門から新宿御苑に御着あらせられた、同所に於て御先着の各皇族方に御對面の後、各殿下を隨へさせられて玉歩を苑內に進め給ひ、謁見所に於て各國大公使、親任官以上に賜謁、一同扈從の下に各所に整列の諸員に御會釋を賜ひつゝ廣芝から三段池のほとりに設けられた花壇に玉歩を運ばせられ、薫り高き菊花を賞でさせられて御茶殿に入御、陸海軍々樂隊の奏する洋々たる歐洲樂のうちに、各皇族方及び扈從の諸員と茶菓を御共に御歡談遊ばされた、一方御召の光榮に浴した諸員もそれぞれ喫茶所に於て茶菓を拜受、かくて陛下には三時四十分御機嫌麗しく還御、一同も心ゆくばかり御苑の風情を滿喫、光榮に感激しつゝ夕暮せまる頃退散した

大連市將來のために峻烈なる方針で檢擧

けさ下田檢察官長が來連し 市議違反事件打合せ

いよ〱本格的活動に移つた大連市會議員選擧違反事件に就き下田檢察官長は八日午前九時旅順から來連、大連地方檢察局にて池內首席檢察官から搜査經過の報告を受けた後この後の檢擧方針に關し重要打合を遂ぐるところあつたが同事件に對する**司法當局の意向は發展途上にある大連市將來のため苟くも選擧違反に觸るゝものは戸別訪問といへど徹底的檢擧のメスを揮ひ從來の選擧に關する市民の觀念を入れ替へさせんとする刑事政策の見地から峻烈なる態度を以て臨むに**あるらしく、この結果相當多數犧牲者が現はれるべく各方面に多大のショックを與へてゐる、目下司直の手に取調べられてゐる者、此後司直の俎上に拉せられる危險狀態にある市中側立候補者の違反事件は十二、三件に達する見込みであり、更に搜査の手は滿鐵側市議及び傍系會社關係にまで及ばんとし事件はますます擴大性を豫想される形勢となつて來た

鈴木候補の身邊に違反の疑ひが濃厚

龜澤、五十崎兩市議の取調べも大いに進む

大連地方檢察局高井檢察官は八日午前十時豫て疑惑の眼を以て見られてゐた落選候補市內二葉町鍼灸業鈴木丈太郎氏の妻女リン子(五三)を召喚第四調室にて大々的取調べを開始したが、今後はいよ〱鈴木候補の召喚を見る模樣である、同候補の違反事件は夫婦揃つて戸別訪問を行ひ投票勸誘を行つたといふ嫌疑によるものらしい、更に井關檢察官は前日に引續き龜澤市議の違反事件に就き三業組合事務所員を召喚取調べてゐるが同市議に關する違反事件に就いては相當檢察局にて確證を摑んだ模樣であり近く進展を見るべき形勢にある一方池內檢察官は七日深更に至り收容した五十崎市議の壽司券贈賄の件に關し運動員三輪某を始め壽司券の贈呈を受けた有權者多數を召喚大連署高等係と手分けして大々的取調に着手してゐるが司法當局が壽司券を受け取つた有權者をどこまで追及するか最も注目されるところで投票の請託を容れて受取つたと見られる者に對しては當然共犯關係として摘發する意向にありこの間頗るデリケートな空氣が漂ふてゐる

滿鐵側に波及

命令的投票容疑から

搜査の進展につれ司直の手は遂に滿鐵側にまで伸び八日午前九時西田猪之輔市議の關係人として短歌雜誌「合萠」の同人西島貞子、永原いれ子、寺本初音の三歌人を召喚大連署高等係橋本特務の手で取調べ歸宅を許した

短歌雜誌「合萠」の金主は西田市議であり歌人としての交際關係を辿つて右三歌人が西田氏の選擧運動に關し潜行的戸別訪問を行つたものではないかとの嫌疑によるものである

更に千種市議も疑惑を深められスポーツ關係者の召喚を見、松浦市議も疑惑の渦中にあり八日午前十時ごろ松浦夫人は大連署の召喚を受け橋本特務から約一時間に亙る取調を受けて歸宅した

同氏に關しては推薦の文章が祟り數日前から執筆者及び推薦者多數を召喚軍司警部補の手で取調中であつたが七日遂に一件書類の送局を見るに至つた、即ち推薦狀文中「老虎灘街道の下水道完成に盡力する云々」の意味は老虎灘區民に利益の提供を約した違反行爲であるといふにあり法律論としてデリケートな議論を生んでゐる

要するに滿鐵側議員の睨まれてゐる點は選擧事務長たる一係長の手で選擧區が割り當てられ從業中の有權者に對し命令的に投票を強ひ有權者の自由意志を束縛したといふ點に違反嫌疑の重點が置かれてゐる模樣である

壽司屋の取調

帳簿の改竄を行ひ五十崎市議の壽司券配布證據湮滅を企て七日深更收容された市內岩代町三五番地「蛇の目壽司」父子は八日午前十一時大連署高等係小平部長に引き出され長男光一(三〇)から取調を受けたが、光一は七日午後二時ごろ自分の一存で帳簿の改竄を行つたもので父幸七及び五十崎市議は何等關知しないことであると罪を一身に被つてゐる

戸別訪問を檢擧

下田檢察官長語る

檢擧方針打合せのため八日朝來連した下田檢察官長は選擧違反事件に就き左の如く語る

苟しくも將來國際的大都市を目標に進む大連市の市會議員選擧に際し投票買收といふ市を毒殺するが如き違反行爲を敢てする者に對しては峻嚴なる態度を以つて臨む方針である、勿論戸別訪問といへども何れの選擧界に於ても禁ぜられてゐる行爲であつて現はるれば之を檢擧するに躊躇しない、今日までの大體の搜査經過は池內檢察官から聞いてゐるが事件の進展した經過は未だ聞いてゐないので何んとも申上げられないが選擧淨化の爲め相當犧牲者を出すことも將來を戒める意味で止むを得ないと考へてゐる

悲慘な十家堡驛

全燒した同驛舍と殉職の東野助役(上)と佐川驛手

白系露人を奉天へ

各方面で同情

虐げられた沿海州の生活からのがれて安住の地を求めるべく七日日本海丸で來連した白系露人の老若二十名の身の振り方に就いては大連水上署で滿鐵並に市役所と折衝中であつたが同署庄島高等係官の斡旋に依り漸く市役所より旅費として百一圓五十錢の醵出を得また滿鐵の好意により汽車賃を半減されて八日午後十時大連驛發列車にて同署矢野高等係官附添ひ取り敢ず奉天白系露人救援會に送達することとなり永年虐げられた生活にあえいでゐた一行は日本人の親切に對し感激の涙を流してゐる

駒井前長官を狙ひ諫言され思ひ止る

押收品の內に博文公の統監刀 兒玉盟主の取調べ

【東京八日發】關西地方特別大演習を機會に大臣暗殺帝都暗黑化の重大陰謀を企らんだ獨立青年社盟主兒玉譽志雄は目下帝大病院內で重態であるが兒玉は本年四月渡滿し愛國勤勞黨○○○○を庇護し奉天より新京ハルビンに落してかくまつた○○を賴つて居るうち滿洲國駒井前長官の言動面白からずとし曩に上京滯在中駒井氏を暗殺すべくピストルを以て狙つたが先輩の知るところとなり諫言制止されて思ひ止まつたこと判明した又本部から證據物件として押收された日本刀には稀代の銘刀統監伊藤博文公が佩用してゐた統監刀もあるが右は[illegible]所○○○翁三男天行會々頭○○から兒玉に與へられたもので兒玉は常に之を床の間に飾り無上のものとして同志の間に誇つてゐたものであること判明した

一九三三年の走り

店頭に日記帳

敗戰に尊い體驗

滿鐵ラグビー軍歸る

京城遠征中の滿鐵ラグビーチーム金川監督以下二十四名は七日二十時五十分着「はと」で歸連したが金川監督は語る

敗戰致しまして申譯ありません然し全員ベストを盡して戰ひました、敗因に就いては……何分日數がありませんので京城に着いた翌日からゲームを行ひましたため前半は常に押しながら後半いつも調子の出る時分に疲れが出てその時に得點されるといふ始末です、その上京師の如きは非常にハンドリングが巧みでオープンへ、オープンへと試合を展開させてこちらの疲勞を待つといふ巧妙な作戰で當つて來ます、又滿鐵の方はデイフエンスの試合を餘りしたことがありませんのでFWからボールが出ながらこの虛を衝かれて敗北しました結局今度の遠征で私達はもつと猛烈な練習を行はなければならないこと、而して滿洲だけでゲームをやらずに遠征するなりチームを招聘するなりして趣を異にしたゲームをやらなければならないこと、又三日連續ゲームを行ひ得ないこと等體驗致しました、對京師戰前半にFBの峰尾君が頭部に負傷しまして十四名で戰ひ峰尾君は負傷のため新義州から飛行機で歸連大連醫院に入院して居ります、山田君も京電戰に於いて足部を挫しましたが峰尾君ほどではありません

鐵道省軍の陣容決る

選手二十四名

來る十三日全滿洲柔道軍と對戰する全鐵道省軍は五段五名、四段三名、三段十一名、二段四名、初段一名合計二十四名と決定した、尚全滿洲軍編成に關しては八日滿鐵小谷六段赴旅關東廳側と種々協議の上これに對抗する全滿洲軍を編成不日發表されることとなつた

狂言強盜拘留

市內碼星街二七三蘇景昇(四九)は七日午後八時ごろ得意先より十二圓五十錢を集金して歸途沙河口秋月町極東倶樂部で賭博に手を出したがまたたく間に無一文になり妻君への言ひ譯に同町萬財街停留場附近で強盜に襲はれたと衣服を引き裂いて沙河口神社前派出所に屆出でたが直に尻つぽをはがれ拘留十日に處せられた

鮮人酌婦墜死

市內沙河口元町八二朝鮮料理店仁川館方抱へ酌婦吉子こと徐今珠(二〇)は七日午後九時ごろ泥醉して部屋の窓を閉めんとし誤つて二階より墜落頭部を強打して博愛醫院に收容したが直に絕命した

鄉軍旅順分會で市民大會を開く

調査團報告書を反駁

在鄉軍人旅順分會では聯盟調査團の認識不足を默視する能はず數日前より種々協議の結果愈々來る九日午後六時三十分より昭和園に於て市民を糾合大會を催すこととなつた

募集製品名稱

滿鐵技術局ではかねて雜誌「協和」誌上で中央試驗所發明の濃縮抽出法製品名を募集してゐたが七日午後根橋次長以下各關係者會議室に參集審査の結果和名は左の名稱が當籤した

豆油 ソヤレックス油
豆粕 ソヤレックス
豆粕粉 ソヤレックス粉末
レシチン ソヤレックスレシチン

川崎汽船と三井が大連航路進出

雜貨を輸入して特産を積出す 京濱から定期貨物船

滿洲國の出現と共に一躍近海航路の寵兒となつた大連航路に對しては各航會社が注目してゐるが大汽の內地割込、大阪商船の新造船配給說をよそに社外線の割込が漸次具體化してゐる、先づ川崎汽船は浦汐丸吳淞丸高雄丸の三船をもつて月三航海京濱大連間に廻航せしむる事に決定既に第一船たる浦汐丸は十五日橫濱出帆十九日大連に入港する事となり俄然海運界に話題を提供した、次いで三井も橫濱、大連直行航路を開く事となり三池山丸を配船する事に手配が進んだと云はれてゐる、右について川崎汽船代理店山下汽船支店では語る

かれて計畫してゐたのが實現したのです、東京橫濱方面の雜貨その他を持つて來て特産を滿載して歸らうと云ふので濟さこゝの間の事なのですから別にOSKには大した影響を與へまいと思つてゐます、使用船は浦汐、吳淞、高雄の三船で共に五千噸級のものです、十九日入港豫定の第一船浦汐丸は雜貨約二千五百噸を積んで來て歸りは特產をもつて行く事に決定してゐます

幸神丸を奪還

磐山縣で保管

去る九月二十七日旅順管內猪島に於て海賊のため拉致された水產會社所有發動汽船幸神丸は八日朝磐山縣官憲の手により奪還し目下同地に廻航保管中である旨關東廳刑事課へ入電があつた

有吉公使歸朝

【上海八日發】有吉公使は八日午前九時當地出帆の長崎丸で岡崎書記官を伴ひ歸朝の途に就いた

天氣豫報

南西の風晴一時曇 九日

滿潮(午前七時三十分 午後八時十分)

干潮(午前一時 午後一時卅五分)

各地氣溫 八日午前十一時

大連 一三 奉天 五
旅順 一三 新京 二
營口 九

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一二二圓五錢

家庭

わが公娼制度

◇…國際聯盟のジョンソン博士一行の婦人兒童賣買狀況調査隊が我が國の公娼制度を調査に來朝したことがある、ジョンソン博士が新らの藝奴連中に取り卷かれてゐる寫眞等は全國の新聞紙上に發表されてゐたから記憶してゐる人も多いことと思ふ

◆…このジョンソン調査隊の一行は日本より更に南支那、印度方面の狀況を調査して本年三月ジユネーヴに歸着し、報告書を執筆中であつたが最近我が内務省あて日本に關する調査報告書の草案を送つて來た、この報告書は來年一月ジユネーヴで開かれる聯盟理事會へ提出附議されるもので、右開期までに日本の當局者として訂正すべき點又は辯明すべき點があらば至急回答せよといつて來たものである

◆…この報告書に對し、内務省では警保局の増田事務官の手でこれを飜譯し、内容を調査の上更に外務、司法、拓務の四省會議を開き公娼制度に對する我が當局の態度を決定したうへ回答する筈で公娼制度繼續か、廢止かは大體こゝに決定することになつたが、ジョンソン報告書に依れば我公娼制度は世界唯一の存在だそうだ

洋服を拵へるときは色と型を工夫せよ
ドギツイ配色は野蠻人好みです
東京自由學園講師　西島芳太郎氏談

＝服装美＝ の上に於て最も肝腎な要素は色と形ですが洋服をうまく仕立てやうとすれば特にこの色と形とに工夫を要します、一體東洋人の好みとして何事によらず目立たないやう目立たないやうと極めて消極的で惡くいふと陰氣臭いのに反し、西洋人は力めて人目に立つやう萬事を誇張しやうといふ氣風があります。人種からいつても東洋人と西洋人では髮の色、皮膚や眼の色まで全部ちがふのですからいくら洋服だからとて西洋人のをそのまゝ持つて來るわけには行きませんが

＝東洋人＝ 好みの暗い澁いくすんだ色を洋服の上にとり入れますと多くの場合あまり陰氣くさくしみつたれに見えてあまり感心出來ません、こゝに色を選ぶことゝ、他の色を配してその色を一層引立てる所謂配色の技巧が大切になつてまゐります、東洋人に限らず黑といふ色は一番誰にも無難な色であり、又黑いものに對してはすべての色が似合ひます。中でも夜があれば晝があり、明があれば暗があるやうに黑と白との對照は當に配色の王ともいふべく決して間違ひがありません、黑い上衣に白ズボン、黑のスカートに白のブラウスといふとり合せが萬人向であることは既に皆さんも御承知でせう。白について黑とよく調和すのは赤、緋、ローズ、ピンク等ですが、濃い古代紫と黑との

＝配色は＝ 稍強すぎて洋服にはあり使ひたくありません黑について先づ一般向な色は紺やブルー系の濃い色でせうが、これにはバラ色、赤、金茶、グレイ等の配色がよく調和します、しかし紺の洋服は婦人や子供にはあまり榮えませんから、これに白いカラーやカフスを配しますと大變引立つて來ます、この頃流行の濃い茶も割合に日本人に似合ふ色ですが、これにはクリームの配色が效果的です、鼠系、わけても銀鼠は東洋人の黑髮によくうつる色ですが一色ではぢみすぎます、白を配するか、絹の刺繍を施したら一段と引立ちませう、濃緑はやゝ陰氣ですが上品な感じで、これにクリームの配色もいゝものです又グリーンに同色の濃淡の刺繍も

＝上品で＝ 黑をとり合せたのもなかなかシークです。黄色は最近流行色の一つとなつてゐますがこれは非常に難しい色で日本人でイエローをうまく着こなす人は千人に一人も難しいでせう これをうんとうすくしたクリームに白のレースを配すれば夏服として先づ萬人向かも知れませんが、黄金色の濃い黄は夜の照明の下でゝもなければけんのんです。一般に文明人は淡白な薄色を好み、未開人になるほどドギツイ色を好むやうで、色に對する嗜好が洗練されるにつれて段々あつさりした配色を好むやうになり、終には紺の一色、或は白一色といふやうな一色のデザインを好むやうになるやうです。そして一色で何かちとさびしい時、庭に咲いてゐるバラの一輪などとつて胸にさすといふやうな好みは最も

＝床しい＝ やうに思はれます、總じて配色も二色の時は割に簡單ですが、三色以上の取合せになるとなかなか面倒ですからその意味からも簡單な配色をおすゝめします、馴れて來ると布を見たゞけで調和する色が頭にうかんで來ますが、馴れないうちはその主體となる布地の上に各種の色の小切れ(或は色紙)をのせて見て、目ざはりになる色を一つ一つ取去つて最後に殘つた一色か二色の配色を應用すれば間違ひありません

＝洋服の＝ 型は、衿の形にしろ、サーキュラーの裾の形にしろ、いづれも三角形の集成と見るべきもので、その角度の大きさによつて上品なよい感じを與へたり、いやらしい野暮臭い感じだつたり、或は落着いた感じや反對に不安定な氣分を持たせたりするものですから、カラー一つ附けるにも、ゑりぐりを開けるにもこの角の大きさを研究し、これに適當の圓みや曲線を加へてデザインすれば感じのよいものが出來ます、丸い顔に三角な衿、四角な帶、そして垂直な羽織の紐といふ日本服の胸元の角度は正に美の極致でありますが、一面にあまりとゝのひ過ぎたものはうまみが乏しく、とゝのはぬもの、未完成なもの、どこかに一種の魅力のある點も亦洋服のデザインに應用して效果的だらうと思ひます

滿洲婦人歌壇
川上君枝

○
無雜作の素髮に　秋の立ちけらし
山の乙女の　はにかめる顏。
○
屋根つたふ油房の煙の　うすらげる
彼方に　淡く　夕月の　見ゆ。
○
長々さ　つゞく線路に　秋の雨
冷たく降れり　友は逝きけり。
○
久々の　母の　便りの　うれしくて
胸に抱きて　ひらき　かれつる。
○
斯く　ばかり　ひそかに　我を期待する
母かさ　思へば　心うれしも。

家庭顧問
流産してから鈍痛を覺え、且つ熱が下らない

【問】六歳と三歳の二兒で本年廿四歳の人妻でございます、昨年無理な運動をしたため四ケ月で流産し、本年もまた五ケ月でバケツを下げてころんだのがもとで某病院に入院し流産致しました。流産後滿五日で餘儀ない事情で退院いたしましたらそれから九度四分程の熱が數日間出たりひいたりし、流産後八日目頃から右下腹、右腰、右もゝにだるいやうな鈍痛を覺え未だになほりません、唯今では熱は毎朝七度四五分、晝から夜にかけて八度五六分を下りません、昨年の流産後も暫くこんな痛みがありましたが今度も日が經つたらなほりませうか、下りものは黄色いのが少々あります(S子)

放つて置きますと後日憂ふべき結果を招く
岩男其二郎

【答】今年の流産は何月頃だつたでせうか?、御容態によりますれば子宮かその附屬器(卵巣、喇叭管)骨盤腹膜又は結締組織の何れかに急性炎症を起したのではないかと推察されます、殊に右側下腹腰部上腿に疼痛があるとすれば右側の附屬器に炎症を起してゐられるのでせう。放つて置きますと當分は或は自覺的に苦痛を覺えぬ程度に慢性狀態となるかも知れませんが決して全治したのでなく後日憂ふべき結果を招來しますから是非今のうちに適當な醫療をおすゝめします。

緊縮時代の寵兒　新型のベレー

▼…プロムネードやショッピング、さては小ちやい孃ちやん方の通學用として最近ベレー帽がいよいよ優勢です、實際あの輕快さとどんなに無造作にひつかけても、うまく萬人に調和する婦人帽乃至女兒帽といへば先づベレーをおいてありますまい、しかも價格の點に於ても當に緊縮時代の寵兒です

▼…ところでベレーといへばあの眞ん中にピッコリとなどけたやうなつまみが特色のやうでした。があのつまみがチトきざだといふのか、今度ジャーマンベレー、アンゴラベレーといふ全然つまみの無い新型の、おとなしいベレーが出現しました、材料は今までのメルトンでなく、スコッチ風の荒い毛糸で編んだもの、或は光澤と手ざはりの優美なモールや毛糸を組合せて、眞ん中の部分を透かせたもの等々

▼…色も單色でなくブルー、ラクダ、ブラウン、エロー、ピンク、グリーン系の明るい落付いた二色以上の配色になつた事も若い人たちをよろこばせませう。型はいよいよ淺く、かぶるといふよりちよこなんと引つかゝればよいのです値段は五十錢から一圓七十錢どまり(連鎖街デルコ調べ)

値段丈で選ぶととんだものを掴まされる　カワウソ

▼…男物の外套の襟として近年カワウソの需要が著るしく殖えてまゐりました、一樣にカワウソと申しても品質に於てずゐ分差がありますが値段だけで選ぶと時にはとんでもないものを掴まされることがありますからご注意下さい。

▼…最も品質のよいのはカムチャツカや樺太方面で酷寒の時期に獵つたもので色は概して濃い黑褐色で良い色澤を持つてゐます、寒い時に獵つたものは毛が深く密ですが暖かい時にはよく毛が變りますから概して粗で色澤もよくありません、握つて見て厚みがあり押へて見て毛に彈力のあるもの、ぢらへ毛を倒して見ても毛並の綺麗に揃つたのは良質で新しいものです。

▼…古いものや惡いものは押さへてもフワツとして手ごたへがなく、色も大がい赤褐色で毛を倒して見ると大がい不揃です、一寸つまんでもすぐ毛の抜けるやうなのは餘程年代を經たのか保存法が惡くて痛んだのでこんな品は絶對にいけません、なめし具合から云へば全體が一樣にしなやかに縱にも横にも自由に伸び縮みの利くものが上等でいやな臭のするのはよくありません。

▼…近年荒毛を抜かない天然のまゝの毛皮が大變歡迎されてゐますが良質のものは得も云えぬ氣品があり、相當使つて荒毛がくたびれた時に毛皮屋で荒毛を抜いて貰つて使へば再び新品同樣に使へますから大變經濟です。

ミッタントポンシ (37)　キヨシ画

ポンコ ゴクロー ゴクロー

ミマイロッタ モウアンシン

ミッタンハ オウオクヘ デカケマス

オヤオヤ コンドハ 3バング

幼兒の榮養 (二)
今西ツネノ

幼兒に與へる食品は範圍がせまくて選擇に困りますがお宅で御作りになりますなら次のやうなものを差上げたら如何でせうか

粥 これは水五合に米一合のお粥がよいと思ひます、番茶を袋にいれてよく煮出したもの〻中で米をいれて煮た茶粥も結構ですが鹽と味の素でお味をつけます、これに卵黄を割り込んで差上げて下さい、お菜は澤庵の細切りをよく噛むやうに注意しつゝ與へます、たくはんは消化不良品ですけれど噛む練習をして歯を強くする爲と腸の蠕動を促進するために毎日一片位與へて頂きたいと思ひます

おぢや 前の割合のお粥にほうれん草の細切りをいれてさつと煮、白味噌で味をつけたものです毎日一食だけはこれを是非御すゝめ致します

ビスケット 材料＝メリケン粉百匁、卵二個、砂糖三十匁、乳酸カルシウム二匁、鹽一つまみ、バタ大匙一杯、ベーキングポーダー小匙二杯、干葡萄少々 右の材料を脱脂乳か牛乳で捏ねまして蒸しましたパンは柔かくて榮養素の揃つたものです、これには後で果汁(五勺か)トマト一個か林檎半個位を召し上つてヴイタミンCの不足缺陷を補つて戴きます

牛乳トースト 次はパンを二分位の厚さに切つて牛乳に砂糖を加へたのでしめします、フライパンにバタをとかした中で兩面をざつと焼いたものは結構です、これも食後にみかん一個か果汁五勺かトマト一個、キャベツの林檎酢など添へて差上げて下さい。

フイッシユボール 材料＝平目一切、馬鈴薯二三個、玉葱半個、鹽、胡椒、卵一個、メリケン粉、パン粉、胡麻油など これは平目を茹でゝ細かにほぐします、馬鈴薯を一分位の輪切りにして茹でてつぶします、それに魚の身と卸金でおろした玉葱とを加へてよくかきまぜ鹽と胡椒で味をつけて直徑五六分位にまるめます、これにメリケン粉をつけ玉子をつけパン粉をつけて胡麻油で揚げます、揚つたら新聞紙にとつて油をきります、これを軟飯のお菜にして召し上つて下さい、この時も澤庵の細切かキャベツの林檎酢を添へて差上げて下さい。

◇

この他黄粉の俵にぎりや白玉團子を串にさして黄粉にまぶしたものなど結構です、ご家庭でビスケットやドーナッツをお作りになるときには必ず乳酸カルシウムの粉末を少量宛メリケン粉に混ぜてお作りになるやうに御すすめいたします

滿日各地版

安奉沿線の不安に軍警の大警戒

滿洲國當局、我軍警と協力して 虱つぶしの捜査

【鳳凰城】赤城部隊が出動して當地を狙ふ卞把鎭方面の匪賊團を不柱子西南方に退散せしめたので稍安堵と思ふ矢先今度は又六日當地城内に鄧鐵梅の便衣隊が百數十名潜入したとの情報あり滿洲國警察隊では我憲兵派遣隊の援助を得て滿洲街を片端から虱つぶしに大捜査を行ひ附屬地は我警官隊は變裝して要所要所に見張をなす等警戒物々しく一方又々匪賊再襲來の情報もあるので在住婦女子は同夜も又驛地下室其他に避難し不安の一夜を明した

【安東】安鳳附近一帶に蟠居し治安攪亂を企圖しつゝある匪賊團は我が日滿軍憲の隙を狙つて電信電話線及び鐵路の破壞妨害、沿線各地の襲撃をなすなど暴戻の限りを盡してゐるが去る五日には東北民衆自衛軍第四方面第六十八團々長部海蛟の名を認めた安東襲撃の脅迫状が大膽にも安東總商會に舞ひ込んだので軍憲は極力脅迫文の出所に就き探査中である、なほ鳳凰城在住滿鐵社員の家族は萬一を慮り殆ど全部五日午後九時着列車で安東に引揚げたが、同列車で沙河鎭にも約百名の滿洲人が下車避難した

三勝歸順式

日滿關係者參列して 七日第二次を擧行

【鞍山】三勝事吳寶豐麾下の第二次歸順式は既報の如く七日午後一時から鞍山鐵道西競馬場に於て實施された、式場には日滿兩國旗を掲揚され自衛團長たる吳寶豐の指揮により灰色自警團服に身を堅めた頭目全來、新山、全勝等外小頭目三十數名を初めとし

歩隊 六百八十名、馬隊二十名計七百名が四個部隊に整列した

定刻上田大隊長を初め[illegible]岸副官成友大尉、岡本憲兵分遣隊長、田中參謀、小坂警務處長、遼陽縣知事代理、海城縣知事代理、荒井遼陽憲兵隊長、佐久間海城憲兵隊長、富永次長、右近庶務課長、杉村警部等臨場した董處副官指揮にて捧銃の敬禮を行ひ上田大隊長隨員と共に人員並に銃器の點檢を行ひ改めて又銃器の交附式あり、上田大隊長以下の檢閲官に對し分列式を行ひ董處氏宣誓文を朗讀した、其後上田大隊長は練長並に副官等幹部を集め一場の

訓示 を與へ第二次歸順式は目出度午後三時閉式したが第三次は來る九日同場所に於て行はれ來る十三日第四次歸順式を以て完全に終り愈々各區村落の警備に就く筈であるが警備司令部は八家子に駐屯する筈であると、尚七日歸順した中二百名は夫々故郷に歸農することゝなつた

趙亞州の歸順式

【撫順】事變後撫順鐵嶺奉天の三縣下に猛威を振つた趙亞州も遂に皇軍の威力と滿洲國の王道實踐の新五色旗の下に投降した、この日白雪皚々加ふるに北風凜烈の瀋海線を衝いて臨時列車は午前十一時二十分下窪黨着、待つこと暫くにして趙亞州は部下〇〇名馬〇〇頭武器をもつて新五色旗を先頭に驛に到着し、驛前廣場に整列、川上守備隊長の諄々たる諭告に感激し亞州滿洲國への歸順を誓ひ忠節の意を表した、かくて式を終り記念撮影をなして一同歸撫の途についた

三名襲はる

【鞍山】鞍山西方四里勝鎭堡近くの遼陽縣第七區張忠堡村附近にて石橋子居住の王堯起、耶有田、劉登路の三名は五日午後五時頃三名組匪賊に襲はれ大洋三十六元其他物品を強奪せられた、訴へにより海城縣公安分局に於て取調べた處長勝の部下の仕業と知れ長勝は部下の取締り不充分とあつて三勝こと吳寶豐自警團長に呼び付けられ目下劉二堡に監禁されて居ると

警備に感激して專心收穫を急ぐ

諸木瑋の現地保護から歸り 山口警部補語る

【奉天】鮮農收穫現地保護のため奉天署から諸木瑋に出張中であつた山口警部補の指揮する警官隊は七日朝歸奉したが山口警部補は語る

若丸部長と交代して去月二十日現地に赴いたのであるが同地方は匪賊らしい影も認めず頗る平穩となつてゐる、我警官隊が現地にあつて

鮮農 の保護に努めてゐることは日鮮融和上大いに意義あらしめたといふのは我警官隊が古い支那家屋に起居し日夜絶えず警備の重任に當つてゐるのを見て鮮農夫もこんな處で毎日々々警備についてゐるのは却て氣の毒であるとなし一齊に老若男女を問はずこの寒さに朝は四時半に起き夕方は日沒後六時半頃まで一生懸命收穫をなし一日でも早くこの收穫を終らうと努力してゐる、之がため同地方の收穫は例年によると本月末に完了する處であるが本年は既に七分通りも收穫を終つた

狀態 である、同地方の鮮人八十戸で耕作地は六百天地、滿洲人小作人八十戸六百天地その收穫は五千石であるが本年は例年より豐作の模樣である、尚我警官隊が同地引揚げに際し是非共警官派遣所を設置して貰ひたいと熱望してゐた

日滿自動車の罷業解決

但し今後に殘る問題

【奉天】百萬圓の株式をもつて產れんとする日滿自動車會社に、待遇改善をモットーとした運轉手從業員のストライキが六日から發生し會社側としては非常に狼狽してゐるが、警察當局の手を俟たずして七日全罷業者は會社側との妥協交渉により圓滿解決した、然し警察當局としては會社の內容を調査すると共に友愛會の會員でストライキに尤も關係の深いとみられてゐる解雇された田中某を八日本署に招致し取調べたが、會社が未だ會社創立の途中でありながら日滿自動車組合なる名稱を使用し第三者にこれを及ぼしてゐた點は警察の許可を得ずして組合を組織したものとの廉により處罰されるらしく、百萬圓公稱資本にたいし廿五萬圓の拂込みも資產を過大に見積つたところあり、且つ現在奉天におけるタクシー業者は

愛國、快運、三ツ輪、安全、千代田、奉天タクシー、瀋陽、交通、朝日、平和、ヤマトの十一軒が日滿自動車會社の創立に贊成を表し現に創立の發起人となつてゐるが

大正、瀋速、達昕、中央、昭和、太陽、彩雲

はこれに參加せず、特に瀋速昭和等の如きは市內においても有力なるタクシー經營者であれば、これらが合同しないことは會社設立に相當の影響あるものである、しかも一般公募株は百萬圓二萬株四分の一拂込廿五萬圓のうち十五萬圓は共同營業者の資產提供であり十萬圓の募集株中僅かに今日まで一千株の一萬二千五百圓より申込ない狀態にて殘りは發起人側で引受けるとしても會社として果して有力なる反對タクシーの存在してゐる限り經營の上において成立し採算がとれるや否や甚だ疑問である從つて出資者の各タクシー業者が資產提供額を最少限に採算し資本額を減ずるか、又は合資組織で行ふかにあらざれば成立は不可能とみられてゐる

鮮銀十圓券を僞造

四萬圓の僞造紙幣と印刷機 安東憲兵隊で押收

【奉天】安東憲兵分隊は去る四日夜市內川端町居住滿洲人董吉覺外數名を檢擧目下取調べ中であるが右はかねてより手配探查しつゝあつた朝鮮銀行券十圓紙幣の僞造團一味で同夜家宅搜查の結果約四萬圓に上る僞造紙幣及び印刷に使用した石版刷機械一臺を押收引揚げたものである、該僞造紙幣は全部未完成のもので未だ使用するまでに至らず市場には一枚も出てゐないので被害はないが頗る精巧を極め只着色を鮮明ならしむるばかりになつてゐる尚取調の進捗に依り此の僞造紙幣を總つて彼等一味の間に白某外數名の鮮人が介在し着色技術に勝れた手腕を有する技師を周旋してやるからと甘言を弄して首謀者董より數千圓を捲き上げてゐたこと判明し白某外數名は詐欺罪として去る五日一件書類と共に安東領事館警察の手に渡された

州內畜產會議 金州種馬所で

【金州】州內畜產界の來年度に於ける實施計畫に將來に於ける計畫に對する各民政署並に各關係技術員會議は滿洲國新興に伴ない將來最も重大なる關係と使命を有する頗る緊張裡に七日午前十時より金州東門外の關東廳種馬所に於て開催された出席者は

關東廳より岩朝技師、曾根、藤井兩技手、浦江農事試驗場技手小松崎、池田技術員、昆野種馬所技手、池內書記、吉野技術員角田大連、飯島旅順、園田金州、坂本普蘭店、廣田貔子窩の各民政署技手、穗刈大連競馬俱樂部主事、山口同獸醫等約二十名

先岩朝技師議長席に就き開催挨拶を爲し直に議事に入り左の事項を熱心に檢討し午後七時散會した

一、來年度に於ける事業の計畫
二、種牡馬配置の件
三、種付牝馬檢查實施の件
四、關東州畜產聯合會設立の件
五、來年度州內產畜品評會開催の件

諮問事項
イ馬、ロ牛、ハ豚、ニ緬羊山羊ホ養鷄等五十項に亘る細目

州內畜產聯合會設立の機運熟す

遲くも來秋迄に決定

【金州】畜產業者と農家の最も要望する處であつた州內を一丸とした統一されたる畜產團體の設立に就ては七日種馬所に於て開かれた州內畜產技術員會議に於て檢討の結果大體左の趣旨に依り實現することに決定遲くとも來秋迄には設立を見る筈であるがその結果は非常に期待されてゐる

一、畜產に關する諸般の調查及試驗
二、畜產改良蕃殖及育成に關する指導獎勵
三、組合又は農會の委任に依る物品の購入又は販賣の斡旋
四、畜產共進會及品評會並に畜產競技會の開催及獎勵
五、優良種畜の購入獎勵並に優良家畜の保留獎勵
六、牧場の經營並に牧草の栽培獎勵
七、競馬事業の指導獎勵
八、畜產に關する講習會又は講話會の開催
九、畜產功勞者の表彰
十、其の他本會の目的を達するに必要なる事項

木村參與官

【鞍山】拓務省木村參與官は關東廳久下沼警視、石岡地方課長の東道にて七日午後一時五十分着列車にて來鞍し製鐵所を視察し午後四時二十五分發列車にて北行した

リットン報告書に滿洲國國體の反對

大石橋の農商教三會長の名で 滿洲國政府に請願書

【大石橋】四日附けにて蓋平縣農商教三會長より奉天省民政部宛左記の如き請願文を發した、國際聯盟總會の問題たる「リットン」報告に對し一大警告を與へ以て同總會を有利に導かんとする自發的の行動である

茲に請願を爲す、卽ち國務の分合に從ふて民意に順反あり潮流の趨く所は古今同一なり、歷史に依り查するに先例乏しからず滿洲國の興起は恰も米國が英國より獨立したるが如くにして我滿洲國も中華民國より獨立の時機さ爲りたるなり、加ふるに三千萬民衆の熱望に從ふて成立したるものにして決して強權暴力に脅迫せられたるものに非ず、況んや滿洲は元來清朝發祥の地なり、淸帝山海關內に進入するや漸く中國本部の領土さ爲り後民國成立するに至れり、以來二十年軍閥の割據さなり兵災重稅の爲め人民は安居を得ず我が東北全省は全く張學良の私產さ異らず其の養兵害民及專制橫行は其の極に達し尙ほ父子其の勢力を恣まゝにし人民の膏血を搾取して自己の浪費に充當し尙ほ顧ざりき、民命財政は爲めに均しく死地に陷りたり

◇

其後再び匪患を助長し治安を攪亂す其の事實顯著にして中外共克く知れる所なり、斯る行爲は公理上に於て容赦すべきものにあらざるのみならず亦人類の均しく反對すべきものなり、故に昨年九・一八事變後淸帝溥儀を奉迎して執政さ爲し滿洲獨立國家を實現するに至りたるは蓋し民意を以て標準さなし決して友邦の援助に賴るものに非ず況んや滿洲の子孫を以つて滿洲を引き受くる事は恰も掠奪せられたる財產を收回して復び原有主に返還するさ同一にして光明正大實に當然の理なり

◇

現在我滿洲國は一般の熱烈なる支持を得既に健全なる域に達し政治を革新して地方の治安を確保し三千萬民衆を水火の中より救ひ而して樂土さ爲せるなり、然らば其の安樂困苦は全く天地雲泥の差あり凡そ我々人民に於て均しく滿洲國獨立助成の精神を支持し以つて國際場裡に雄躍を期すべし、之れ卽ち吾人の熱望なり、而して最近リットン報告書の結論に依れば我滿洲國は民意の支持に因る國家に非ず且つ滿洲國の獨立を否認すさ、其の主張は實に我が民衆の斷じて承認し難き處なり、玆に滿洲國建設に就て其の優點を數項擧げ以つて其の以前に比較せば理由自ら明白なり、卽ち

一、滿洲國は王道を以つて政治となす舊軍閥時代の暗黑に比し雲坭の差あり
二、新國家の財政制度は確立し諸稅を輕減し舊軍閥の濫りに重稅を課したるものさ異る
三、新國家は專ら惡政を除去して人民の幸福を增進するを以つて主旨さす舊政權は人民に無關心なり

其他良法美點を擧ぐれば我民衆は須く新國家さ運命を終始共にすべきなり、報告書の結論は既に成立したる滿洲國の獨立を再び永久に死地に放置せんとするものなり、古に曰く民は國家の本なり、根本既に倒れて枝葉は何處に附着するや、之れ卽ち我が民衆に於て到底容認し難く默過し能はざる處なり、謹で全縣民を代表し貴部に陳請する次第なり何卒國際聯盟へ提出相成度

十一月四日
蓋平縣商務會長 侯顯溪
同 教育會長 李生純
同 農務會長 李宗洲
滿洲國民政部

特產の撫順出廻系統一變か

撫順の地位漸く危し

【撫順】既報の如く撫順、搭連への特產の出廻りは最近までに數萬石に達したが特產の出廻り系統は漸く一變せんとする傾向を示して來た卽ち撫順に出廻るものは新屯以東の礦區內及その以東の背後地との物乃至は特產の取引は勢ひ搭連が中心たらんとし糧棧の主要特產地際もまたきそつて搭連に出張し同所で買付をなしつゝあるが、更に背後地への道路網完成をつた一方新濱(興京)街道上夾河附近より瀋海線南雜木に通ずる道路の改築が急がれつゝありともつたへられるので新濱縣の特產は自から同街道を南雜木に出て奉天經由にて大連方面に出荷されるに至りはせぬかと見られるに至つた、かくて撫順の特產市場としての、また撫順背後地への貿易市場としての地位は

一、特產商が組合を組織して出廻り車馬の裝甲車による保護が必要であり
二、道路網の完成
三、通信網の完成
四、トラクターの利用

等の確立によつて始めて其地位を確立させる結果となるのであつて最近に於ては撫順縣撫順協和會が絕對確立を以てこれが達成を期して猛運動が起されてゐる

運休せず各線努力

高橋氏視察談

【奉天】滿鐵々道部高橋餘慶氏は一ケ月餘に亘り社外線の狀況視察中であるが、七日奉山線で山海關に向つた、氏は語る

瀋海、吉長、吉敦、洮昂、齊克四洮等を視察して來たが大體において運行休止もせず、齊克線は泰安鎭まで通つてゐたが、匪賊の一掃で既に克山まで運行することになつた、瀋海では自分の乘つてゐた列車の前列車が匪賊のために輸覆せしめられたが幸ひ人命には危害を受けなかつた、各線とも列車を運休せしめないために身命を賭して努力してゐる、特產物は南滿沿線の外未だ出廻はつてはゐなかつた、兵匪、馬賊のために鐵道事故は多いがよく辛棒し活動してゐる

奉天都計委員 第一次會議終了

【奉天】奉天都市計畫技術委員會の第一次會議は二、三兩日で終了し第二次會議は十二月中旬開催の豫定であるが同委員會は六ケ月を以て終了し技術計畫及び豫算を查定した後決定委員會に移す筈

營口の市民大會

調查書不承認を決議

【營口】時局に關する營口市民大會は既報の如く時局委員會、市民協會、在鄉軍人分會發起となり六日午後二時より小學校講堂に於て開會樋口新造氏の開會の辭松本員男氏より大會の主旨を述べ後演說會に移り岡松乾次、德山春宣、藤井巍、尾崎久一、古川米吉の諸氏の慷慨悲憤の獅子吼あり左の決議文を決議し門間建一氏の閉會の辭ありて同五時大盛會裡に終了した なほ同日は在鄉軍人分會の總會あり盛會を極めた

我々は國際聯盟調查委員の報告を不當の甚しきものと認め我國はこれに偏することなく毅然所信に向つて邁進すべきものなり

遼陽に日滿親善機關

【遼陽】遼陽に於ける日滿親善機關として滿光會の組織が計畫されて居たが兩國の贊成者百餘名に達したので五日午後五時から滿鐵俱樂部樓上に於て發會式に兼ね第一回懇親會が催され發起人代表として關屋悌藏、朱奎斌兩氏の挨拶があり圓卓を圍んで鋤燒で談笑數刻に及んだ次回幹事は日本側細天勵吉、吉田庫人、滿洲國側鈴木副參事、趙秘書課長の四氏である

滿洲藝術展

【奉天】日滿兩國民の精神的融和を圖り滿洲藝術會の獎勵に資するため滿洲文化協會では去る五日からヤマトホテルで第二回滿洲美術展覽會を開催し七日を以て盛況裡に閉會したが來る十日午後一時から城內教育博物館隣接に於て日滿交驩の座談會を開催すると

旅順放送

▲旅順初等教育會聯合音樂會は六日午後一時から昭和園に於て開催第一部は齊唱獨唱合唱等八番第二部は舞踊五番、第三部は劇「加藤清正」「人と影」いづれも立派な出來榮えで午前中は同級生の爲め、午後一般父兄保護者の爲めで寒風にも恐れず非常な盛會であつた

▲去る九月以來部民の寄附金を以て起工中なりし鹽廠警察官派出所還次愈々竣工を告げたので來る十三日午前十一時から開所式を擧行する事さなつた

▲旅順衛戍病院へ入院中なりし步兵第五九聯隊第五中隊步兵上等兵小堀長一(二四)は五日死去

▲金比羅町小林治作氏夫人那美(四九)は四日死去六日鮫島町大師教會影現寺に於て葬儀を執行した

▲佐倉町堀井德子、石橋キヨ子(一〇)の兩名は七日チフテリヤさ診斷された

▲前市會議員內藤寬氏は三十一日附議員在職中の挨拶を七日在旅各方面へ寄せた、氏の卜居は奉天商埠地六緯路第三十號

▲本年八月以來北滿地方水害地救護の爲め派遣中の赤十字社ハルビン救護班は一般內外人の信頼を博し多大の好成績を納め八日午後六時十五分旅順驛着列車にて歸着する事さなつた

各地片々

◇【奉天】瀋陽警察廳は冬期警備中省城の商店は午後七時閉店し十時以後は一般通行人を誰何することになつた

◇【金州】金州警察署では來る十日より六日間に亘り城內一圓及、新市街、蘇家屯、北三里庄、八里庄一帶の畜犬豫防注射を城內は屠場に於て他は各派出所に於て行なふ筈である

會と催し

●●●奉天で軍馬等の供養會【奉天】奉天佛教婦人會では七日午後二時から楢立町葬齋場に於て滿洲事變以來よく護國の任を果し犧牲となつた軍馬、軍犬、軍用鳩の供養會を盛大に營んだ

●●●醫大九州帝大劍道戰【奉天】滿洲醫大輔仁會劍道部では來る十日午後四時から九州帝大劍道部員を迎へ健武館で試合を擧行するさ

●●●鞍山謠曲大會【鞍山】鞍山謠曲聯合會の秋季大會は十三日午前九時から扇屋旅館に於て開催されることに決定し梅若、觀世、寶生等各派共練習中である

●●●金州署劍道稽古開始【金州】金州署では毎水曜日の午後四時より署內及一般有志の劍道稽古を開始してゐるが希望者は參加しても差支ないさ

●●●遼陽警察署員慰安會【遼陽】清水遼陽警察署長は四、五の兩日午後一時から遼陽座に於て署員の慰安會を催したが頗る盛會であつた

沿線往來

▲木村拓務省參與官 七日鞍山より來奉
▲黑崎延次郞氏(陸軍中將) 六日夜新京へ
▲高橋少將 同上
▲西村關東廳財務部長 六日過奉歸旅
▲閻奉天市長 七日朝大連より歸奉

社說

三千萬圓の對日借款成立　滿洲國の基礎愈々鞏固

七日日本銀行に於て第一回日滿金融連絡會議開催の結果、三千萬圓の借款が決定した。建國公債と稱し、費用目的は治安維持、引受人は國際シンジケート銀行團である。惟ふに滿洲の在來政治といふものが行はれなかつた。行はれてゐたのは軍閥の搾取機構の運用のみであつて、人民の爲めの政治ではなかつた。之れは滿洲に限らず、支那のどの地方に於ても同じであつた。目下支那を建て直すのが國際間の問題となつてゐるが、其の意味は、畢竟支那の政治の行はるゝ地域に引直すといふことに外ならぬ。滿洲の廣大な地域と同じ歩調をとつては、いつ政治が行はるゝか解らぬので、最近奮發して獨立國家となつた。之れが滿洲新國家創立の眞意義である。

◇

政治が全然無い所に政治を行ふのには、先づ何から手を着けなければならぬか。右にも左にも緊急事項が數限りなくあつて應接に遑なき有樣である。先づは荒ごなしに、今までに多少國家の型枠を作つて來た。之れから此の型枠の中に種々の政治を入れて行かねばならぬ。然るに此の事業の爲めに最も妨害になるのが匪賊である。匪賊には元からの匪賊、官兵の變形、新しく煽動されてなつた者、不平から起つたもの、誘惑されて然るもの、及び食ふに困つてなつたもの等、分類すれば其の種類は多けれども、新政治の妨害を爲す點に至つては同一である。これは徹底的に掃滅せねばならぬ。掃滅の方法としては、場所により又種類によりて一定しない。或は討伐、或は懷柔、或は救恤、或は給職、何れにしても資金を要す。目下の滿洲國の急務は實に治安維持にありて、而して治安維持の爲めに必要なのは資金である。

◇

滿洲國の治安維持は、曩に成立した日滿議定書によりて、日支兩國の共同事業となり、目下のところ日本軍隊が可なり重大なる役割を演じてゐるけれども此狀態はいつまでも繼續す可きでない。日本が之に堪へ得るや否やは別問題として、肝腎の滿洲國が斯かる狀態に甘んずべきものでない。結局は滿洲國の資金により、又滿洲國の兵警によつて、之れが目的の遂行を期せねばならぬ。然るにその資金を何處に求むるやといふに、未だ列國の承認を得ない國家として、列國よりして此の借款を得る能はざるは當然で、新國家の扶育を任とする日本より之れを仰ぐの外はない。

◇

但し日本にしても滿洲國の財政の基礎が固まらねば、之れが借款に應ずるわけにはいかぬ。茲に於て滿洲國にありては、中央銀行を創立して金融の基礎を作り、財務部實業部と共に努力の結果、略ぼ財政上の見込もついた。此處に於て漸く日本資本團と交渉を開始し得る樣になり、日本の資本團も之を認めて、茲に始めて今回の借款が成立したものである。借款の金額や擔保の如き細則に至りては、後日隨時公表の筈で、先づ差當つて大綱を決定したのである。吾人は之れによりて、新國家の財政の基礎が一層鞏固になり、又治安維持が容易になることゝ考へる。滿洲國の爲めに誠に慶賀せざるを得ない次第である。

◇

滿洲國外交總長より發出した聲明書によれば、此の借款の費途は治安維持機關の改善、一部新道路建設及び北滿水災の復舊費に充當する爲めであるといふ。蓋し治安維持機關の改善とは、軍隊の建設、警察の建設に外ならぬであらう。道路を新設して交通の便を圖るのが、匪賊の防遏、治安の維持に極めて必要なのはいふまでもない。道路開設の產業開發に是非とも缺くべからざることも勿論であるが、それを全部的計畫とすれば、莫大の費用を要するから、差當つて治安維持の爲めに、最も緊要な道路を開くので、茲に一部の道路と斷はつたのであらう。水災復舊も治安に關係あり、此方面には彩票の發行もあるが、之れだけで不足なので、緊急必要の爲めに此方面にも此借款の一部を使用するのであらう。

◇

聲明書によれば、今回の借款は之れを日本市場で公募するのであるが、歐米資本家の應募も歡迎すると云ひ、日本のシンジケート幹事銀行たる興業銀行の結城總裁は、對支借款銀行にも應募を勸誘する積りだと語つてゐる。又聲明書に、將來に於て資本の必要ある場合には有利な條件さへ備はれば、世界のどこの市場でも募集する筈だと云つてゐる。此等は何れも機會均等主義を明白にするので、兎もすれば列國が、滿洲國の機會均等門戶開放に對してあらぬ疑念を懷かんとする今日、最も機宜を得た聲明であると思ふ。

市議戰違反事件　俄然急轉步進展　遂に四名收容さる

投票買收、報酬契約による運動等々……巷間に流布さるゝ紛々たる醜聞を繞り司法當局では選擧界淨化のため晝夜を分たず活動を續けつゝあつたが遂に最初の投票買收事件が槍玉に擧げられ市中側立候補者のうち第二位を以て當選した五十嵜正大氏(五二)は別項の如き罪狀により七日午後十一時四十分池內檢察官の假處分により讞前屯刑務支所に收容された、更に五十嵜氏の注文で有權者數十名にすし券五百八十枚を配達した市內岩代町三十一番地「蛇の目すし」主人山城幸七(四五)及び長男光一(二〇)の兩名は[illegible]を變造し證據湮滅を企てたことが檢察局の取調によつて暴露し父子共に證據湮滅罪で收容、なほ五十嵜氏の依賴で中間買收に奔走した鈴木某も遂に收容され市議違反事件もいよく本舞臺に入つた觀がある

…拘かれてゐる市內葦町三九番地安住賢三郞氏の身邊が危險視されてゐる

搜査困難のため進展を見なかつた大連市會議員選擧違反事件は七日朝來からの大連檢察局の活動により市會議員五十嵜正大氏の違反行爲の確證を得、午後四時池內、高井、井關各檢察官及び末光高等主任等鳩首協議の結果俄然高等特務の非常召集を行ひ、高井檢察官以下は大連署自動車「大三〇三號」及びサイドカーに分乘、市內若狹町二一九番地五十嵜市議の自宅に雖り約一時間に亙る家宅搜査のうへ有力な證據物件を押收して引揚げ、同時に五十嵜市議は白水特務に付き添はれて任意同行の形で拘引、午後四時四十分から檢察官第一調室で池內首席檢察官の取調を受けた、引續き五十嵜氏夫人及び同氏の選擧事務長たりし市內美濃町五五番地板綠直太郞氏(六二)も出頭を命ぜられ大嵜警部の訊問を受け、さらに運動員渡邊某外有權者多數も召喚、夜に入りてからも物々しい活動が續けられた、五十嵜市議の違反事件は選擧運動期間中『蛇の目すし』のすし券一人前四十錢のを十枚宛數十名の有權者に贈り潛行的戶別訪問を行つたといふ嫌疑によるもので、投票買收事件の最初のものとして檢察局では非常な緊張裡に取調に當り、午後八時頃に至り「蛇の目すし」の主人山城幸七(四五)を召喚、高井檢察官係で五十嵜市議の注文に應じ發給したすし券の數量につき取調べたが「蛇の目すし」からは四十錢券で二百四五十圓發給されてをり、有權者に贈られた範圍も五十名前後のものであることが立證された模樣である然るに五十嵜氏夫妻は池內高井兩檢察官の取調に對し「すし券」贈呈に關しては徹頭徹尾否認してゐるので午後十時三十分「すし券」を各有權者宅に配達した「蛇の目すし」の使用人牛某を召喚取調べたところ五十嵜氏の依賴で九軒ほど配達した旨を自供したので更に池內檢察官は五十嵜氏夫妻に就き嚴重取調べ引續き有權者たる市內葦町安住賢三郞氏夫妻を召喚、五十嵜市議から訪問を受けたか否かに就き取調べた結果戶別訪問の點が明かにされた模樣である

龜澤市議違反容疑　檢察當局の搜査急

一方井關檢察官は龜澤市議に關する違反事件の本格的取調に入り午前より午後にかけ運動員多數を召喚取調べる一方、大連三業組合事務員全部を召喚、第二調室にて午後十時ごろまで取調べたが右は龜澤市議が三業組合囑託である關係から同氏の運動に組合從業員が關係してゐるにあらざるかとの疑惑を深められたものと見られてゐる龜澤氏關係では投票買收といふいまわしき風聞も傳へられてゐるので取調の進展につれ意外の新事實が現はれるのではないかと成行を注目されてゐるが當の龜澤氏の召喚も一兩日中の模樣である、更に高井檢察官は午後八時ごろ元關東廳警部柔村務之平氏を召喚取調たが右は田尻候補に關する參考人と見られ、田尻氏に關する運動中に種々醜聞が傳へられてをり、事件の進展を豫想されてゐる、この外檢察局では鈴木候補の如く同候補の召喚は八日乃至九日頃と見られてゐる、かくて搜査上非常な困難を來し一時取調澁滯をしてゐた事件も檢察局及び大連署高等係の晝夜兼行の活動で漸次證據も蒐集され徐々に事件の核心に觸れてゆくものと觀られてゐる

歸宅を許さる

檢察局の召喚取調を受けた五十嵜市議の夫人及び女中二人は七日午後十一時五十分一應歸宅を許され選擧事務長板綠直太郞氏も同時刻歸宅を許されたが五十嵜氏の依賴で投票買收に奔走したとの疑惑を

滿蒙開發の現狀（下）

工學博士　斯波忠三郞

農業の肥料である硫安を安く內地に供給出來れば內地の農家は非常に助かる事になる、滿洲のやうな石炭の豐富な所で、又勞力の安い所でこの硫安工業をやれば、內地產のものよりずつと値も安く、値段も安定して非常に內地の農村を益する事は疑ひない所だ、內地では電力によつて水を分解して硫安を造つてゐるが、この電力を用ひるより、石炭から硫安を造る方が容易で、設備も簡單でいゝ、又撫順などには外へ運び切れない程の粉炭がある、石炭も安いが、あの通りの露天掘で、捨てなければならない石炭の層が澤山あるのだから、この無代のやうな粉炭から硫安を造れば、非常に安く出來る譯である。

硫安工業は、滿洲におけるすべての化學工業の大根となるべきもので、これが發達すればそれにつれて幾多の副產物である化學工業が生れるのである、その種類は大なるものがある、しかし內地の硫安工業者は自分達を壓迫する、卽ち自分達の商品の販路を塞ぐやうな事を、滿鐵のやうな半官半民の會社がやつては困ると反對してゐるが、その聲ばかり聽いては居られぬ、內地の農業者に安い肥料を供給するといふは、農村窮迫の今日國家的な重大事である、故にこの事に鑑みて、滿鐵では內地の硫安工業者と折衝中で遠からず妥協點が得られ、滿洲における硫安工業問題は解決するであらう。

滿洲には鹽が多い、關東州の沿岸では鹽が豐富にとれる、內地の鹽は高いから、鹽を原料とした工業は起りにくい、曹達工業は國防上重要なるものであるが、內地の曹達工業者は、高い內地の鹽は使ひ切れないから、イタリー、スペイン、アフリカ、青島產の鹽を使つてゐる、それは現在船賃が安いからそれでいいのだが、將來この安い船賃が騰貴するや計り知れないのであるから、原料を適確に摑んで置く必要が自然生ずるので

ある。

關東州の鹽はまだ大いに收穫率を高める餘地がある、滿洲に曹達工業を起すには、滿洲における鹽の產額を先づ高めなければならない、現在關東州でやつてゐるそれは幼稚であり、非化學的である、曹達工業も目下計畫中である、それより先に、鹽を多くとつて內地に供給する策は既に手をつけられつゝある。

滿洲の特產物である豆は、豆の儘か、豆から取つた油が外國に出し、油の絞りかすは豆かすとして內地へ輸入してゐる、現在滿洲で行はれてゐる豆の加工は幼稚なもので、工業としては決して能率的ではない、そこに目をつけて先年來滿鐵の中央試驗所では種々研究した結果、豆から油を絞りとつたかすが非常に榮養のある事を發見し、絞りかすを加工しそれを豆粉とし、エーデル、ソーヤとして賣り出してゐる、まだ一般の人の口にあふ所まで行つてゐないが、益々それになるやうに研究中であるが、豆の儘なら豆粕として肥料になつてゐたものを人間の食料品にしやうといふのである、一大飛躍といはなければならない、又豆の油から石鹼を造る事も研究中である。

マグネシウムはアルミニユームと同じ輕金屬であつて、アルミニユームより外氣に對する酸化が早い、俗にいつて腐蝕が早いのであるが將來はアルミニユームと代るべきものである、そのマグネシウムは滿洲に何十億噸とあるのであるが、マグネシウム工業はどうしても滿洲には起らなければならない

滿洲における資源を開發し、これを工業化する事は、內地に工業の原料を供給するといふ使命の他に滿洲に工業を起す上においても重大なる事である、故に滿鐵の中央試驗所を根據として目下種々なる原料について研究し、これを工業化する計畫を建てつゝある、それにこに十分な科學的研究が必要とされてゐる、滿洲における工業を盛大ならしめ且つ內地の企業家をおびき出すにも、先づ十分な成績を擧げそれを示してその企業の有望な事を證明しなければならない、滿鐵中央試驗所の役割りは、滿蒙開發、滿洲工業化の前に重要な使命を持つてる。

次ぎに來るものは議長と市長の人選　旅順市會の新陣容

新陣容を整へた旅順市會も愈々來る十一日を以て更新した第一次市會が招集される巷間早くも市長助役問題に付き種々噂されてゐるが市長の任期は十二月二十五日、助役の任期は一月十五日迄で當面の問題は市會議長、同副議長及び市參事會員の決定である放送されてゐる議長には米岡、磯田、中村、竹中、宅島の五氏副議長に中村、竹中、村上の三氏が噂されてゐるのであるが各市會議員は立候補の際、異口同音從來の黨派的色彩や感情の一掃なるモットーとし協力一致、市の發展に努むる旨を宣言してゐるのでそれ等役員の選出も互讓的精神の下に行ふべく既に此兩三日來內交涉が進められつゝある探聞する處によれば議長に米岡氏副議長に磯田氏といふのが多數議員の希望のやうであるも、米岡氏自身は磯田氏に磯田氏は米岡氏に相互謙讓の德を發揮してゐるのでどう落着するか今日のところ未だ決定的でない、關東廳側の意向は磯田、中村、佐藤三氏とも監督官廳と市中側との仲介斡旋役を以て任じ居り表面に立つ事を欲つせず寧ろ參事會員として助力したい希望であり、市會も十一日に延びた事だからマア緩つくり研究しようと言ふ形勢だ、サテ後任市長の問題だが之は津田、陸山、土屋、東畑の四派が表だつたもので津田派は關東廳の三氏以外でハッキリ贊意を表してゐるのは竹中氏位のものだが關東廳が津田氏を推すと定まつたら大勢はこれに傾く豫想が觀取される、然し關東廳としては未だ何等の暗示も與へないから今のところ未知數だ、陸山現助役を推す者に村上、大西、矢幡、田中の四氏あり土屋現法院長を擔ぐ者に米岡、宅島、山口の三氏ありいづれも一人一黨を標榜する竹中、宮竹氏の起伏と關東廳及支那側議員の贊否で運命が定まるがこれと…て未だ海のものとも山のものとも判斷つかず東畑前議長を戴かんとするは舊のみで同派の岡野氏と雖も必ずしも絕對的といふ譯でないとの事だし米岡氏の東畑氏推擧說もたゞ友誼的のもので氏一人の力では何ともならず而も市長には此四氏以外に奇想天外の大ものが某方面で擬せられ居る關係もあり新市長は今のところ尙見當つかずと斷定するが間違ひのないところであらうと謂はれてゐる

旅順市會　十一日招集

八日招集の事となつた旅順市會は更に來る十一日午後二時から開會する事に延期された、理由は當市より監督官廳に對し七日招集の可否を承合したる處差支なしとのことにて更に八日招集の旨決定した、然るに七日午前十時監督官廳より從來の行政慣例及び判例上來る十一日が至當なる旨注意を傳へられたのである

關東廳豫算　比前年度增五百萬圓

關東廳の昭和八年度豫算は總理課において整理を終へ西山財務部長これを携行新京に赴き武藤長官の承認を得六日歸任したが聞くところによれば總額は一千七百萬圓で本年度より超過すること約五百萬圓である、而してその超過額は滿鐵關係の要塞補助費百三十萬圓を始め電信電話增設改良費上空氣流觀測施設費等滿蒙の現局から觀て已むを得ざるもののみで一般會計は本年度に準じ大差なく且つ豫算關係による人員の增減はない筈だと尙新豫算の內容說明の爲め松崎總理課長は八日うすりい丸で東上西山部長も十四日赴京豫算全額の貫徹を圖ると

產業視察團員　旅順にて見學

東京產業視察團須田團長一行十三名は鶴木本社廣告部長案內にて七日赴旅正午永山旅順市長は一行をヤマトホテルに招じ歡迎會を開催午後博物館二〇三高地東雞冠山水師營を見學北道路を突破歸連した

滿洲國官吏　住宅建築　着々進捗中

滿洲國官吏住宅は家族持ち獨身者等を區別し目下新京西公園南方に建築中であるが殆ど完成に近づきつゝあり、又これと別に住宅組合を組織官吏有志の中からこれを選んで國都建設局との大體の諒解を告げ土地問題の解決を圖るところあつたが土地の關係上百三十名の內より四十五名を選び中央銀行から三萬元を借り今年度は七戶だけを建設することゝなつた【新京電話】

八相

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらす

自動車運轉手

SH生

◇內地より移住する甲種自動車運轉手ですが滿洲國內で就職するには何處で免狀の下附を願ひ出ればよろしいでせうか、又試驗は日本語でせうか。

◇關東州內では內地の免狀は無效でせうか、就業地變更を許可して下さる等の便法はありませんか、關東州の免狀下附手續きは如何にせば宜しいのでせう、試驗科目、日時、場所等は何處で承合したらよいでせう。

◇また關東州と滿洲國間と兩方で就業するには兩方の免狀が必要なのでせうか、御教示の程を願ひ上げます。

お答へ　關東州內で自動車運轉手となるには許可下附願に履歷書、健康診斷書、手札型寫眞三枚と受驗料(甲種三圓、乙種二圓)を添へ居住所管警察署に提出し關東廳又は大連各署にて每月中旬頃、交通法規と自動車工學の二科目に就き試驗を受け合格後、許可證を得るを要す、尙は內地の免狀は關東州內では現行法規では無效であり就業地變更許可の便法はない、滿洲國側の手續、試驗科目及日時場所等は當廳にては不明である(關東廳保安課)

リットン報告書　排擊大會を開く　全滿日本人聯合會が

リットン報告排擊は今や全滿日滿人一致の輿論となり、各地において續々日本人滿洲國人の報告書排擊の決議を見つゝあるが、全滿日本人聯合會も愈々起つてリットン報告と聯盟に對する在滿邦人の全面的態度を明確に表示するため來る十三日午後六時より奉天春日小學校において全滿日本人聯合大會を開催しリットン報告排擊、聯盟に對する警告及び我全權代表を支持激勵する決議をなし、次いで大演說會を開くことになり既に各地の役員二百名に對し參加方飛檄した【奉天電話】

營業稅外三稅の移讓訓令

滿洲國の國地稅劃分案に基づき營業稅外三稅は十月一日より國稅に移讓するに決定してゐたが、奉天省の各縣市中未だ右四稅を國稅徵收機關に交附せざるものが多いので當局より改めて速かに四稅の移讓を實行しその代り中央より行政費を支給する旨訓令した【奉天電話】

專門學校以上の學課を改善　滿洲國文教部着手

滿洲國における初等、中等教育の改善については文教部當局の間に於て種々情況調查研究中であるが現在新京においては大部分は開校授業を開始するに至りその成績も漸次良好になりつゝあり文教部においては今回專門學校以上の學課の改善に着手することになり各省關係當局に指令を發し左記條項につき調查方を命ずるところあつた

一、專門程度以上の學校の過去の情況
二、同現在の情況
三、同將來の方針【新京電話】

治安維持のため清鄉委員會設置　國務會議決定に基き

滿洲國は匪賊肅淸のため第四十九次國務會議の決定により中央に中央清鄉委員會及び幹事會を、各省に省清鄉委員會及び清鄉局を、各縣に縣清鄉委員會及び清鄉局を、各鄉に鄉清鄉委員會を設け中央清鄉委員會は委員長は國務總理として軍政、民政、財政各部總長、總務廳長を委員とし、軍政部最高顧問を委員とし、幹事會は幹事長に軍政部總長を幹事に軍政部次長、參謀司長、法制局長、財政、民政兩部の總務司長、警務司長、總務次長、軍政部顧問その他の適任者若干を擧げ、省清鄉委員長は省長を委員長に、警備司令官を副委員長に警務、民政、總務各廳長等を委員として組織し治安維持に關する一切の事項を處理することゝなつた【奉天電話】

燐寸總所改稱

吉林、奉天、黑龍江の三省に購買所、奉天、吉林、ハルビン、チチハル、營口、坡闢に分配所を有する東北マッチ購買總所は滿洲國成立により東北の二字は不適當なることを認め今後滿洲マッチ購買總所と改稱することゝなつた【新京電話】

森島總領事　事務打合に歸朝

森島ハルビン總領事は八日午後一時奉天發安奉線にて本省と事務打ち合せのため歸朝の途に就いた【奉天電話】

人事

▲山口十助氏(滿鐵々道部營業課長)八日朝着列車で歸連

張學良ドシく兵器を買込む、北支風雲急なる時、最後の根城を守る爲めに絕對に必要なのは新銳武器▲天時地利、人和といふが、それは昔の支那での話、今は何よりも武器だ…る事世界一般の通則▲此理を覺り此れを實地に行ふ學良を向ふに廻して、天下を爭はんとする人達よ武器の用意は如何▲松岡代表、米國の態度を釋きて、滿洲國の成立が米國の貿易を害し、門戶開放の原則に背くだらうといふに、その原因があると解す▲併し此心配は早過ぎる、マア暫く見てゐて貰はうといふ松岡說は尤も▲松岡氏は又米國式の正義觀をもその一原因に數へる▲實際自分のことは何うでもよいと考へるのが歐米人一般の癖▲それで押しが強くて得をする日本人には反省といふヤツがあつていかん▲ドイツの總選擧には、相變らず國粹社會黨が優勢だが、數は前より減少し、共產黨が增加の傾向を示す▲漸衰ファッショ稍下り坂たるを免れず▲米國大統領選擧戰、民主黨ルーズヴエルト氏有利、フーヴアー默氣も、もう出る幕なしか。

市況（八日）

株式

內地變らず保合閑散

內地主力株變らず地場株も全然釘付高狀で保合閑散

後場　◇定期（單位十錢）

銘柄	寄	當限	先限
新豆	二五六	二四四	二四四
新豆	二五六	二六〇	二五九

◇延取引　◇鐵取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二四五

特產

邦商の賣長に大豆弱保合

定期は邦商の賣長に弱保合、豆粕、豆油閑散裡に保合、高粱は閑散乍ら弱保合に引けた

◇定期後場（銀建）
▲大豆（弱保合）單位厘　出來高 百七車
▲豆粕（保合）單位厘　出來高 五百箱
▲豆油（保合）單位錢　出來高 一萬六千枚
▲高粱（弱保合）單位厘

◇現物後場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（裸物）	五〇六〇	五〇七〇
出來高	四十車	
普通大豆（袋物）	五〇三〇	五〇四〇
出來高	二十車	
豆粕	一五五五	一五六〇
出來高	四千枚	
豆油	一三五五	一三五五
出來高	八百函	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

爲替弱保合乍ら鈔票頭重し

後場神戶日米爲替十六分の一安を入れたが當市は利喰人氣から伸力に乏しく九圓臺の弱保合であつた

◇定期後場（單位錢）　寄付　高値　安値　大引
出來高　期近 百五十五萬圓　遠期 八百五十三萬圓

◇現物後場（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋
出來高　銀對金 六萬二千圓　銀對洋 二萬五千圓

商品

麻袋强調　綿糸續落

●綿糸　大阪三品後場引各限三四圓安と續落を入れ當市はマバラの利喰ひで小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二〇一九	一〇
同	一月限	二〇一八	一〇
同	二月限	一九九七	一〇
同	四月限	一九六一	三〇
同	同	一九七二	一〇
出來高		七十梱	

●麻袋　輸入屋筋買に對しマバラ利喰ひ相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十二月限	四〇四	五〇
同	一月限	三九一	一〇
同	同	三九三	三〇
同	同	三九四	一〇
同	同	三九五	一〇
出來高		十一萬枚	

奧地市況

銘柄			
▲奉天票　現物	五四五〇		
▲奉天大洋　現物	一〇九、〇〇	一〇九、六〇	
先限	九〇、八〇	九〇、八〇	
▲開原大洋　現物	一〇九、〇〇	一〇九、五〇	
▲哈爾濱大洋　現物	八八、八〇	八八、八〇	
▲長春大洋　現物	一〇九、三〇	一〇九、三〇	
▲安東鎭平銀　當限	一、四八六	一、四八九	
先限	一、四九四	一、四九七	

市場電報

神戶特產

品目	値
大豆現物	六五〇
先物	五二〇
豆粕現物	一八四
先物	二八四
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	不申

大阪株式（長期）

	大新	東新
寄値	七三九〇	一七四二〇
引値	七三二〇	一七四七〇
高値	七四二〇	一七四七〇
安値	七三六〇	一七四二〇

	鐘新	鐘紡
寄値	一〇八三〇	五三一〇
引値	一〇八二〇	五三四〇
高値	一〇八七〇	五三五〇
安値	一〇八〇〇	五三一〇

大阪株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	七八〇〇	七八二〇
大新	七四二〇	七三九〇
大紡	二五五〇	二一五〇
鐘新	一〇八四〇	一〇八一〇
鐘株	不申	不申
東新	一七四六〇	一七四七〇
日糖	七一八〇	七一八〇
郵船	四三七〇	四三七〇
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	不申	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七九〇〇	一七九〇〇
東新	一七五九〇	一七四七〇
五品	二五二〇	二五一〇
中先	二五五〇	二五五〇
豆新	不申	不申
中先	不申	二三五〇
豆信	當中先不申	二四〇〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一七四三〇	不申
引値	一七三九〇	二一九一〇
高値	一七五〇〇	二一九五〇
安値	一七三七〇	二一九一〇

	鐘新	滿鐵
寄値	一〇八五〇	不申
引値	一〇八一〇	不申
高値	一〇八八〇	不申
安値	一〇七七〇	不申

滿洲里事件の眞相
全權部に入電漸く判明

第二の尼港事件勃發！と一時各方面より非常に氣遣はれた滿洲里暴動事件の眞相並にそれに伴ふ在留邦人の安否については其後日滿官憲の必死的努力と蘇國側の好意ある斡旋とにより幸に在留邦人大部分の露領避難となりその被害も多くの人命を失ふに至らず遭難邦人の大部分は無事慘禍を脫出し得るに至つたが而も右暴動事件勃發と同時に同地駐在の山崎領事を初め我官憲當事者及び在留非戰鬪邦人が果して如何なる迫害をうけたか、その眞相は未だ一般に判らなかつたが七日在マツエフスカヤの大谷領事より新京の我全權部に達した情報は左の如く蘇炳文配下の不逞暴動兵が如何に鬼畜の如き暴行を敢へてし且つこれが迫害をうけた邦人の慘苦が如何に甚しいものであつたかを歷々と窺ふに足るものがある

山崎領事らを縛つて毆打し銃で突飛ばす
司令部に出頭を求めて暴行
在留民の爲警備隊武裝解除

マツエフスカヤ大谷領事から七日モスクワの大使館を經へ全權部に達したる電報によれば避難民引率者並に留學生、婦人より聽取せる滿洲里暴動の顚末は左の如くである

九月始め西部線一帶に不穩の形勢漂へるにより山崎領事は自動車にて海拉爾まで蘇炳文を訪問せるにその態度の面白からざる印象を受け次いで高木留學生の遭難あり萬一の場合を考慮し領事との間に立退の手配なれるところ二十七日司令部より山崎領事と小原參事、宇野隊長に出頭を求め來り領事小原氏先づ赴き宇野隊長次いで司令部に赴けば矢庭に四方よりこれを圍み兩手を縛り上げ足蹴にし或は毆打を加へ領事は銃にて突きさばされ顏面を負傷しこれと前後して十時過より支那軍は先づ無太塞目がけて迫擊砲にて砲擊し來り領事館にも機關銃を發し危險迫ることにおいて濱速氏は機密書類を燒き巡査を指揮し防備に任ず警備隊と支那軍との戰爭は二日に亙り相當激烈なりしが如く林氏より司令部外拘禁中の宇野隊長に警備隊の武裝解除を申渡し隊長は心中に死戰を試みる悲壯の決意なりしも四圍の情勢既に遲れたると一方同胞の身命危險なるを認め領事と相談の結果在留民生命、財產を絕對に保障すべき條件の下に武裝解除を承諾玆に兵戰による慘禍を中止せり山崎領事、福松司令は同日午後四時歸還を許され小原、宇野隊長は一日特務機關に監禁されたるも翌日午後無事領事館に送致され館內に起臥し居れり【新京電話】

張殿九軍兵力集中
戰備を整へる

【チチハル特電八日發】張殿九軍は富拉爾基西方にある無名河に木橋を架設し軍需品の後送準備中であつたが同木橋も三日完成し第一線、第二線ともに相當堅固なる散兵壕を築造し着々戰備を整へてゐるがその兵力は約六千である

蘇の兵力
一部は土匪

【ハルビン特電七日發】札蘭屯、富拉爾基間蘇炳文兵力、步兵三聯隊、騎兵一聯隊、兵數四千、その中八百は土匪及び蒙古兵だとなほ蘇は四日海拉爾に赴いた

小磯參謀長
新京へ歸還

小松原特務機關長と種々打合せの

領事館及び監獄の籠城殘留邦人
判明した四十名氏名

マツエフスカヤの大谷領事からモスクワの大使館を經て新京の全權府に達した七日發の情報によれば滿洲里在留邦人の領事館內に現在殘留籠城してゐるもの二十八名であつてそのうち婦女子五名氏名左の如し

山崎領事、濱速、千隈兩書記生戶塚、村川、その他二一の官費留學生、松井、松原、濱松、周稻本、西島、鹽崎、中澤各巡査小原大尉、宇野隊長、協和會員大平、中園、松本大尉夫人及びその子供、通過客大津與次郞、吉田菊雄、姬田正治の三名、會社員河野、久保、倉島、宮本、北浦、平石、小出、江川、交涉員岩水、島崎、入江、林、仁、金

以上で監獄にあるものは百二十五名と在留民十二名この氏名は中澤、三浦、川路、伊藤、九鬼森、近松、特務機關にゐるもので通譯一人、渡邊、伊達、同夫人及びその子供

銃殺されたものは島松寫眞館主人を入れて合計五名にして行方不明だつた上原副參事、島栖、山下兩巡査は無事、同市駐屯警備山滿鮮を合せて三十名の消息不明者を出してゐる、ハイラルにて殺害されたもの中林、杉野、崔外一名【新京電話】

食糧缺乏に滿洲里邦人惱む
領事館內で逆軍掠奪

大谷領事からモスクワ大使館を經て軍部に達したる電報によると目下滿洲里在留邦人の八名は家の中にありて辛くも命を繋いで居り殊に麥粉、砂糖、味噌に窮乏し、これが補給を切望してゐるも目下のところソウエート側を通じ補給方を交涉する外道なし、山崎領事よりは

滿洲里市內一帶に物資なきため一度に材料を購買に仰ぐときは市民之を探知し掠奪せられる恐れあるにつきその邊御考慮の上適宜の量を御送附方哀願すとあり、滿洲里今日の兵變は少く邦人には全く豫知し得ざりしだけ邦人に於ても大なりしが大部分の邦人を領事館に避難せしめたる爲人命の被害少かりしは鮮人巡査周某が危險を冒して市中を驅廻り市民を收容した功績によるものなり、たゞ淸水他三名の慘殺に遭ひたるは同料理店が警備隊員常連の寄合場所となり居る爲で付け狙はれ砲擊の的となりしものにて上原副參事の如きは現に當日定期飛行の來着をまつてチチハルに向ふ寸前であつた、在留民は僅かに身を以て避難しその際外部との交通遮斷にあひ住宅は掠奪されその後叛亂軍が領事館を始め邦人家屋に入り裝身具その他目覺しき品物を一物をも殘さず強奪し婦女子の出獄に際し

露領避難婦女子浦鹽經由で歸國
マツエフスカヤ出發

一日滿洲里山崎領事からの電報が六日始めて全權府に到着したがそれによれば滿洲里から避難した婦女子

けふは防火宣傳デー

面目ないと詫び入る樸炳珊
韓省長宛打電だが…

北白川宮美年子女王御降嫁

幸運者
四萬圓競馬
一等は女性

自動車獻納に

大宮暗殺陰謀
根こそぎ發かる

職あり人を求む大滿鐵は招く
地獄に喘ぐ若人等
福音を聽き殺到か

在學中に
林總裁が
各部から

生活權擁護を叫び圓タク、ストライキ
奉天市民足を奪はる

すは、海賊と色めいた水上署
怪しい隱匿銃器は護身用と判つてケリ

兒玉の素性

戎克を救助

滿鐵相撲幹事

海と空と (21)

高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

虚無 (二)

「それはさうと、隨分顏を見せなかつたのね、何處を飲み廻つてゐたの」

とボールは駱山へ笑ひかけた。

「どうして。飲んでるどころか」

駱山はにやくと思はせぶりに唇を歪めて、盃を甜めるやうに口へ持つて行つた。

「飲んでなきや西崗子（支那淫賣窟）あたりでせう」

「冗談を。これでも良家の淑女にもて〱困るつて方なんだからな。さうがつく〱はしてゐないて」

「どうだか」

ボールは彫りのいゝ鼻から二本の煙を鮮かに吹き出して、煙草を棄てた。

「やに信用がねえんだな。現に御無沙汰してたと云ふのもその爲につて譯だから氣の毒だよ」

と駱山は掌で頭を撫でてみせた。

「ちや奢りなさいよ」

ボールは疲れてる風に滿欠伸の中でさう云つて、斜に襄の卓子の方を眺めた。襄の相手をしてゐる八重子が丁度此方を向いて、ボールに意味あり氣に笑つた。ボールは、はつ、と駱山へ顏を顰した。

「奢つてもいいれ。何分恐ろしく引張り廻されて了つたんだから」

駱山は續けて無駄口を叩いてゐた。

無駄口を叩きながら駱山は瑞枝が絡りと襄へ紹介して貰ひたがつてゐた事を思ひ出してゐた。そんなことは暢へ頼む方が手つ取早いのに瑞枝は何故か駱山へ依頼して來た——それが駱山は一寸得意でもあつた。（一つ、顏を出して瑞枝の話でもしてやるかな）と彼は襄のボックスへ氣を配りながら考へた。

ボールは始まつた舞の歌に合せて口笛を吹きながら組んだ脚の爪先で拍子を取つてゐた。

廚の方へ開け放つた窓から、部屋の燈火を受けて水々しく光る綠葉が見える。煙草を酒と人のいきれが靜かにその方へ流れて出て行つた。少しづつ客が立てこんで來てゐた。入港した米國の巡洋艦の水兵達もはいつてゐた。その連中が時々、コップで卓子を叩いて、「へーい、ビヤー」などと威勢のいい大聲をあげた。

駱山は漸く襄の卓子へ行くつもりになつて腰をあげた。と、同時だつた。襄が拂らうとしてボックスを離れた。

二人は棕櫚鉢の傍で顏を合せて立止つた。

「つは、とんだ處で」

と駱山は云つて、眼鏡を指で一寸持ち上げた。

「大體顏を合したのは內地以來だれ、之、君が歸つてからも僕あ訪れて行つたことあるんだけど出て來ないんだからな」

襄は最初知らぬ人にでも話しかけられたやうに怪訝な顏をしてゐたが、漸く思ひ附いたと云ふ風だつた。

「あゝ、光彌さんか」

そしてそれつきりだつた。

駱山は氣が拔けたやうに、そのまま過ぎ去らうとする襄の肩を摑まへて云つた。

「まあ待てよ。君に紹介したい人がゐるんだ。……僕が紹介する筋合でもないんだが、村田瑞枝嬢の友達の」

襄が默つてゐるので光彌は獨りで喋つた。

「君が羨ましくなる程美人なんだぜ。それが君に逢ひたがつてるんだからな。君の家へ行くのは嫌だつてんだから何處かで機會を作らうぢやないか」

だが襄は、喋る機械人形でも見てゐるやうに光彌を眺めてゐるだけで、八重子の持つて來た釣錢を取ると、無言でさつさと出て行つて了つた。

ボールは默つて、椅子に掛けたまゝ、それを聞き眺めてゐた。

第十一回 滿日特選碁戰

互先 先番 三段 中山秀營氏
三段 中川新氏

—【1】—

黒	白
●二一 ニの十二	○二二 ホの十二
●二三 ニの十一	○二四 トの十六
●二五 チの十八	○二六 リの十七
●二七 ハの十八	○二八 ロの十八
●二九 ニの十八	○三〇 ロの十九
●三一 ロの十四	○三二 リの十八
●三三 ロの十五	○三四 ロの十七
●三五 チの十七	○三六 チの十六
●三七 トの十七	○三八 ヨの十七
●三九 リの十六	○四〇 ヌの十六

對局者感想

黒曰く 二九はロの十九と粘ぐ方が良い、さすれば白三十は絕對です、本圖は白に三十にてロの十三と打たれるのがいやでした

白曰く 三二は見損ひでした三三と打つべきです、二三と打たれては大變でした、つゞいて三四は大輕率ですこれですつかりいけなくしました、三四はその十八と取つて置くべきです、圖の如く三五、三七で取られては問題に成りません

滿日俳壇 募集規定

次回課題「霜」「火事」「河豚」 ▲句數無制限 ▲各題別紙 ▲半紙大の用紙に大字にて明記のこと ▲締切十一月十五日 ▲封筒に「滿日俳句」と明記 ▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

けふの放送

大連 JQAK

十一月九日（洋樂の夕）

▲午前七時 ラヂオ體操 ▶午後七時 ニュース ▲英語講座「テキスト第四課」大連第二中學校片山寛郎 ▲マンドリン合奏（イ）糸杉の林にて（サルトリー作）（ロ）リコール・デ・カイロー（マネンテ作）滿鐵音樂會演奏部員、指揮高津敏 ▲ソプラノ獨唱（イ）紡車（藤井清水作）（ロ）ソルベージの歌（ブリッヒ作）渡部良子 ▲ピアノ聯彈「ノールウエー舞曲」（グリーク作）他一曲、關みよ子 直村のぶ子 ▲女聲合唱（イ）雁（アブー作）（ロ）サンタルチア（ハ）旅愁（山田耕作編曲）滿鐵音樂會演奏部員、指揮高津敏 ▲マンドリン四重奏「カッペラの教師」（カンパニーニ編曲）伊藤十五郎、小澤己年雄、太田辰雄 高橋忠之 ▲ヴァイオリン獨奏「ファンタッシーバレエ」（ベリオ作）阿部武夫 ▲ブラスバンド（イ）双頭の鷲（ワグネル作）（ロ）序曲黃金の物（ジユレッペルゲル作）（ハ）ラ・ソレラ（クラーク作）（ニ）軍艦行進曲（瀬戸口藤吉作）沙河口工場ブラスバンド、指揮高津敏 ▲職業紹介事項 ▲ニュース ▲氣象通報

東京 JOAK

十一月九日

▲講演（六時三十分）未定 ▲狂言（七時）「千鳥」シテ太郎冠者（島田政志）アト主人（秋山潮東）コラト酒屋（增田光信） ▲尺八（七時三十分）「紅葉」（中尾都山作曲）一部片山雄山、同小西松山、二部津田維山、同入坂鈴山 ▲連續講談（七時五十分）「內田萬之助」（終席）桃川若燕

寢返を良心に恥た 悲慘な樸炳珊

完全に粉碎された省城奪回計畫

【チチハル】松木〇〇部發表＝拜泉に在りて匪首の宣傳脅威のため動搖しつゝあつた樸炳珊は遂に反江省軍に降り、十月十八日自ら部下を督して泰安鎭攻擊に出發したが諜報によると彼は寢返りの際に次の如く述懷したと言はれて居る

今叛軍に寢返る事は韓省長及び拜泉市民に對して實に面目ない余は良心に恥ぢて九月分の軍費及衣食を受領する勇氣がない、適當の機會に再び江省軍に復歸したい

各種の反滿、反日宣傳に迷はされた部下團長以下の脅威のために前途を誤つた樸炳珊の

眞情 も轉た悲慘である、斯くて齊克線一帶に不穩の空氣漲り、第五路南延芳匪は樸振の一派たる吳天石匪と合流して十月二十一日大擧克山を襲擊したが、克山黑田部隊の機敏巧妙なる步砲兩部隊の協同作戰に依る迎擊及び追擊に依つて一千有餘の死傷者と多數の兵器を遺棄して北方に潰走しまた起つ能はざるに至つた、樸振の主力約四千は野山砲及び迫擊砲を以て、二十日以來泰安兵營に在りし林大尉の守備する守備隊を力攻したが隊長以下意氣軒昂之を

死守 して一步も進むを許さず、二十日午前八時先づ中島特務曹長壯烈なる戰死を遂げ續いて同八時三十分林大尉彈丸に斃れ

機敏な皇軍の行動

て指揮官を失ふも、隊長以下一同益々奮起熾烈なる皇軍の志氣を遺憾なく發揮し、屢々出擊して敵膽を寒からしめ、廿七日樸村、宍戶兩支隊の救援軍到着迄堅忍持久して大和男子の名を恥しめず、同日兩枝隊到着と共に守勢は玆に斷然一變して攻勢となり克山方面より前進せし黑田枝隊と相協力して十一月一日完全に泰安鎭の敵匪を掃蕩し目下通寬鎭に向ひ

追擊 中である、又拉哈守備隊方面にありては第三路線徐子鶴軍約四千山砲、迫擊砲、重輕機關銃等多數を以て十六日襲擊し來り、爾後連日連夜獨力を以て交戰し敵に數千の損害を與へ二十三日及三十日の兩回に白木及新井兩部隊の增援を得て三十一日攻擊に轉じ十一月一日は猛然敵に對し訥河方面に追擊中である、以上の如く所謂反江省軍の省城包圍攻擊、黑龍江省チチハル城奪回計畫は、皇軍の機敏と勇敢とに依りて常に其機先を制せられ、且つ

壓迫 に次ぐ壓迫を以てせられ見事我軍のために敵の比較的巧妙なる計畫も遂に粉碎せらるゝ所となり敵匪は今や全く四散して復再取拾すべからず寒氣と飢餓に苦しめられ且つ彈藥軍需品の缺乏とのため施すに術なく、彼等の潰滅は將に目前に迫つてゐる

て我江田中尉輕傷、其他負傷兵七名、何れも輕傷である

裸體で奮戰の 利光驛長

外四名生死不明

【チチハル】十月廿九日における泰安鎭方面の激戰に際し行衞不明となつた邦人滿鐵社員は

泰安驛長（元開原驛長）利光正路 同驛助役（元田家驛長）中山敏樹 同驛員（元安東列車區員）古川年定、同（元大連埠頭事務所員）山村菊治、年原國治の五名で內利光驛長は既報の通り裸體の儘拳銃を執つて應戰せる事實に徵し壯烈なる戰死を遂げしものと見られて居るが、未だ屍體を發見するに至らず他の四名は生死不明にして一說には殉職したとの說有力であるも又拉致說もある

頭目從來

傷いて捕はる

【鐵嶺】六日午前十一時頃鐵嶺縣城の東方十支里趙家溝部落に於て折柄警邏中の第一區自警團八十名が銃創を負ふた一人の滿洲人を發見色々訊ねたところ右は過般來鐵嶺開原兩縣を掠奪し廻つた賊團頭目從來のなれの果てなること判明彼は二ケ月前討匪官兵の猛射で負傷し傷が未だに癒らないので治療のため當城內に潛入せんとしたが惡運盡きて逮捕され目下嚴重取調中である

零下八度の寒に 防寒具も着けず

大活動の皇軍に 滿洲國住民感謝

【チチハル】迫擊砲を有する二千有餘の樸炳珊軍匪は夜半より克山城の東北西の三門より襲擊を開始せるも我守備兵が警備中なりし東北二門は直に多大の損害を敵に與へ擊退した、されど我警備區外なる西門（滿洲國側警備中）より敵は市內に殺到し來り掠奪を開始したが我軍の步哨線より之を擊破したので敵は周章狼狽西北方に向け遁走した、我軍戰死一負傷五、我が黑田枝隊は零下八度の寒氣に防寒具も身につけず奮戰した、晝夜を分たぬ皇軍の大活動には滿洲國住民等只々感謝の念を以て安堵してゐる

黑田枝隊 敵を追擊

我軍輕傷七名

【チチハル】黑田枝隊は二日朝通寬鎭、泰安西北方約十里の地點に於て敵を追擊して山砲一門迫擊砲數門を鹵獲し、彈藥九千發、牛馬數百頭鹵獲、なほ群る敵を東北方に追擊、敵は漸次北方に向け退却した、其數約二千數百、此戰鬪に於[illegible]

蘇も下手すると 馬の二の舞さ

小磯參謀長談

【チチハル】重大任務を帶びて多數の同行者と共に四日來齊せる關東軍參謀長小磯中將は五日龍江飯店に於て記者團と會見、約一時間半に亘つてホロンバイル問題に就いて談る

蘇炳文と云ふ滿洲ゴロが羽織の裾をまくつて、滿洲國を向ふに廻して一寸見得を切つたのが、所謂今度のホロンバイル事件と云ふ問題さ、此頃寒くはなるし、學良と云ふ

親分の旗色 は益々惡いし、此儘ぢや自分の立場も好くない、やり切れなくなつてつい手近にあつた日本人を監禁と云ふ賍品を添へて之なら大丈夫だと見えを切つて見た迄は大出來さ、だがさう一切萬事奴さんの思ふ樣に甘味くばかりは行かない、滿洲國にだつてさう／＼馬鹿ばかりは居ないからね、其上日本といふお嬰格もついてゐる、奴さんだつて元々自分の立場が不安心だから始めた話で、一身が安心さへ出來ればよいのだ、所がそれが安心どころか下手をマゴつくと却て自分の

一身が危い 馬占山の二の舞なぞいふ事になつちや大變だ、日本人監禁といふ窮餘の一策が却て自分の手を燒く樣な結果になつちや大變といふ樣な目下の場合になつては手も足も出まい、けれども行掛り上何とか始末をつけなければならない、自分の男も下げ度くはないが、滿洲國でも日本でもさう思ふ壺に許りは這入つて呉れず、實は表面丈けは偉さうにして居ても內心大弱りの體と云ふ所だらう、日本だつて相手の心が讀めて居るのに踏んでも蹴られてもと云ふ馬鹿な芝居は打ちやしない、押す所迄押して置いて夫からでも遲い事はない

蘇と張學良 との間に通信は行はれて居るらしい、併し今の場合單に通信と云ふ位の所で、人間を出すとか彈藥を送るとか云ふ大げさな事は元より出來る可き筈はない、其外蘇炳文ばかりぢやない、樸にしたつて鄧にしたつて南延芳にしたつてお互に多少の連絡はあつても、お互に詳細の事は何一つとして解つては居ない、其所へ持つて來て、一體支那人て奴は嘘の上手な連中だから西の方ぢや、東の方が馬鹿に景氣が好いと思つて居るし、東の方ぢや西の方の景氣の好い事を宣傳するし、彼らは日本軍がチチハルを失つて洮南邊迄追遣られたなどの

嘘を眞面目 で云つて、それが又平氣で信じられて居る今日此頃なんだから、無理もないと云へば無理もないんだが餘りに馬鹿くしい話でもある、併し何れにしてもそんな事柄が一掃されて邦人救出が滯りなく出來上るのも餘り遠くはない事だらう、蘇炳文なんかも今の中にトクと考へて置かぬと馬占山の二の舞は決して有り得べからざる事柄ぢやないかられ、滿洲國もあと四、五年の內には治安も出來る事だらう、まあ、あわてずに一步く宛確實な基礎の上に發展して行く事だね

痛切に感じたのは 駐滿軍の增兵だ

中井一夫代議士談

【チチハル】神戶市選出衆議院議員中井一夫氏は二日來齊軍部領事館滿鐵公所其他一般視察を爲したる上離齊したが往訪の記者に語る

問題の北滿チ、ハルを見學して痛切に感じたことは在滿軍隊の增兵である、廣大無邊な曠野に一、二個師團置いたとて將兵を徒らに苦勞させる許りだ、眞に滿洲國の和平を計るのは先づ增兵あるのみだ、國際聯盟には既に代表をも送り且つ我國の朝野の態度も一致してゐるので、最早何の懸念もない、堂々と滿洲國建設のため攪亂者を一掃する意味に於いて善處すべき時機さ思はれる、零下八度の初冬に辛苦をなめつゝ滿洲國建設に努力されつゝある軍人諸子に滿腔の感謝を捧げると共に、第一線に銃後の人として活動されてゐる諸子の御健鬪を內地の諸兄に訴へ益々我々國民の責任の大なる事を痛感するものである

猩紅熱 豫防注射

施行日割

【鐵嶺】當地小學校及び普通學校では兒童の保健の見地から猩紅熱の豫防注射を全兒童に施行することゝなつたが先づテスト注射を行つてその結果必要と認める兒童にのみ行ふ計畫で左記の如く注射施行日割を決定してゐる

第一回テスト、十一月十日、第一回豫防注射、十一月十一日、第二回注射、十一月廿六日、第三回十二月三日、第二回テスト十二月十六日、第四回注射、十二月十七日

今回の注射は特に滿鐵にて調査研究を遂げたもので今春長春に於ける如き憂慮すべき反應等は絕對にないものであると

新京を脅かした 殺人強盜團

共犯三名を逮捕

【新京】最近一ケ月の間に長春において殺人強盜事件が突發、警察署當局の決死的努力によるもその犯人の逮捕を見ず、例により事件は迷宮に入りとまで噂されつゝあり

その例をあぐれば九月十九日の入船町滿洲人方における強盜事件同月二十日の祝町井本運送店支店長矢口勝郎の殺人強盜事件十月十一日の入船町渡邊存吉方の強盜事件、同月二十七日城內六合屯の滿洲人方の強盜事件、十一月二日梅ケ枝町の材木業者永岸治十二方の強盜事件等々であるが司法係ではその犯罪形跡より見て如何にしても同一系統の團體の所爲なるものと目星をつけ主任倉田警部以下晝夜兼行これが取調方に努力しつゝあつたところその後續々と遺留品又は證據物件等發見され、五日より六日の兩日に亘つて遂に三名の共犯者を捕縛するに至つたが、首魁と見らるゝ一名は逸早く高飛びして居らなかつた、しかし大體において見當もついたので近く逮捕される見込みである

嗚呼 壯烈島田伍長（3）

海倫市街戰の眞相

小尾大尉手記

西門衞兵の大格鬪戰

それは北門衞兵の銃聲を聞くと直の事であつた。突如西門公安局裏手及び本道方面より百名の敵匪紅槍隊は生意氣にも西門衞兵を急襲して來たのだ。

十月十日、それは双十節の所謂支那國恥記念日だ。衞兵全員もこの記念日に此事あるを警戒怠る事なく、監視に全力を擧げて居つたので、步哨江尻一等兵先づ之れを發見、直に銃聲を以て警報すると共に「敵襲々々」と衞兵所に急報した。

迷信に凝りかたまつた紅槍隊彼等は、何でも佛樣の黃色いお札を燒いて飮めば彈丸は中らないと確信してゐる大馬鹿者、先づ西門の步哨を血祭りにせんものと物凄い勢ひを以て五名江尻一等兵に向つて來た。江尻一等兵は第一中隊切つての銃劍術の達人、敵之れを知るや知らずや、忽ちその一名は彼の銃劍の露と消えた。然し敵は四名こちらは一人、ほんとに第二大和の劍劇そのもの、格鬪が始まつた

此の時だつた、同じく立哨中の澤浦一等兵は西方を警戒してゐたが後方を振りかへつてこは一大事と許り、兼て自信のある射擊を以て不意擊ちをくらはした。と、眞赤な大きな房の附いた槍を持つた男それは敵の中隊長だつたが、もんどり打つてうち斃れた。兩步哨はこゝぞとばかり相協力して急射擊を浴びせかけた。敵はこの不意の射擊に全く驚愕し、殆ど十數米突見る間に退却した。然し兩步哨とも忽ち五發の彈丸を擊ち盡して仕舞つた。之れはしまつたと思ふ間もなく、射擊止むや否や敵は新手五名の增援を得て、彼の物凄い長槍を打ち振りく更に近づいてくる。絕體絕命、兩名は思はず後の崖下に飛び降りた。それは射擊の位置を得るためだつた。こんな妙案が一機步哨に出來るものだらうか？いや皇軍には神樣がついて居る、神樣がそうさしなさつたのだ、二人は直に彈丸をこめた。頭の上では八名の敵がなしごいてどうしようかと考へぐんで居る。此の時だつた、突起つた銃聲二發、敵もこの沈[illegible]きつた神樣の樣な步哨の行動[illegible]れ入つたのか、衞兵所の方へ逃げて行つた。步哨は直に崖上の道路に驅上り後方より急射擊を開始した。[illegible]謂ふ勇敢さだらう。江尻一等[illegible]先の格鬪で左下腹部に刺創を[illegible]軍袴は眞赤に染まつて居る、[illegible]神々しい奮鬪振りだらう。

嗚呼島田伍長

一方步哨の「敵襲」の聲を聞[illegible]步哨係りの島田伍長（當時上等兵）と控兵青木一等兵は、步哨[illegible]ふしと知るや直に銃をとり、[illegible]

射殺された 邦人六名

【チチハル】十一月二日午前零時[illegible]邦人共に憤はみ惡虐無道なる南延芳の部下惡鬼の如き一千名の匪賊の爲めにあえなき最後をとめし人々は左の如し

本籍愛媛縣松山市本屋町一丁目二番地現住所克山縣城內西大街無職今井巳代吉▲本籍東京市神田區佐柄木町六現住所克山縣城內南大街東亞土木員岡村良作▲本籍不詳現住所克山縣城內南大街無職北澤外次郎▲本籍不詳現住所克山縣城內南大街東亞公司員高木伊助▲本籍群馬縣利根郡新治村入須川現住所克山縣城內南大街雜貨商神保長太郎▲本籍三重縣三豐郡桑山村岡本現住所克山縣城內南大街雜貨商三野秀定

右六名は十一月二日午前零時匪賊克山城內に來襲の際匪賊の爲射殺せられたので克山憲兵分隊に於て檢視の上四日火葬に附せられた

裝甲車出動 待機中

【鐵嶺】金山好以下數名の頭目合流せる匪賊團が亂石山の東方一帶に蟠居し居り何時滿鐵沿線を襲はんとも測られぬので之が警戒のため奉天より我が守備隊裝甲車出動し五日夜以來待機中である

殉職驛員の 遺骨歸る

【鐵嶺】齊克線泰安驛の匪賊來襲事件で名譽の殉職をした鐵嶺驛員尾原邦府氏の遺骨は七日午後八時十八分着列車で歸鐵したが驛頭には未亡人に伴はれた遺兒三名もこれに出迎へ友人其の他一般市民數の出迎へ者があつた

能率增進の爲 支那語講習

四平街輸組で

【四平街】滿洲國人の日本語熱と共に邦人の支那語熱も日々に旺盛に向ひつゝあるが、其の現れの一として四平街輸入組合では組合加入商店の能率を向上させる爲め來る十日より每週三回午後八時より同組合會議室に於て組合員及其の家族並に店員等の通俗講演、支那語講習會を開催することゝなつた、講師には公學校教員が囑託される筈で其の結果は各方面より可成り期待されてゐる

齊克線列車運 行時間改正

【チチハル】十一月五日より齊克線列車運行は左の通り改正された

龍江、泰安間列車

龍江發午前七時半　泰安着同十一時十七分

泰安發午後一時　龍江着同四時二十四分

寧年拉哈間

寧年發午前十時　拉哈着同十一時十七分

拉哈發午後〇時三十分　寧年着同一時四十七分

四洮鐵路局の 模樣替完成

【四平街】四洮鐵路局の模樣替は既報の如く去る八日始工以來着々工事の進捗を見せてゐたが此程完成も近附き工事中不自由なる思ひで執務してゐた各處課は大々粉色された古巢に舞戾り素晴らしい內外美觀の現出に局員達の心は彌が上に朗かである

傷病勇士入院

【鐵嶺】六日午後六時五十五分發列車で鐵嶺衞戍病院に入院中の傷病勇士十七名は內地歸還することゝなり出發同日午後九時十三分發急行にて傷病勇士三十七名長春より轉來當地衞戍病院に入院した

警官隊出發

【奉天】奉天署の島田、高橋兩警部補は警官隊を引率し零下何度の嚴寒を衝いて七日午前十時半奉天を出發し柳橋子へ向つた

名譽の負傷者 五十名を收容

【チチハル】十月十五六日以降約半ケ月無援孤立の中に在りて惡戰苦鬪を續けて邦家の爲めに尊き負傷を蒙つた名譽の勇士約五十名、赤い心を白い衣に包んで四日午後六時克山泰安鎭地方の戰地からチチハルに到着し當地の野戰病院の人となつた

開原縣長更迭

【鐵嶺】開原縣長丁一青氏は家事上今回辭任し後任に奉天公安大隊長であつた常守陳氏が任命され着任した

警察機獻金

【金州】金州に於ける其の後の警察機獻金者は左の通りである

金二十四圓五十錢 關東廳種馬所 昆野巽外十七名

旅順の噂

ある夜のことだ、藝者の江戶ッ子藝者重之助と壽美子が或お客さんと共にヨシノカフエーの前で自動車を待つてゐると突然現はれた陸軍の下士三名、劍を拔いて咽喉へ突きつけた▲御客の方は流石相手が軍人だから好いように身を隱したが重之助へは藝者と見てか一寸冗談が過ぎたかたまらない、持ち前の啖呵が爆發した「コラッヤイッ手前、それでも帝國軍人の仕業かッ……」後は一切夢中で何を云つたか本人さへ判らぬ大爭鬪が始まつた正に場面は默阿彌式の山場だ、昔であつたら相手は御侍、それに藝者と來てバックは薄明い電光が街樹を通して靑白い、そこへ御定まりの留女やら留男が現はれてマアく▲で藝となつた▲重之助警察になつて思ふ存分云つてやつた、が悲しいことには姿も女ネー、口じやエライことを云つても熱い淚がポロポロ[illegible]

祝大滿洲國承認

國難日本刀（148）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（八）

「いけねえ」
と濤次はいつた。
「…………」
理吉は冷靜な眼を上げた。お加代も——かの女は豫期しない不安を感じて、濤次を見た。
「手がまはつたよ」
濤次の聲も落着いてゐた。
「さうか」
理吉は答へて、
「お加代さん、あんたは其處から平氣な顏で、出て行つて下さい」
お加代には、その意味がわからなかつた。
「さうだ。あなたには何の係り合もない事だ。わたしたちは、お上から睨まれてゐる。いつ何時どんな事があるかわからねえ身體なのだ。あなたの事は、二人が引受けた。あの人に逢はせる日も遠くはねえ。體を大切に待つてゐなせえ。ひよつとすると、だしぬけに、お迎ひに來るかも知れねえ。われわれに構はねえで、さあ、お立ちなさい」
廊下も、外も、異樣に靜まり返つてゐる。彼等はその靜かなものから、次に來るべき異變が感じられるのだ。
「早く……」
と理吉も促した。
「はい」
「たかが木ッ端役人どもです。われわれは無事にこゝを逃れます。心配しねえでお出でなさい」
「また逢ふのも、近い事です」
「さあ……」
お加代は默つて、頭をさげて、立つた。
廊下に人のけはいがした。かの女は襖をあけようとして、躊躇した。
「だてんの、まさかの用意に持つて來て置いたよ」
濤次は、二人の脇差を風呂敷包にして、持ち込んでゐた。それを解いて、一本を理吉に渡した。
「かまはねえから、斬り破るのだ。ちよつと骨だが、お互に無事に逃げようぜ」
「合點だ。お加代さん……」
まだ出て行かないお加代の事が心にかゝる理吉は、みづから廊下に出る襖に手をかけた。
濤次は二本の燭臺の、一本を吹き消し、一本を逆手につかんで、待つた。
理吉は襖をあけた。とたんに、
「御用ッ」
と沈默をつんざいた。
濤次は灯を消した。闇、闇は殺氣をふくんで動搖した。隣室との襖が、大風に吹き飛ばされるやうにバタバタと音をたてた。そして、いたる處から、
「御用、御用……」
の聲が急雨のやうに降つて來た。
「神妙にしろッ」
廊下で、お加代が捕はれたらしい。闇——を豫期した御用提灯の光が、をどつた。
十手が光つた。杯盤がくづれ、物が飛んだ。
さうして、理吉と濤次が拔いた刀が、いなづまのやうに縱橫に走つたのだつた。
聲、音、あらゆるものがすさまじい響きをたてた。その中で、
「だてんの……」
と濤次が、重く沈んだ聲をかけた。
「おゝ」
「落合ふ場所は……例の處だ。別れ別れに。仕方があるめえ。氣をつけろよ」
「俺の事は……案じねえでくれ」
「御用だッ」
「えいッ」
濤次は身を躍らして、欄干から地上へ、體をちゞめて落ちて行つた。
「逃げたぞ。下へ」
「ぎやッ……」
血しぶきが、ほの暗い提灯の光をかすめて、走つた。理吉が刀をあびせたのである。その隙に、かれは廊下に飛び出した。

大劇浪曲日延 好評の女雲月

大連劇場の女流浪曲天中軒女雲月一行は初日以來好評を博し大入滿員續きなので更に八、九日の二日間日延べすることになつたが今夜の讀物は左の如くである
▲百々千鳥　天中軒月榮▲宇都宮　一風亭高千代▲岡野金右衛門　大和白菊▲田宮坊太郎　長崎嘉代子▲花川戸助六　妻川若奴▲白來也　妻川君代▲大石ミ安藝守　天中軒女雲月

ペーブメント

夜の歡樂をダンスホールに奪はれてカフエー街はいよいよ凋落の秋が深まりつゝある、一時あれだけ全盛を極めたミス、ダイレンすら最近の土曜日の如き花番で二テーブルだつた、これでは女將の言ふまゝに衣裳を揃へては赤字だと悲鳴をあげてゐる、このミス、ダイレンの凋落の蔭には次第に感じのよくない內情が暴露して常連の感じを急激に惡くしたものらしい、總體カフエーのサービスが行詰つて今までの中途半端なエロサービスが倦かれ、その反面相當場外取引が盛んに行はれてゐるものと睨まれてゐる、その證據にお名指しサービスが物凄く擡頭しつゝあるのも新しいカフエー風景である。またカフエーのダンスを實際に彈壓すればそれこそ連鎖街のカフエーは青栄に變であらう

多彩なプロで常盤座好評
獨唱と名畫解說大會

常盤座の「名畫の獨唱と名畫解說大會」は既報の如く本社後援にて六日から開催、連日の寒天にも拘らず好調裡に映畫「假染の唇」と「肉體と惡魔」及び阿部幸次氏の獨唱と松本喜太郎氏の特別解說で好評を博してゐるが、若きテナー阿部幸次氏の獨唱曲目中、村岡樂童氏作曲の「リットン節」は聽衆の關心を集め果然歡迎され、全市の流行歌たらんとして付すされてゐる、この大衆的興味あるプロによる嶄しい催しはいよいよ今明日限りであるから、本紙刷込み優待券を利用し、天候も回復したこの好機會を逸せず來會されたい

寶館が明日から突如封切上映することになつたバラバラ事件の映畫化淋しいお菊ちやんは▲物語の中心た葉山純之輔主演の志賀巡査と被害者の娘お菊ちやんに置いて▲例によりお涙頂戴の際物映畫で、其ため內地の檢閱を通過して來たものらしい▲解說も亦例によつて小笠原震音君が得意の熱演を振ひ寶館らしい陣容を整へる▲帝國館の日活映畫は愈々十三日限りで南氏經營は廿三日初日で開館する豫定▲プレイガイドの峰島氏が英國映畫「二つの世界」とドイツ映畫「ワーテルロー」の二本を配給する▲また「リオ・リタ」が入荷してゐるが近く映樂館に上映されることにならう（カットは淋しいお菊ちやんの杉田千惠子）

本社特選 新棋戰（其一）

角落先　七段△宮松關三郎　三段▲橋爪敏太郎

【圖は四四歩迄の局面】　▲橋爪氏 持駒　△宮松氏 持駒 ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂	銀	金	王	金		桂	香
二		飛					銀	角	
三	歩	歩	歩	歩				歩	歩
四					歩	歩	歩		
五									
六					歩	歩		歩	
七	歩	歩	歩	歩			歩		歩
八						銀		飛	
九	香	桂	銀	金	玉	金		桂	香

△二六歩　▲三四歩
△四八銀　▲三二銀
△五六歩　▲五四歩
△四六歩　▲四四歩
△五七銀　▲五二金右
△六六歩　▲六四歩
△六八玉　▲八四歩
△七八玉　▲八五歩

【土居八段講評】宮松君が早く六六歩をついた目的は敵に引角の戰法を用ひられ手順に八筋の歩を換へられて四二へ退かるゝ憂へあるを以て敵に六四歩を突かせ之を避けやうとの心算である、勿論敵が六四歩を突かなければ機會を窺り六五歩を突き出し此の筋の位を取る方針であらう。

【萩原六段解說】宮松氏の四八銀と二五歩突を控へたのは後に下手機關ひの場合に二五桂跳の手段を殘す意味である。橋爪氏の五四歩、四四歩は位負けを避けたもので、角落には一層大切な手段である續いて五二金右は下手機關ひの方針と決つたもので此處で四三銀と上ると本組定跡の順になる本組定跡は下手は上手の仕掛けを待つてそれに乘ぜんとするもので爲めに上手に非常に策戰が廣いことになり隨つて色々の定跡と變化に精通しなければ危險千萬である機關は下手より攻勢に出でんとするもので力戰にはなるが比較的變化に乏しいもので最近は下手機關ひに指すのが多いやうである。

名畫獨唱名解說大會
讀者優待割引券
この券持參者に限り七十錢
後援 滿洲日報社